10 ボデー

フロントバンパー……10－3
準備品……10－3
フロントバンパー……10－4
脱着構成図……10－4
分解構成図……10－4
フロントバンパーASSY &
フロントバンパーリインホースメント取りはずし…10－6
フロントバンパーASSY分解……10－7
フロントバンパーASSY組み付け……10－7
フロントバンパーASSY &
フロントバンパーリインホースメント取り付け…10－8
リヤバンパー……10－9
準備品……10－9
リヤバンパー……10－9
脱着構成図……10－9
分解構成図……10－10
リヤバンパーASSY &
リヤバンパーリインホースメント取りはずし…10－10
リヤバンパーASSY分解……10－11
リヤバンパーASSY組み付け……10－11
リヤバンパーASSY &
リヤバンパーリインホースメント取り付け…10－11
リヤスポイラー……10－12
脱着分解構成図……10－12
取りはずし……10－12
取り付け……10－13
フロントドア……10－14
準備品……10－14
フロントドア……10－15
分解構成図……10－15
分解……10－16
組み付け……10－19
バックドアステー……10－23
脱着構成図……10－23
取りはずし……10－23
廃却方法……10－23
取り付け……10－23
パワーウインドウ……10－24
準備品……10－24
部品配置図……10－24
単体点検……10－25
パワーウインドウマスタースイッチ……10－25
パワーウインドウドアスイッチ……10－26
パワーウインドウモーター……10－26
ドアコントロールリレー……10－27
電気式ドアロック……10－28
準備品……10－28
部品配置図……10－28
単体点検……10－29
ドアコントロールスイッチ（マニュアル作動用）…10－29
キーアンロックウォーニングスイッチ……10－29
ドアコントロールスイッチ（キー連動用）……10－29
ドアロック（ドアコントロールモーター）……10－29
ドアコントロールリレー……10－30
ワイヤレスドアロックリモート
コントロール…10－31
準備品……10－31
部品配置図……10－31
機能点検……10－32
点検……10－32
トラブルシューティング……10－33
トラブルシューティングの進め方……10－33
ドアコントロールレシーバー &
トランスミッター…10－36
ドアコントロールレシーバー &
トランスミッター…10－36
単体点検……10－37
ドアコントロールトランスミッター……10－37
ドアコントロールレシーバー……10－37
ワイヤレスドアロックメインスイッチ……10－38
ネームプレート & ストライプ……10－39
準備品……10－39
ネームプレート……10－39
脱着構成図……10－39
モールディング……10－41
準備品……10－41
ロワーバックフィニッシュセンターパネル……10－42
脱着構成図……10－42
取りはずし……10－42
取り付け……10－43
アウトサイドプロテクションモールディング…10－44
脱着構成図……10－44
アウトサイドモールディング取りはずし……10－44
アウトサイドモールディング取り付け……10－45
ルーフドリップモールディング……10－49
脱着構成図……10－49
取りはずし……10－49
取り付け……10－49
ウインドシールドガラス……10－50
準備品……10－50
ウインドシールドガラス……10－51
分解構成図……10－51
関連部品取りはずし……10－52
取りはずし……10－52

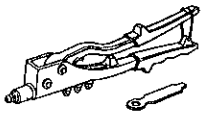
無断複製禁止

取り付け……10－53
関連部品取り付け……10－55
バックドアガラス……10－56
準備品……10－56
バックドアガラス……10－57
分解構成図……10－57
取りはずし……10－58
取り付け……10－59
クォーターウインドゥ……10－62
準備品……10－62
クォーターウインドゥ……10－62
脱着構成図……10－62
クォーターウインドゥガラス取りはずし……10－63
クォーターウインドゥガラス取り付け……10－63
スライディングルーフ……10－65
準備品……10－65
部品配置図……10－65
スライディングルーフ……10－66
脱着分解構成図……10－66
取りはずし……10－67
分解……10－69
組み付け……10－70
取り付け……10－70
スライディングルーフASSY調整……10－72
単体点検……10－74
スライディングルーフスイッチ……10－74
スライディングルーフドライブギヤ……10－74
スライディングルーフリミットスイッチ……10－75
スライディングルーフコントロールリレー……10－76
インストルメントパネル……10－78
準備品……10－78
インストルメントパネル……10－79
脱着構成図……10－79
分解構成図……10－80
ASSY取りはずし……10－81
ASSY分解……10－85
ASSY組み付け……10－85
ASSY取り付け……10－85
ルーフヘッドライニング……10－86
準備品……10－86
ルーフヘッドライニング……10－86
脱着構成図……10－86
取りはずし……10－87
取り付け……10－90
フロントシート……10－91
準備品……10－91
部品配置図……10－91
フロントシート……10－92
脱着構成図……10－92
分解構成図……10－93
取りはずし……10－94
分解……10－94
組み付け……10－96
取り付け……10－96
単体点検……10－97
シートスイッチ……10－97
パワーシートモーター……10－97
リヤシート……10－98
準備品……10－98
リヤシート……10－98
脱着構成図……10－98
分解構成図……10－99
リヤシート取りはずし……10-100
リヤシートクッションASSY分解……10-100
リヤシートバック分解……10-100
リヤシートクッションASSYおよび
バックASSY組み付け…10-100
リヤシート取り付け……10-100
シートベルト……10-101
脱着構成図……10-101
フロントシートベルト取りはずし……10-102
リヤシートベルト取りはずし……10-103
リトラクター点検……10-103
フロントシートベルト取り付け……10-103
リヤシートベルト取り付け……10-104
アウターリヤビューミラー……10-105
準備品……10-105
部品配置図……10-105
機能点検……10-106
電動格納ドアミラー機能点検……10-106
アウターリヤビューミラー……10-107
脱着分解構成図……10-107
ASSY取りはずし（ドアミラー）……10-108
ASSY分解（ドアミラー）……10-108
ASSY組み付け（ドアミラー）……10-108
ASSY取り付け（ドアミラー）……10-108
単体点検……10-109
アウターミラースイッチ……10-109
アウターリヤビューミラー……10-109
アウターミラーコントロールリレー……10-111
建付け調整……10-112
準備品……10-112
建付け調整……10-112
建付け基準値……10-112
フード建付け調整……10-113
フロントドア建付け調整……10-113
バックドア建付け調整……10-113

無断複製禁止

フロントバンパー

準　備　品

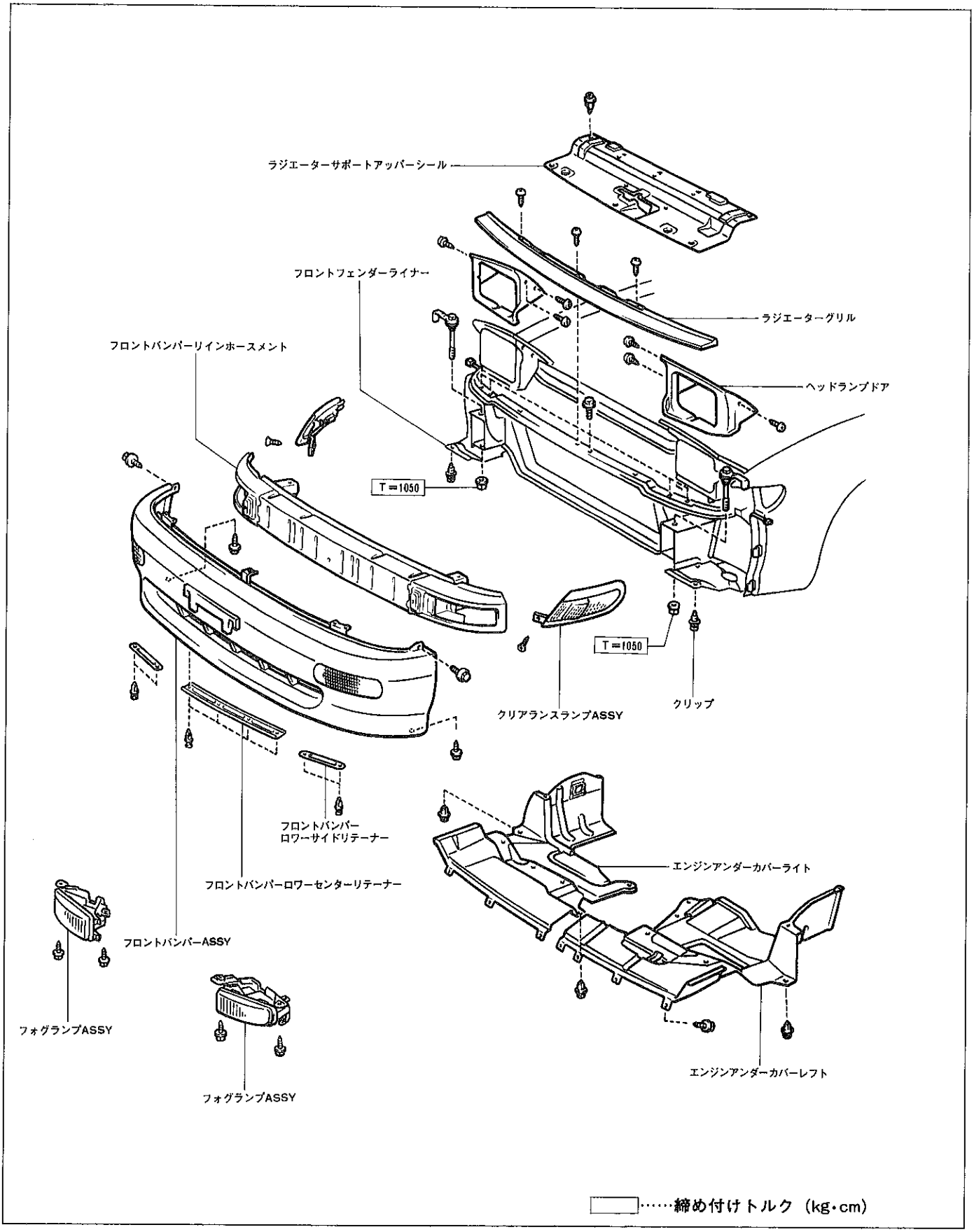
工　具		09060-20030　クリップリムーバー	クリップ取りはずし用
		(株)バンザイ 扱い　　ハンドリベッター HR-001	サイドサポートおよびサイドNo.2リテーナー取り付け用
	電気ドリルおよびドリル（3.2～3.5mm）		サイドサポートおよびサイドNo.2リテーナー取りはずし用

10

無断複製禁止

フロントバンパー

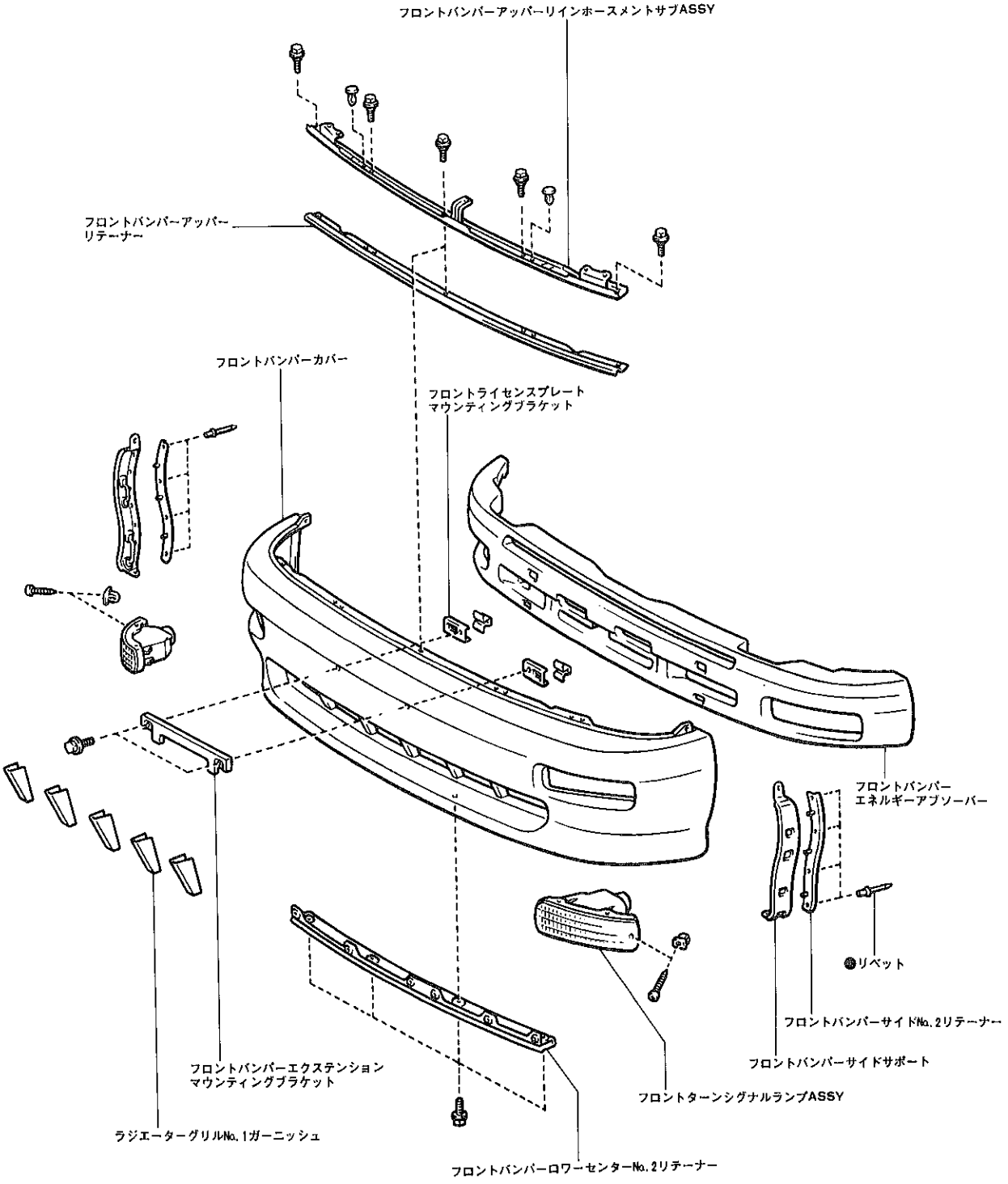
脱着構成図



U 9947

無断複製禁止

分解構成図

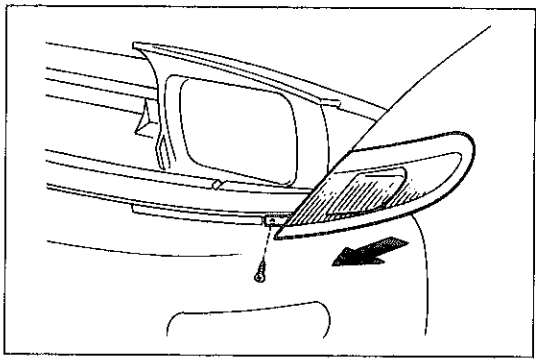


●……再使用不可部品

U9948

10

無断複製禁止



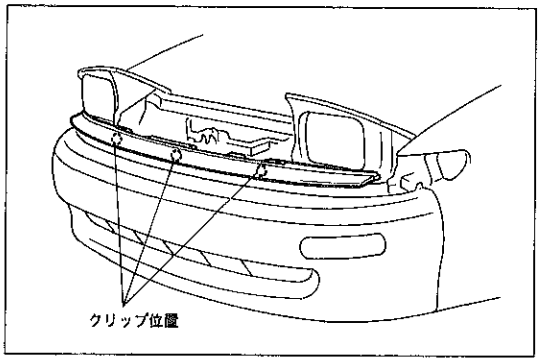
U9949

フロントバンパーASSY ＆ フロントバンパーリインホースメント取りはずし

1 クリアランスランプ取りはずし

(1) スクリューを取りはずす。

(2) ランプを前方へ押して取りはずし，コネクターを切り離す。

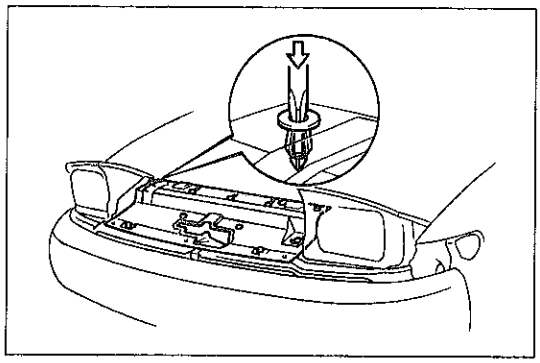


U9950

2 ラジエーターグリル取りはずし

(1) スクリュー３本を取りはずす。

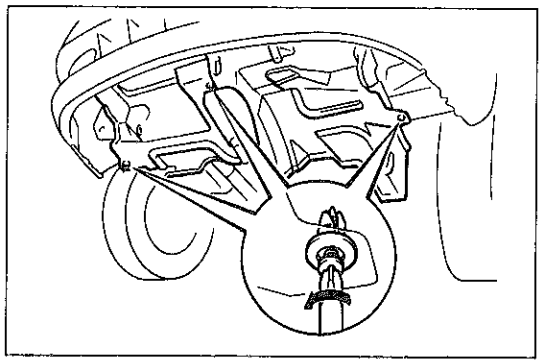
(2) クリップ位置を前方へ引いて取りはずす。



W0136

3 ラジエーターサポートアッパーシール取りはずし

(1) クリップ７個をはずし，アッパーシールを取りはずす。



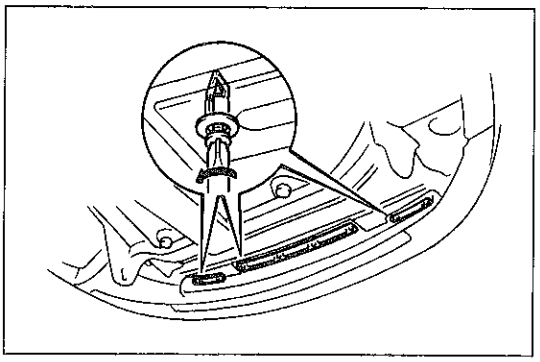
U9952

4 エンジンアンダーカバー取りはずし

(1) クリップ３個を取りはずす。

(2) スクリュー９本をはずし，エンジンアンダーカバーライトを取りはずす。

(3) スクリュー９本をはずし，エンジンアンダーカバーレフトを取りはずす。



U9953

5 ロワーリテーナー取りはずし

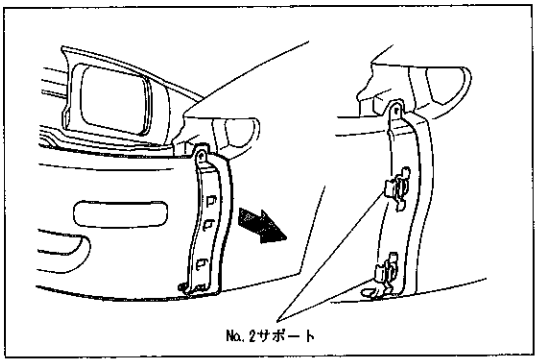
(1) クリップ８個をはずし，ロワーセンターリテーナーおよびロワーサイドリテーナーを取りはずす。

6 フロントバンパーASSY取りはずし

(1) サイドサポート部のボルト２本およびスクリュー２本を取りはずす。

(2) アッパーリインホースメント部のボルト５本を取りはずす。

無断複製禁止

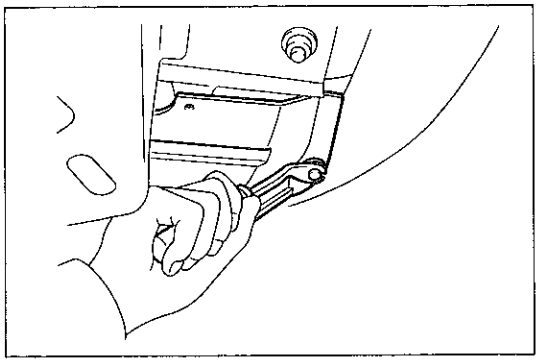


U9954

(3) サイドサポートを車両外側に引いてNo.2サポートとのかん合をはずす。

(4) ターンシグナルランプのコネクターを切り離し，フロントバンパーASSYを取りはずす。

7 ヘッドランプドア取りはずし


U9955

8 フロントバンパーリインホースメント取りはずし

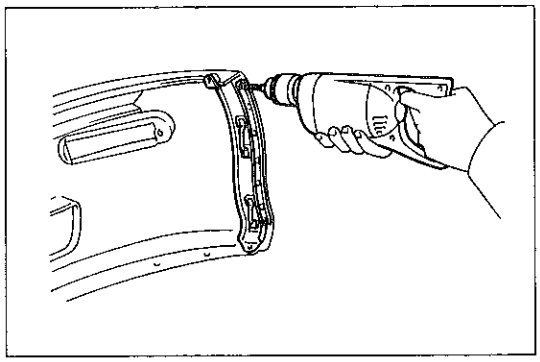
(1) クリップリムーバーを使用して，フェンダーライナー前端部のクリップを取りはずす。

(2) サイドメンバー部のナット２個をはずし，ボルト２本を抜き取る。

(3) フロントバンパーリインホースメントを取りはずす。

フロントバンパーASSY分解

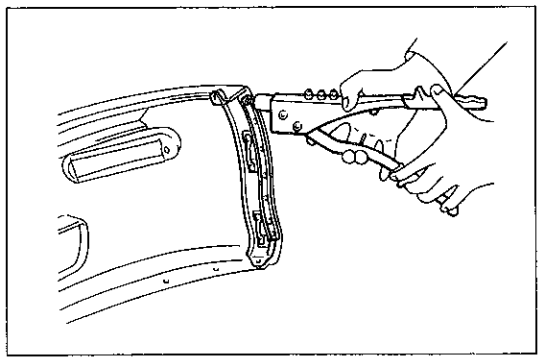
1 ターンシグナルランプ取りはずし
2 エクステンションマウンティングブラケット取りはずし
3 アッパーリインホースメント取りはずし
4 エネルギーアブソーバー取りはずし
5 ロワーセンターNo.2リテーナー取りはずし
6 ラジエーターグリルNo.1ガーニッシュ取りはずし
7 ライセンスプレートマウンティングブラケット取りはずし


U9956

8 サイドサポート取りはずし

(1) ドリルを使用してリベットを削り取り，バンパーカバーからサイドNo.2リテーナーおよびサイドサポートを取りはずす。

フロントバンパーASSY組み付け


U9957

1 サイドサポート取り付け

(1) ハンドリベッターを使用して，リベット４個でサイドNo.2リテーナーおよびサイドサポートをバンパーカバーに取り付ける。

2 ライセンスプレートマウンティングブラケット取り付け
3 ラジエーターグリルNo.1ガーニッシュ取り付け
4 ロワーセンターNo.2リテーナー取り付け
5 エネルギーアブソーバー取り付け
6 アッパーリインホースメント取り付け

無断複製禁止

7 エクステンションマウンティングブラケット取り付け
8 ターンシグナルランプ取り付け

フロントバンパーASSY &
フロントバンパーリインホースメント取り付け

1 フロントバンパーリインホースメント取り付け

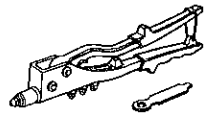
注意 サイドメンバー部ボルトの回り止め部が，車両外側となるようにボルトを挿入する。

2 ヘッドランプドア取り付け
3 フロントバンパーASSY取り付け
4 ロワーリテーナー取り付け
5 エンジンアンダーカバー取り付け
(1) スクリュー9本でエンジンアンダーカバーレフトを取り付ける。
(2) スクリュー9本でエンジンアンダーカバーライトを取り付ける。
(3) クリップ3個を取り付ける。
6 ラジエーターサポートアッパーシール取り付け
7 ラジエーターグリル取り付け
8 クリアランスランプ取り付け

無断複製禁止

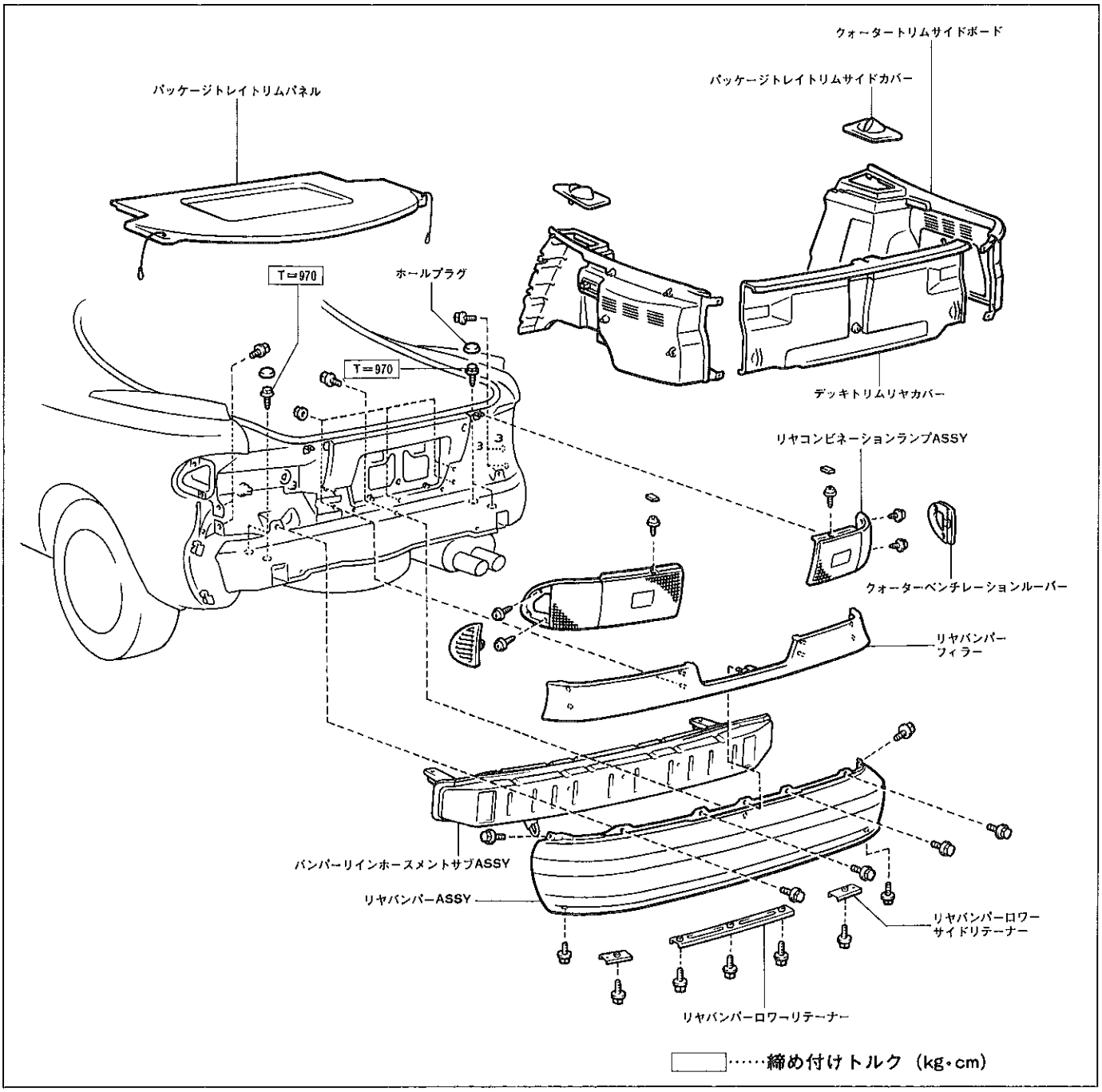
リヤバンパー

準　備　品

工　具		㈱バンザイ 扱い　　ハンドリベッター HR-001	サイドNo.1サポートおよびサイドNo.2サポート取り付け用
	電気ドリルおよびドリル（3.2～3.5mm）		サイドNo.1サポートおよびサイドNo.2サポート取りはずし用

リヤバンパー

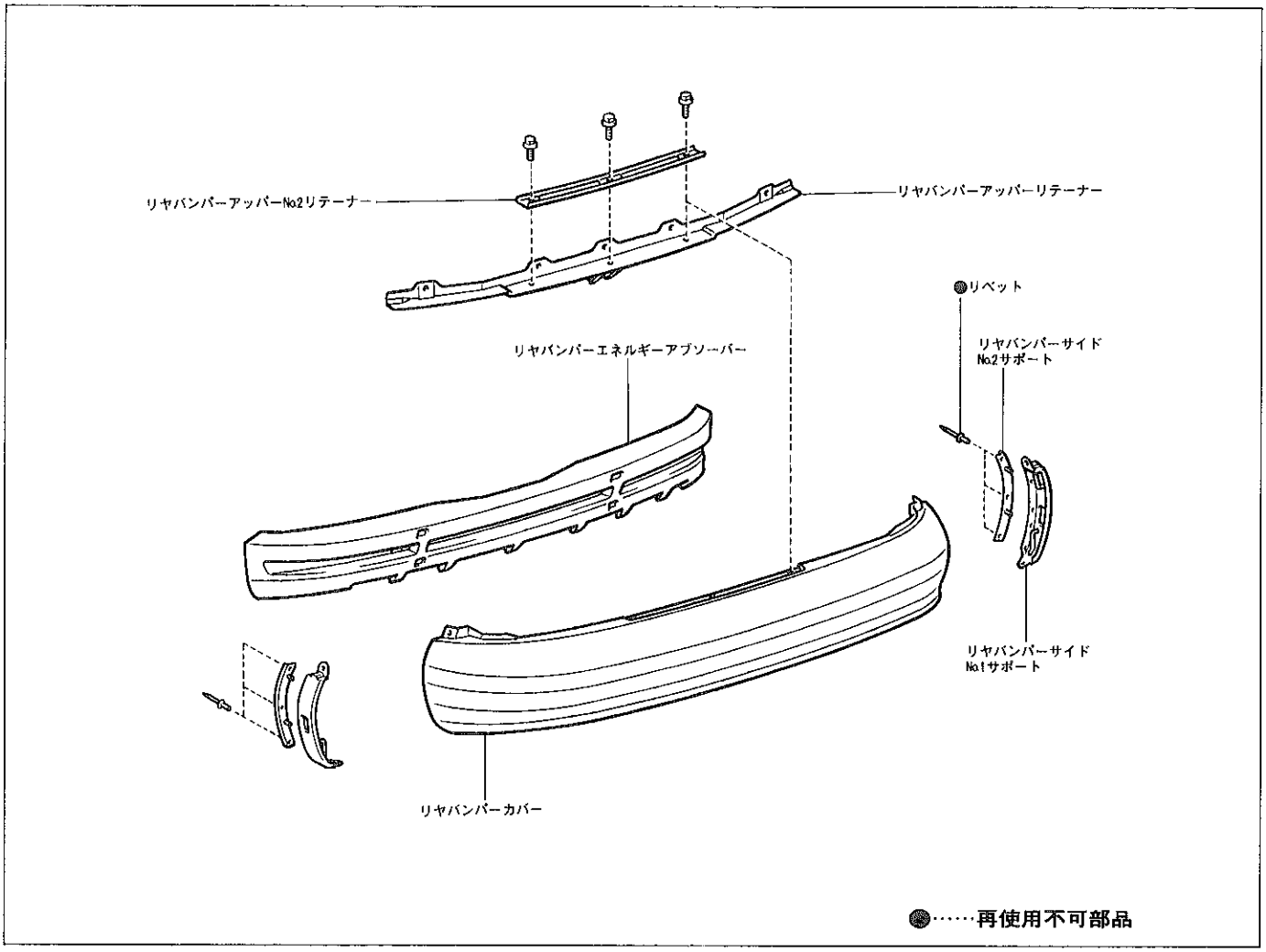
脱着構成図



U9958

無断複製禁止

分解構成図



U9959

リヤバンパーASSY & リヤバンパーリインホースメント取りはずし

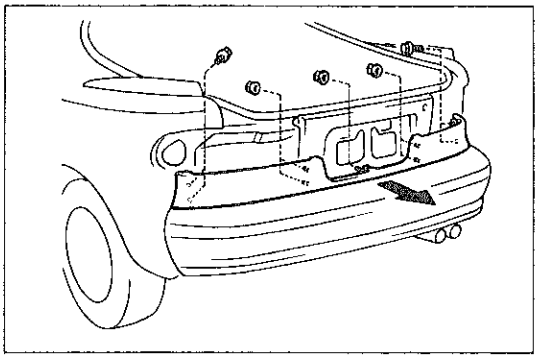
1 パッケージトレイトリムパネル取りはずし

2 デッキトリムリヤカバー取りはずし
(P10-88参照)

3 デッキトリムサイドボード取りはずし
(P10-88参照)

4 リヤコンビネーションランプASSY取りはずし
(P11-15参照)

5 リヤバンパーフィラー取りはずし
(1) ボルト4本およびナット5個を取りはずす。
(2) バンパーフィラーを後方へまっすぐ引き抜く。



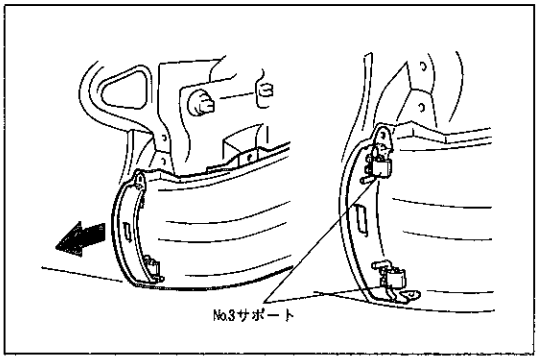
U9960

6 リヤバンパーロワーサイドリテーナー取りはずし

7 リヤバンパーロワーリテーナー取りはずし

8 リヤバンパーASSY取りはずし
(1) バンパーサイド部のボルト4本を取りはずす。
(2) 室内側よりバンパー中央上部のボルトを取りはずす。
(3) バンパー上部のボルト4本を取りはずす。

無断複製禁止



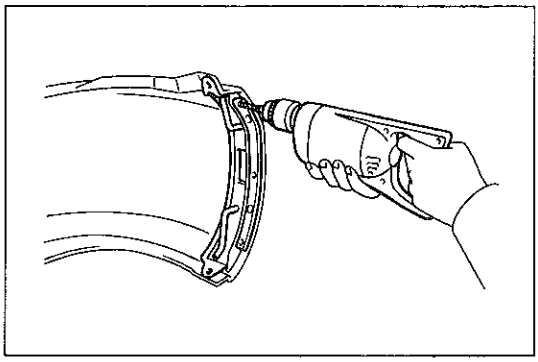
U9961

(4) サイドサポートを車両外側に引いてNo.3サポートとのかん合をはずす。

(5) バンパーASSYを取りはずす。

9 リヤバンパーリインホースメント取りはずし

(1) 室内側よりボルト4本をはずし，リヤバンパーリインホースメントを取りはずす。


U9962

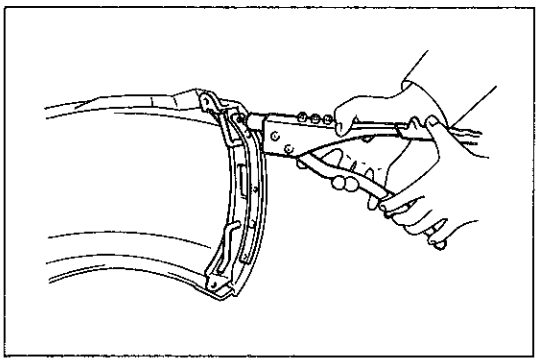
リヤバンパーASSY分解

1 アッパーリテーナー取りはずし

2 エネルギーアブソーバー取りはずし

3 サイドサポート取りはずし

(1) ドリルを使用してリベットを削り取り，バンパーカバーからサイドサポートを取りはずす。


U9963

リヤバンパーASSY組み付け

1 サイドサポート取り付け

(1) ハンドリベッターを使用して，リベット3個でサイドサポートをバンパーカバーに取り付ける。

2 エネルギーアブソーバー取り付け

3 アッパーリテーナー取り付け

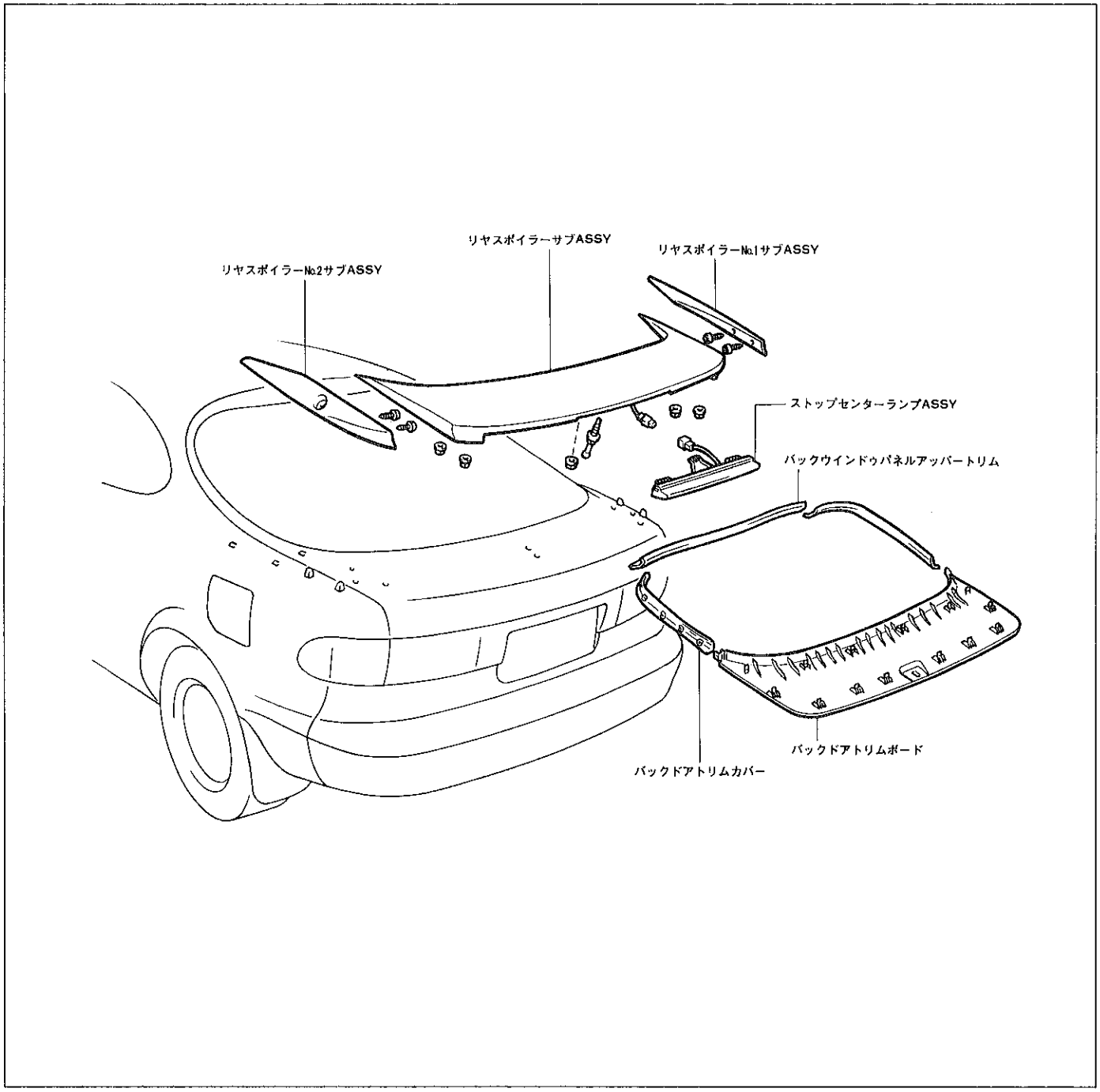
リヤバンパーASSY & リヤバンパーリインホースメント取り付け

(1) 取り付けは，取りはずしの逆の手順で作業を行う。

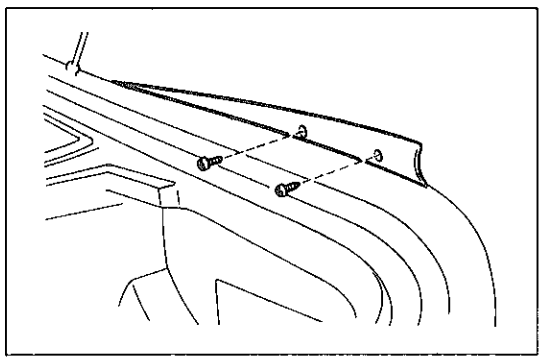
無断複製禁止

リヤスポイラー

脱着分解構成図



U9964



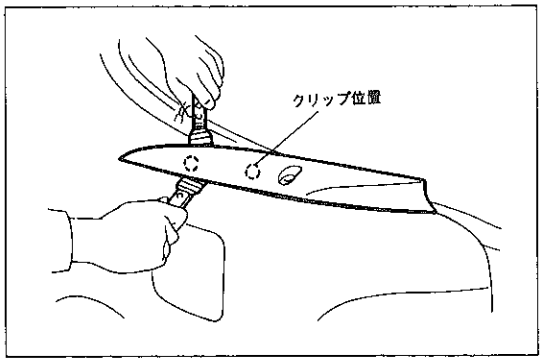
U9965

リヤスポイラー取りはずし

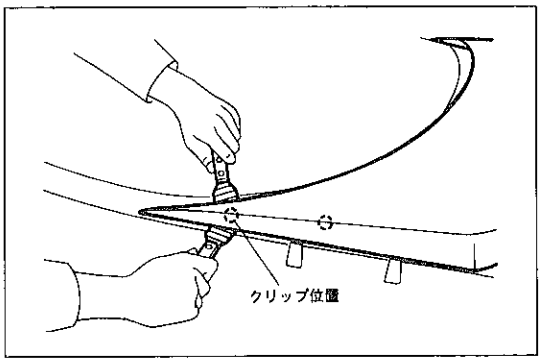
1 リヤスポイラーNo.1およびNo.2取りはずし

(1) サイド部のスクリュー各2本を取りはずす。

無断複製禁止



U9966



U9969

(2) スポイラーのクリップ位置を，保護テープを貼ったスクレーパーでこじてクリップのかん合をはずす。

(3) リヤスポイラーNo.1およびNo.2を取りはずす。

2 バックドアトリムボード取りはずし

(P10-58参照)

3 リヤスポイラー取りはずし

(1) ナット5個を取りはずす。

(2) スポイラーのクリップ位置を，保護テープを貼ったスクレーパーでこじてクリップのかん合をはずす。

(3) リヤスポイラーを取りはずす。

注意　スタッドボルトでボデーを傷つけない。

リヤスポイラー取り付け

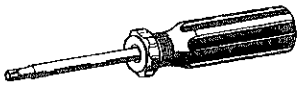
(1) 取り付けは，取りはずしと逆の手順で作業を行う。

注意　スタッドボルトでボデーを傷つけない。

無断複製禁止

フロントドア

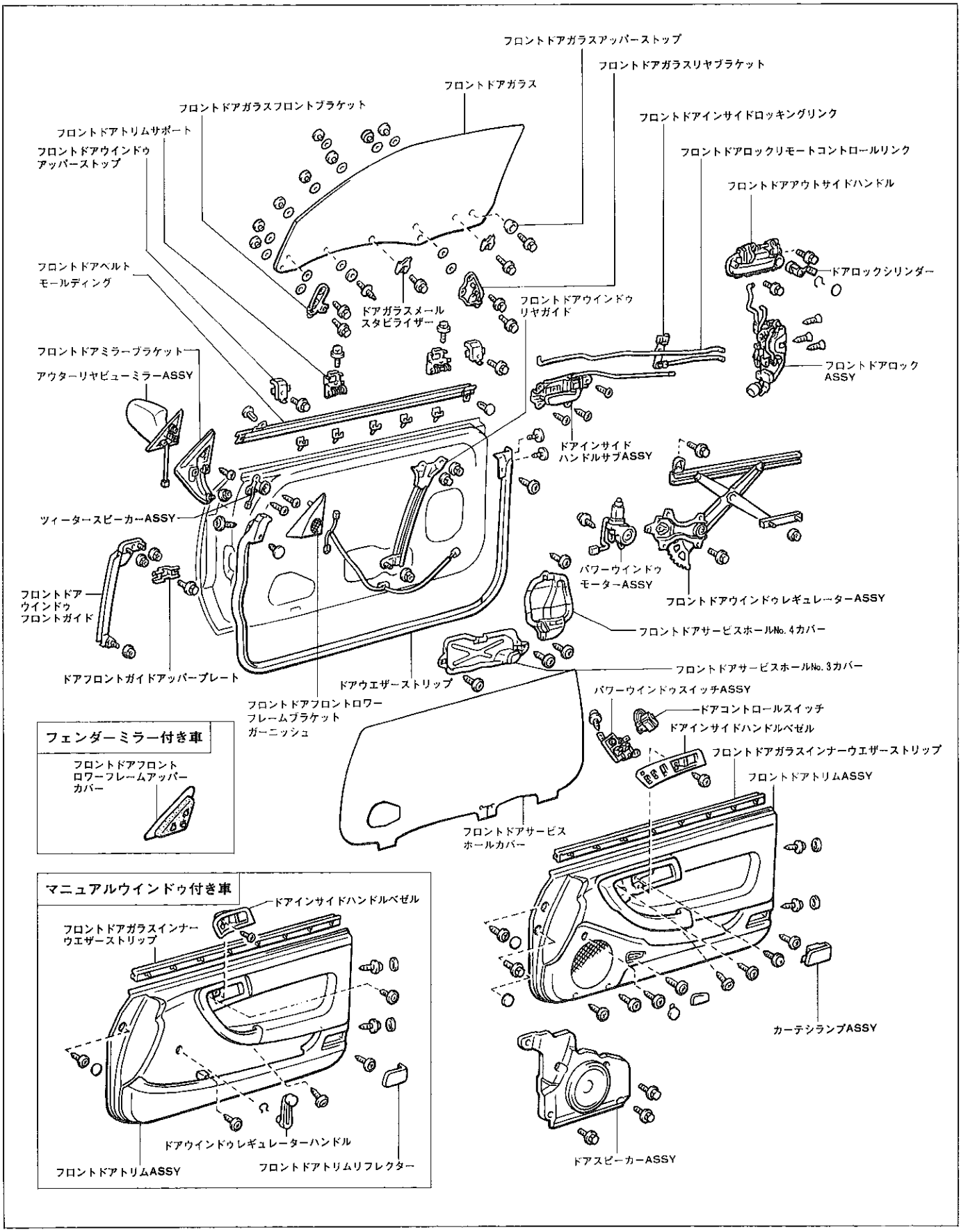
準　備　品

工　具		09041-00020　トルクスドライバーT25	パワーウインドゥモーター脱着用
		09060-20020 09060-20030　クリップリムーバー	クリップ取りはずし用
	六角レンチ4 mm		ドアガラス調整用
油　脂 その他	ブチルテープセット		サービスホールカバー取り付け用（交換時）
	キヤッスル・ボデーグリース		各摺動部塗布用
	ガムテープ		サービスホールカバー取り付け用

無断複製禁止

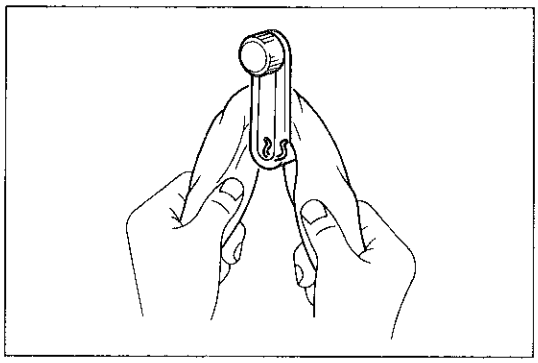
フロントドア

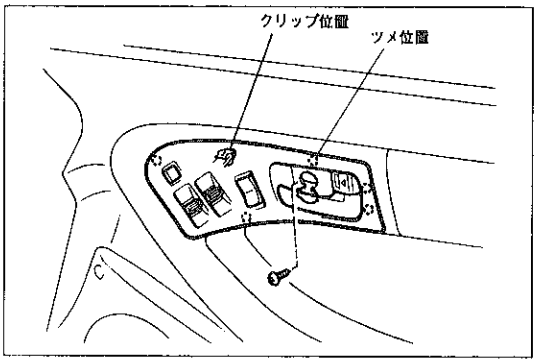
分解構成図



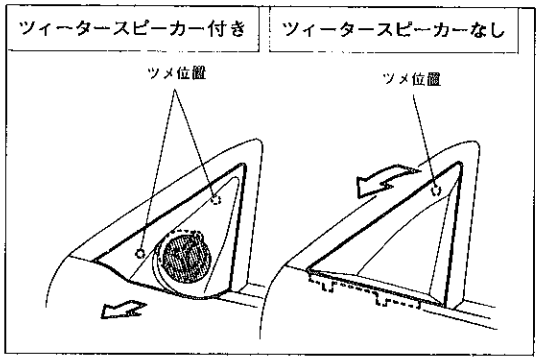
U9970

無断複製禁止

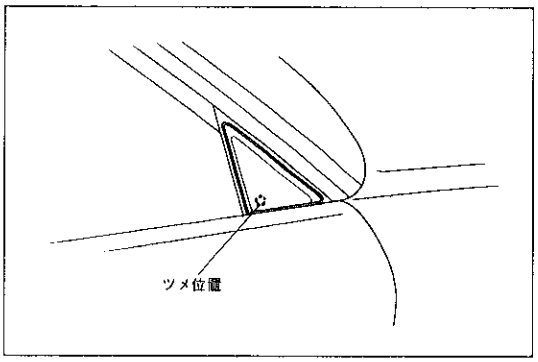

U7461



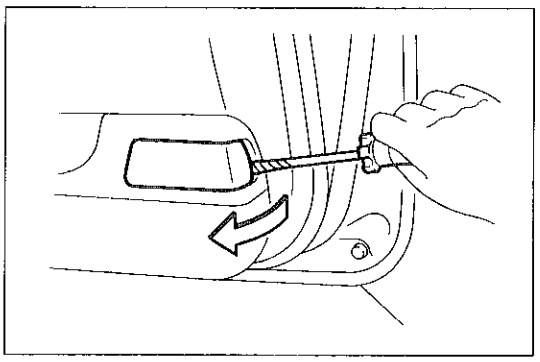
U9971



U9972



U9973


U9974

フロントドア分解

1 ウインドゥレギュレーターハンドル取りはずし（マニュアルウインドゥ付き車）

(1) ウエスなどを使用して，スナップリングを取りはずし，レギュレーターハンドルを取りはずす。

2 インサイドハンドルベゼル取りはずし

マニュアルウインドゥ付き車

(1) スクリューをはずし，インサイドハンドルベゼルを取りはずす。

パワーウインドゥ付き車

(1) スクリューを取りはずす。

(2) 保護テープを貼った⊖ドライバーでクリップ位置およびツメ位置をこじて，インサイドハンドルベゼルを取りはずす。

3 フロントロワーフレームブラケットガーニッシュ取りはずし

(1) 保護テープを貼った⊖ドライバーでツメ位置をこじて，ガーニッシュを取りはずす。

4 ツィータースピーカー取りはずし（ツィータースピーカー付き車）

(1) スクリュー２本をはずし，スピーカーを取りはずす。

(2) コネクターを切り離す。

5 アウターリヤビューミラー取りはずし（ドアミラー付き車）

(1) スクリューを取りはずす。（ツィータースピーカー付き車）

(2) スクリュー３本を取りはずす。（ツィータースピーカーなし車）

(3) コネクターを切り離し，アウターリヤビューミラーを取りはずす。

6 フロントロワーフレームアッパーカバー取りはずし（フェンダーミラー付き車）

(1) スクリュー２本を取りはずす。（ツィータースピーカーなし車）

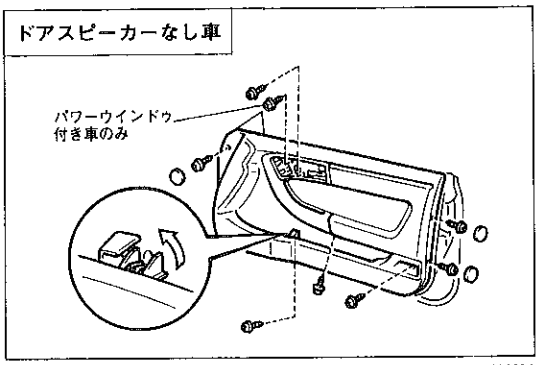
(2) 保護テープを貼った⊖ドライバーでツメ位置をこじて，カバーを取りはずす。

7 カーテシランプまたはリフレクター取りはずし

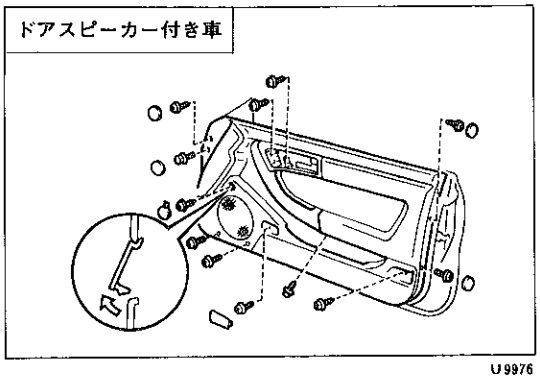
(1) 保護テープを貼った⊖ドライバーで後部をこじて，カーテシランプまたはリフレクターを取りはずす。

(2) コネクターを切り離す。（カーテシランプ）

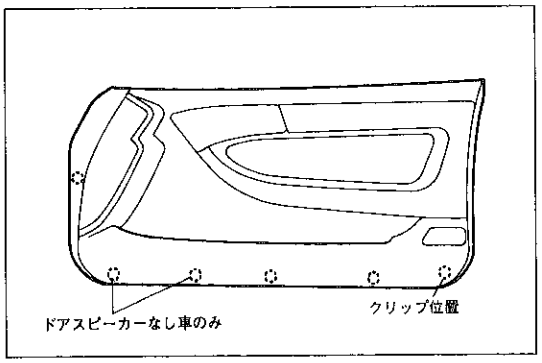
無断複製禁止



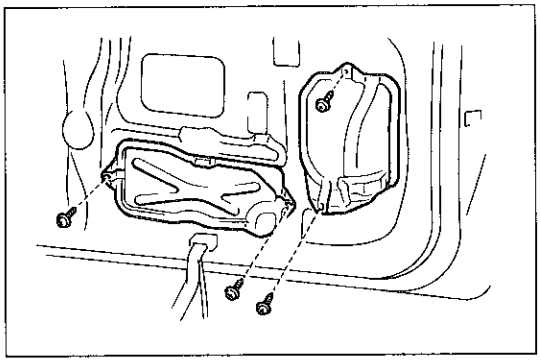
U9975

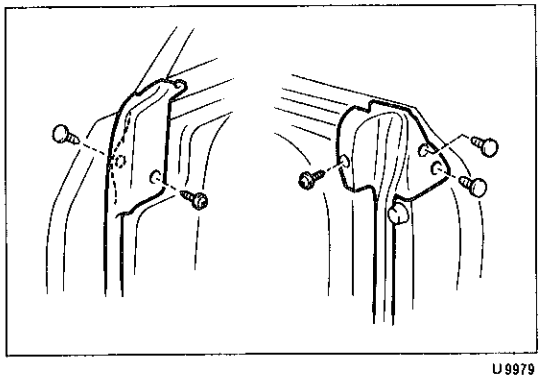


U9976



U9977


U9978


U9979

8　ドアトリム取りはずし

(1)　スクリュー7本を取りはずす。(マニュアルウインドゥ付き車)

(2)　スクリュー8本を取りはずす。(ドアスピーカー付き車を除くパワーウインドゥ付き車)

(3)　スクリュー11本およびボルトを取りはずす。(ドアスピーカー付き車)

(4)　クリップのかん合をはずす。

(5)　コネクターを切り離し，ドアトリムを取りはずす。

9　ドアスピーカー取りはずし(ドアスピーカー付き車)

(1)　ボルト3本およびコネクターをはずし，ドアスピーカーを取りはずす。

10　ドアインサイドハンドル取りはずし

(1)　インサイドロッキングリンク側でリンクを切り離す。

(2)　スクリュー3本を取りはずす。

(3)　ロックリモートコントロールリンクを切り離し，インサイドハンドルを取りはずす。

11　サービスホールカバー取りはずし

(1)　各グロメットおよびワイヤハーネスのクランプを取りはずす。

(2)　ブチルテープがドア側か，またはカバー側のどちらか一方に残るようにしてサービスホールカバーを取りはずす。

注意　カバーを破らない。

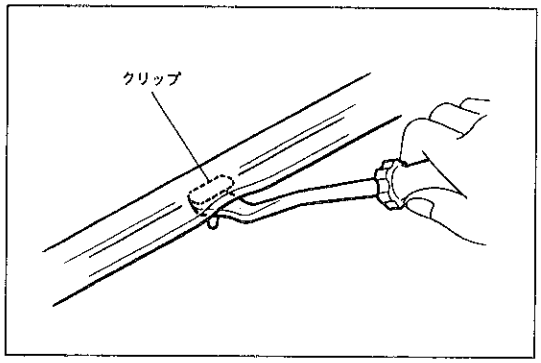
(3)　スクリュー4本をはずし，No.3およびNo.4カバーを取りはずす。(ドアスピーカー付き車)

12　ドアウエザーストリップ取りはずし

(1)　スクリュー2本を取りはずす。

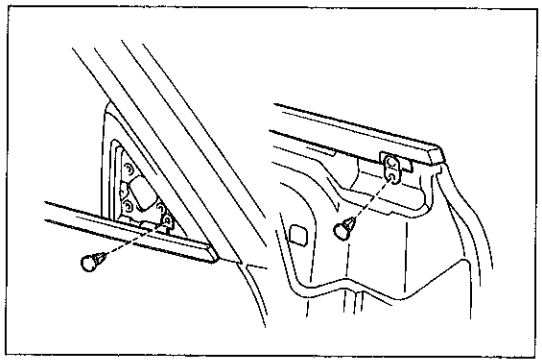
(2)　クリップリムーバーを使用して，クリップ3個を取りはずす。

無断複製禁止



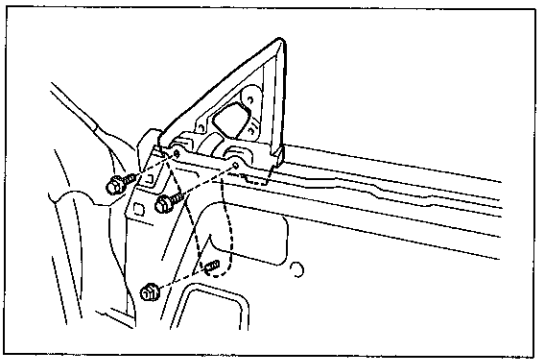
U9822

(3) クリップリムーバーを使用してクリップのかん合をはずし，ウエザーストリップを取りはずす。

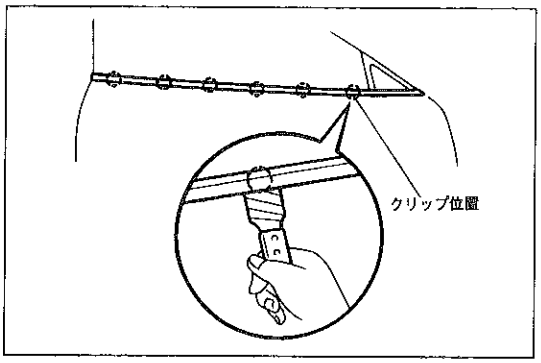

U9980

13 ドアベルトモールディング取りはずし

(1) クリップリムーバーを使用して，クリップ2個を取りはずす。


U9981

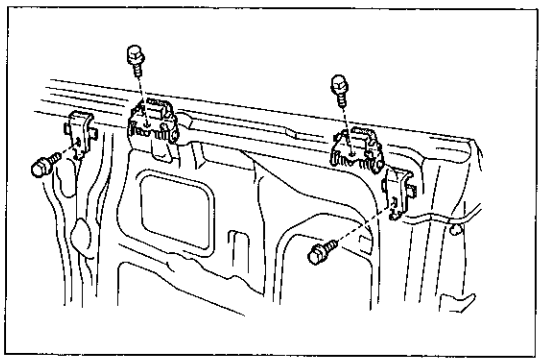
(2) ドアミラーブラケット部のボルト2本およびナットを取りはずす。



U9982

(3) モールディングのクリップ位置を，保護テープを貼ったスクレーパーでこじて取りはずす。

14 ドアミラーブラケット取りはずし


U9983

15 アッパーストップ取りはずし

(1) ボルト2本をはずし，アッパーストップ2個を取りはずす。

16 トリムサポート取りはずし

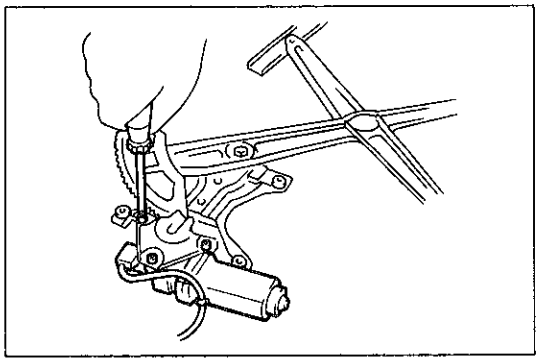
(1) ボルト2本をはずし，トリムサポート2個を取りはずす。

17 ドアガラス取りはずし

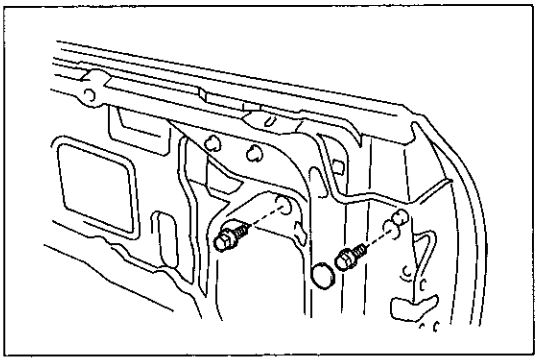
(1) ナット2個をはずし，ガラスを上方へ取りはずす。

18 ウインドウレギュレーター取りはずし

無断複製禁止


U9984

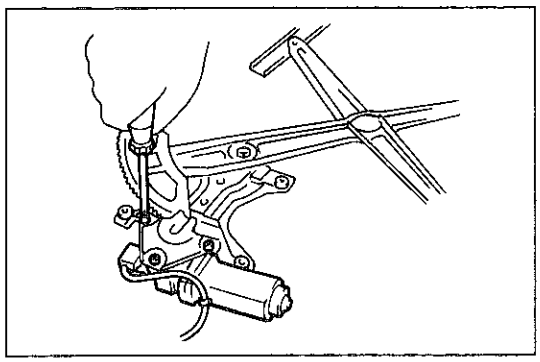
19 パワーウインドゥモーター取りはずし
(パワーウインドゥモーター付き車)
(1) モーター端子にバッテリー電圧をかけ，スパイラルスプリングが最も広がった状態にする。
(2) トルクスドライバーT25を使用してスクリュー3本を取りはずし，モーターを取りはずす。
20 ロックリモートコントロールリンク取りはずし
21 インサイドロッキングリンク取りはずし


U9985

22 アウトサイドハンドル取りはずし
(1) プラグプレートを取りはずす。
(2) リンク2本を切り離す。
(3) ボルト2本をはずし，アウトサイドハンドルを取りはずす。
23 ドアロックシリンダー取りはずし
24 ドアロック取りはずし
25 ドアウインドゥフロントガイド取りはずし
26 ドアウインドゥリヤガイド取りはずし

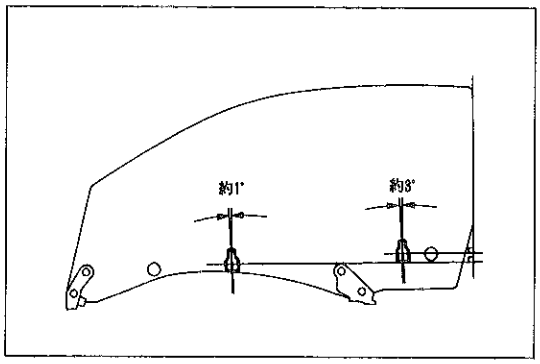
フロントドア組み付け

1 キヤッスル・ボデーグリース塗布
(1) ウインドゥレギュレーターおよびドアロックの各摺動部にキヤッスル・ボデーグリースを塗布する。
2 ドアウインドゥリヤガイド取り付け
3 ドアウインドゥフロントガイド取り付け
4 ドアロック取り付け
5 ドアロックシリンダー取り付け
6 アウトサイドハンドル取り付け
7 インサイドロッキングリンク取り付け
8 ロックリモートコントロールリンク取り付け


U9984

9 パワーウインドゥモーター取り付け(パワーウインドゥ付き車)
(1) トルクスドライバーT25を使用して，モーターをスクリュー3本で取り付ける。
〈参考〉 新品のモーターはネジ加工されていませんが，セルフタッピング方式を採用しており，スクリューを締め込むことでネジ加工されます。
10 ウインドゥレギュレーター取り付け

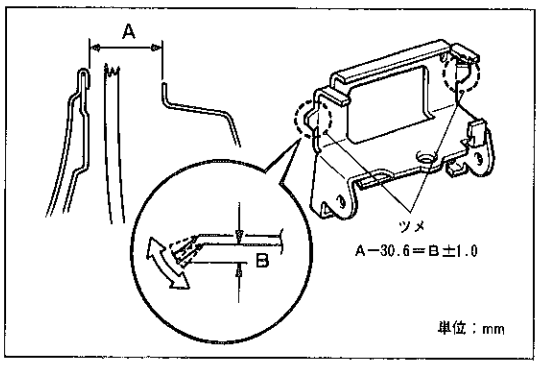
無断複製禁止



U9987

11 ドアガラス取り付け

注意 メールスタビライザーは図の向きに取り付ける。



U9988

12 ドアトリムサポート取り付け

(1) トリムサポートのツメ部をインナーパネル側に当ててボルトを取り付ける。

注意
- トリムサポートは取りはずしたときと同じ箇所に取り付ける。
- トリムサポート交換時は図に示す寸法となるようにツメ部を曲げて調整する。

〈参考〉 トリムサポートは刻印により3種類あります。

刻　印	B 寸 法
1	1.5mm
2	2.5mm
3	3.5mm

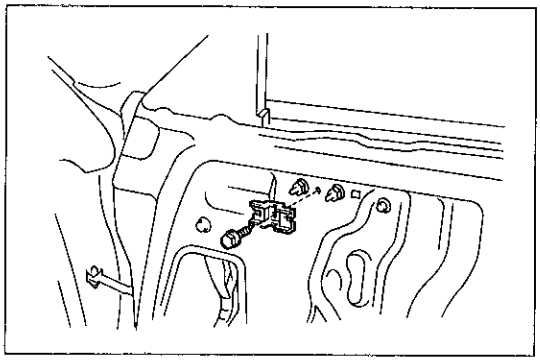
13 アッパーストップ取り付け

14 ドアミラーブラケット取り付け

(1) ブラケットをドアパネルにセットする。

15 ドアベルトモールディング取り付け

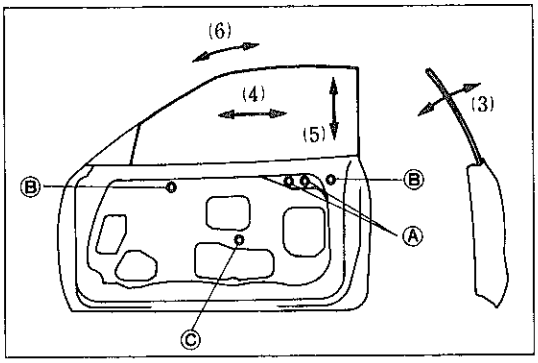
(1) クリップをモールディングに取り付ける。
(2) クリップ位置をたたいて，モールディングを取り付ける。
(3) ドアミラーブラケットをボルト2本およびナットで取り付ける。
(4) クリップ2個を取り付ける。


U9989

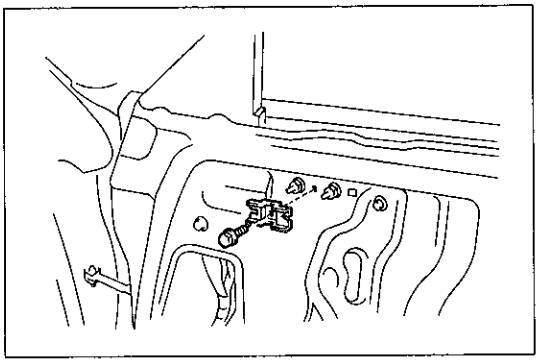
16 ドアガラス建付け調整

(1) ボルトをはずし，アッパープレートを取りはずす。
(2) フロントガイド上部のナット2個をゆるめる。

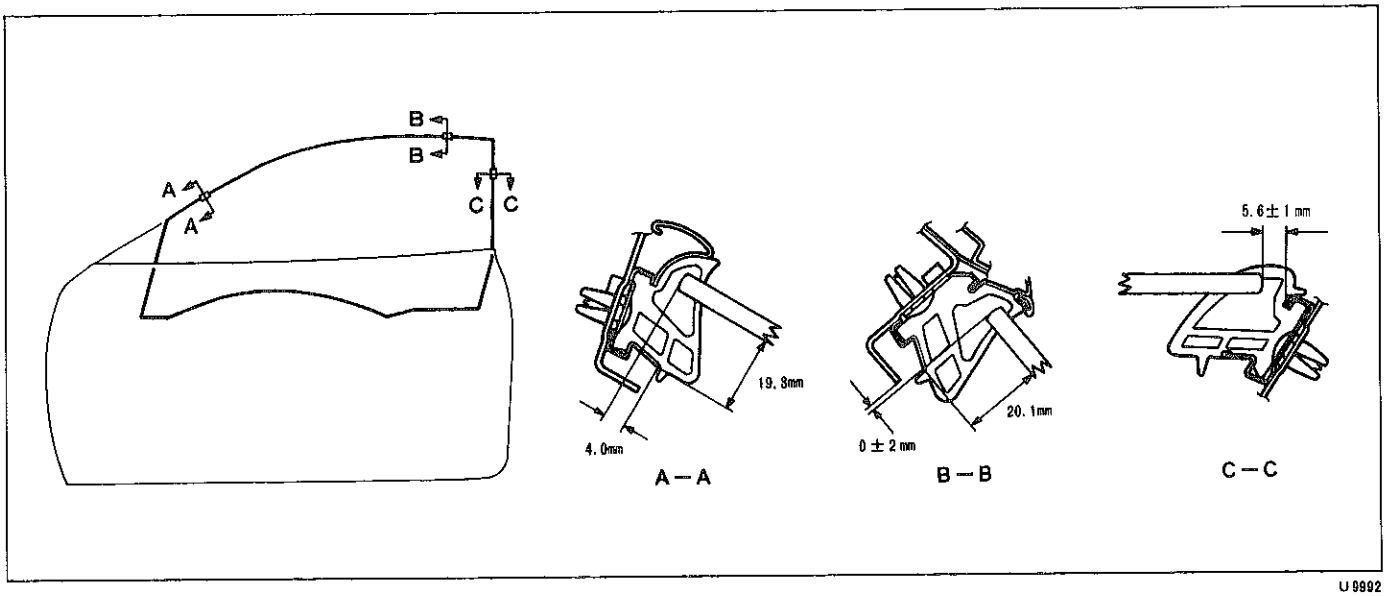
無断複製禁止



U9990

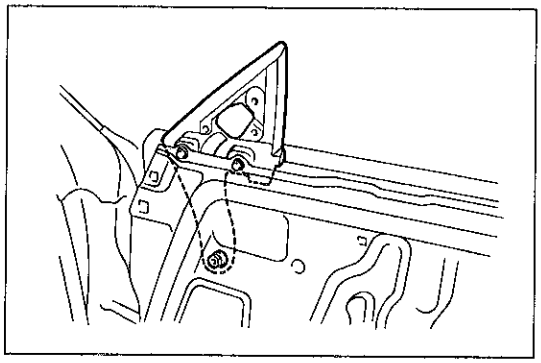

U9989

(3) ガラス上端部横方向の調整を行う。
① Ⓐのナット２個をゆるめ，六角レンチを使用し，スタッドボルトを回して調整する。
(4) ガラス前後方向の調整を行う。
① Ⓐのナット２個をゆるめ，リヤガイド上部を前後に動かして調整する。
(5) ガラス上下方向の調整を行う。
① Ⓑのボルトをゆるめ，アッパーストップを上下に動かして調整する。
(6) ガラス前後方向の傾き調整を行う。
① Ⓒのボルトをゆるめ，イコライザーアームを上下に動かして調整する。
(7) フロントガイド上部のナット２個を，ナットがパネルに接するまで締める。
(8) ボルトでアッパープレートを取り付ける。
(9) 調整後，下記項目を確認する。
① ドアを閉めてガラスを全閉にしたとき，またはガラスを全閉状態でドアを閉めたとき，図に示すA－A，B－B，C－C断面の状態になること。
② ガラスを全閉状態でドアを閉めたとき，ドアガラスがウエザーストリップをかみ込まないこと。
③ フロントピラー部，ルーフサイド部では，ガラス端外側面がウエザーストリップと接し，車両外側からガラス端が見えないこと。
④ ガラス上昇時，ガラスとルーフサイドウエザーストリップが平行になり，アッパーストップ２個が同時に当たること。
⑤ ガラスは全域にわたり，円滑に上下作動すること。
⑥ ガラス半開時，ガラスのガタが大きくないこと。
⑦ レギュレーターハンドルの操作力が重くないこと。(マニュアルウインドゥ付き車)

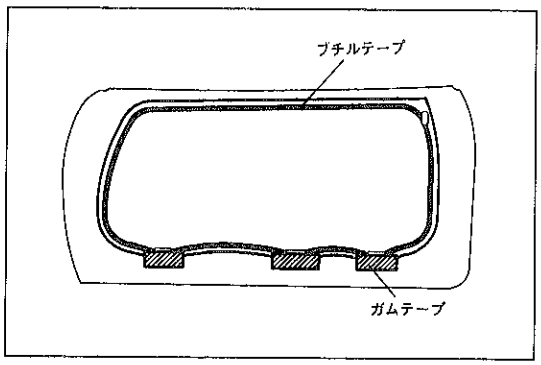


U9992

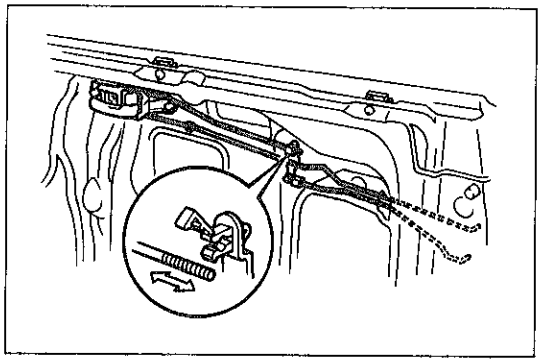
無断複製禁止



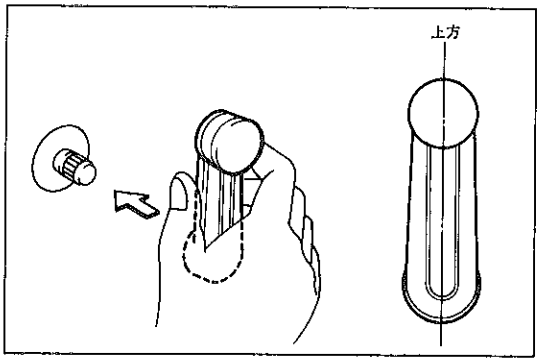
U9993



U9994



U9995



U9996

17 ドアミラーブラケット建付け調整

(1) ブラケット下部のナットをゆるめ，スタッドボルトを回して横方向の調整を行う。

基 準 ドアガラスと傾きが一致していること

18 ドアウエザーストリップ取り付け

19 サービスホールカバー取り付け

(1) スクリュー４本で，No.3およびNo.4カバーを取り付ける。(ドアスピーカー付き車)

(2) 図のようにシールしてサービスホールカバーを取り付ける。

(3) 各グロメットおよびワイヤハーネスのクランプを取り付ける。

20 ドアインサイドハンドル取り付け

(1) インサイドハンドルにロックリモートコントロールリンクを取り付け，スクリュー３本でパネルに取り付ける。

(2) インサイドハンドルのリンクをインサイドロッキングリンクに取り付ける。

(3) インサイドハンドルのロックノブを動かしてノブの作動を点検し，不良の場合はリンクの取り付け位置を前後に動かして調整する。

基 準 ロックノブが節度よく作動すること

21 ドアスピーカー取り付け（ドアスピーカー付き車)

22 ドアトリム取り付け

23 カーテシランプまたはリフレクター取り付け

24 フロントロワーフレームアッパーカバー取り付け（フェンダーミラー付き車)

25 アウターリヤビューミラー取り付け（ドアミラー付き車)

26 ツィータースピーカー取り付け(ツィータースピーカー付き車)

27 フロントロワーフレームブラケットガーニッシュ取り付け

28 インサイドハンドルベゼル取り付け

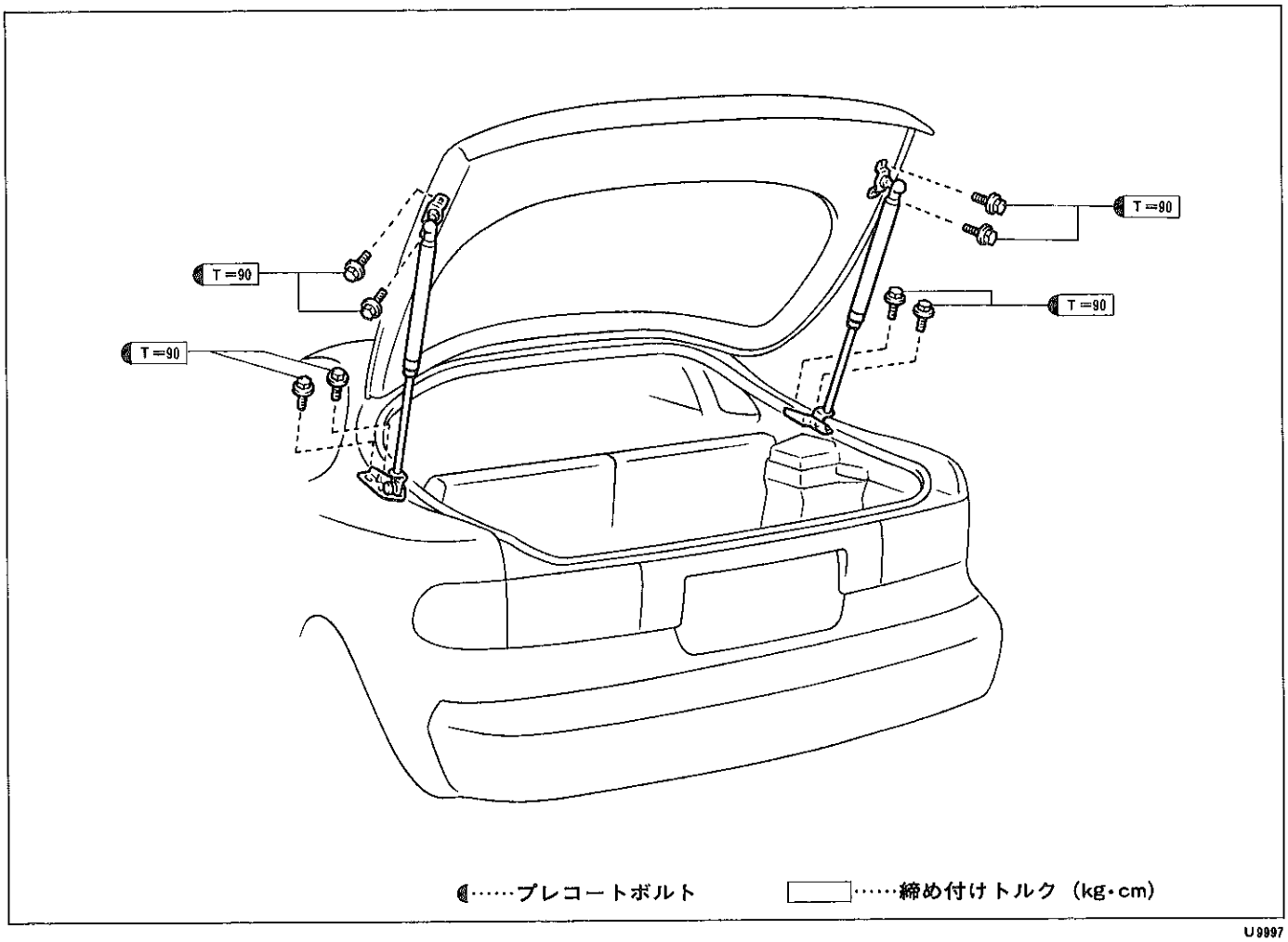
29 ウインドウレギュレーターハンドル取り付け（マニュアルウインドウ付き車)

(1) ガラス全閉時，ハンドルが上方を向くように取り付ける。

無断複製禁止

バックドアステー

脱着構成図



U9997

バックドアステー取りはずし

1　バックドアステー取りはずし

(1)　ステー端部のボルト４本をはずし，ステーを取りはずす。

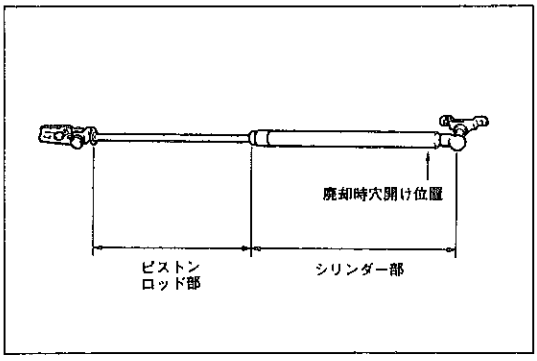
注意　・ピストンロッドに異物を付着させない。
・シリンダーに対しピストンロッドを回転させない。
・ボールジョイント部のかん合をはずさない。

バックドアステー廃却方法

1　バックドアステー廃却方法

(1)　シリンダー下部に2.0～3.0mmの穴を開け，封入されているガスを抜く。

注意　封入されているガスは，無色，無臭，無害であるが，ドリルの切り粉が飛ぶおそれがある。



U9998

バックドアステー取り付け

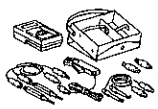
1　バックドアステー取り付け

(1)　ボルト４本で，ステーを取り付ける。

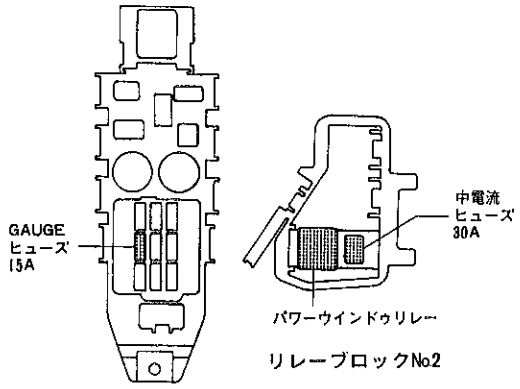
無断複製禁止

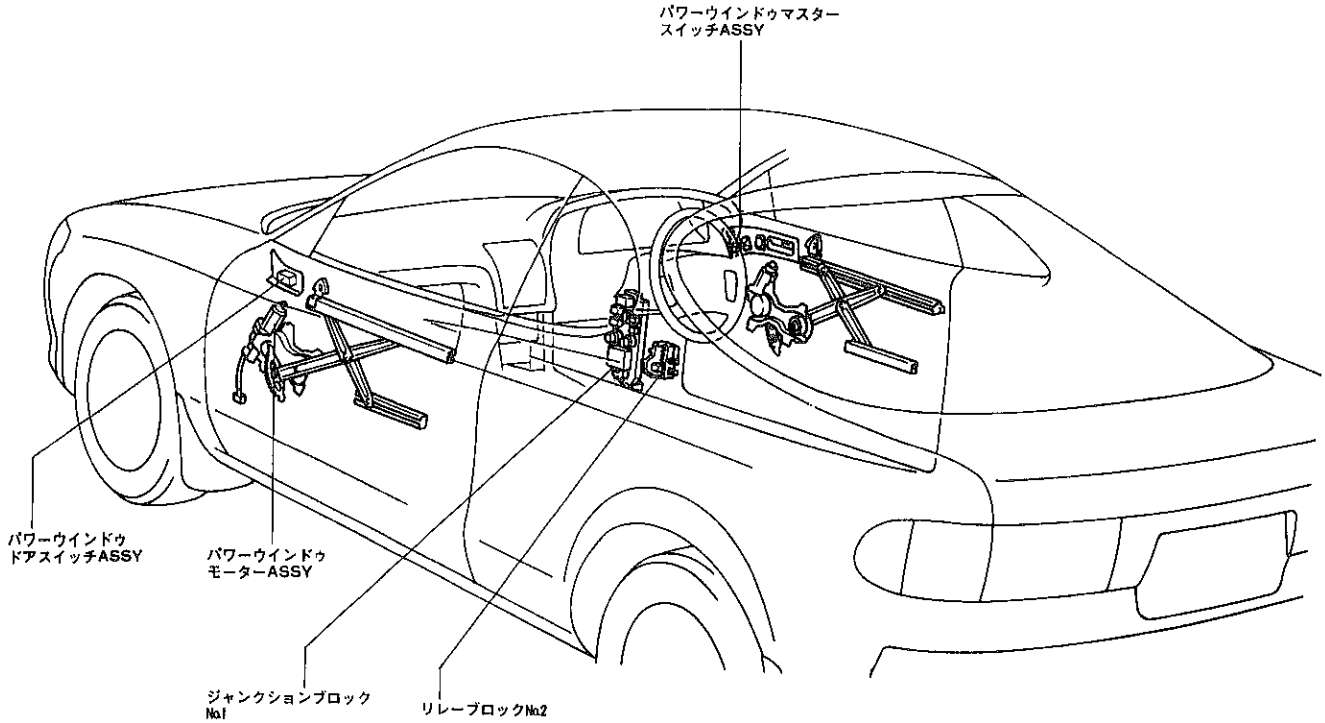
パワーウインドゥ

準　備　品

計　器		09082-00012　トヨタエレクトリカルテスター	単体点検用

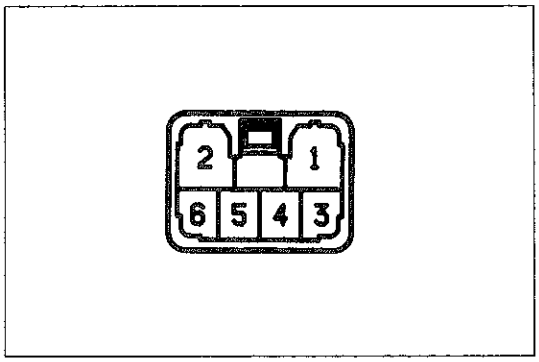
部品配置図





W0008

無断複製禁止



S-6-2

単体点検

パワーウインドゥマスタースイッチ

1　パワーウインドゥマスタースイッチ導通点検

(1)　マスタースイッチ各端子間の導通を点検する。

基　準

ウインドゥロックスイッチ部

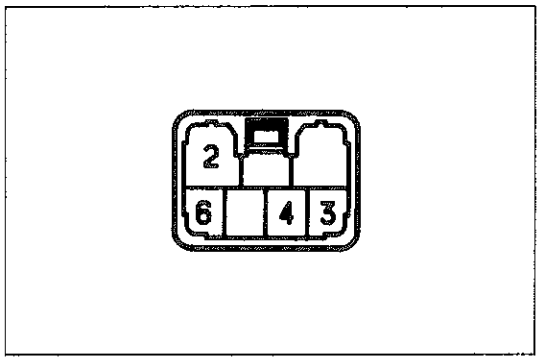
○—○導通あり

切り替え ＼ 端子番号		6	1	5
マニュアル	NORMAL	○	○—○	○
スイッチ　OFF	LOCK		○	○

マニュアルスイッチ部

○—○導通あり

スイッチ ＼ 切り替え ＼ 端子番号		RH 3	RH 4	RH 2	RH 6	LH 3	LH 1	LH 5	LH 6
ウインドゥロックスイッチ NORMAL	UP	○	○	○	○	○	○	○	○
	OFF		○	○	○		○	○	○
	DOWN	○	○	○	○	○	○	○	○



S-6-2

2　パワーウインドゥマスタースイッチ作動点検

(1)　導通点検の結果，正常と判断した場合に行う。

(2)　下記点検要領で各端子とボデーアース間の導通，電圧を点検する。なお，表中の“接続切り車両側”はコネクターの接続を切り離し車両側のコネクターで点検することを表し，“コネクター接続”はコネクターを接続した状態で点検することを表す。

基　準

測定コネクター条件	端　子	項目	点　検　条　件	基　準	基準外の場合の不具合箇所
接続切り車両側	6	導通	常　時	導通あり	車　両　側
	3	電圧	IGスイッチ　OFF→ON	0 V→10～14 V	

無断複製禁止

測定コネクター条件	端　子	項目	点　検　条　件	基　準	基準外の場合の不具合箇所
コネクター接続	2	電圧	IGスイッチ　ON，マスタースイッチ運転席用スイッチ OFF→DOWN（マニュアル操作）	0 V→9 V以上	マスタースイッチ
	2	電圧	IGスイッチ　ON，運転席ドアガラス全閉→マスタースイッチ 運転席用スイッチ　DOWN（オート操作）→ドアガラス全開	0 V→9 V以上→0 V	
	4	電圧	IGスイッチ　ON，マスタースイッチ運転席用スイッチ OFF→UP（マニュアル操作）	0 V→9 V以上	
	4	電圧	IGスイッチ　ON，運転席ドアガラス全開→マスタースイッチ 運転席用スイッチ　UP（オート操作）→ドアガラス全開	0 V→9 V以上→0 V	

パワーウインドウドアスイッチ

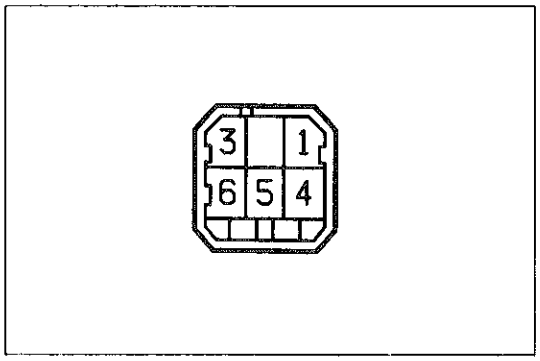
1　パワーウインドウドアスイッチ導通点検

(1)　ドアスイッチ各端子間の導通を点検する。

基　準

○—○導通あり

切り替え＼端子	6	5	1	3	4
UP	○	○	○	○	
OFF		○	○	○	○
DOWN	○	○	○		○



S-6-2-B

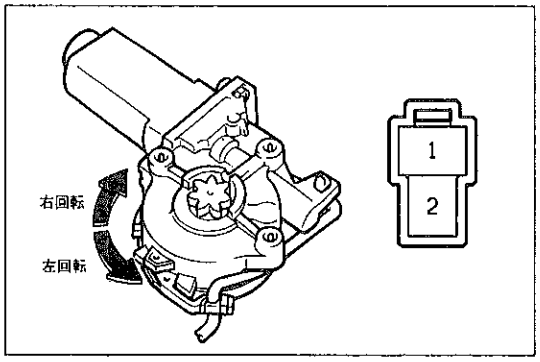
パワーウインドウモーター

1　パワーウインドウモーター作動点検

(1)　各端子にバッテリー電圧を加えたときの，モーターの作動を点検する。

基　準

測　定　条　件	モーターの種類	回　転　方　向（駆動ギヤに正対して）
バッテリー⊕↔端子1	右側ドア	右回転
バッテリー⊖↔端子2	左側ドア	左回転
バッテリー⊕↔端子2	右側ドア	左回転
バッテリー⊖↔端子1	左側ドア	右回転



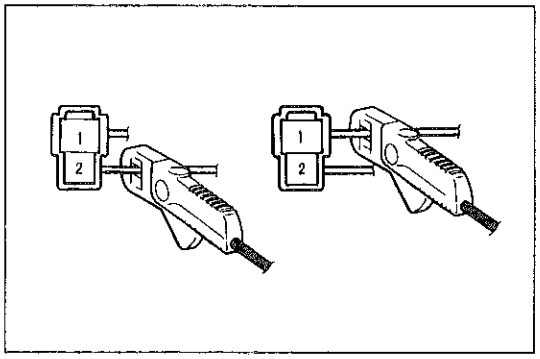
U8202　H-2-2

2　パワーウインドウモーター内サーキットブレーカー作動点検

注意　パワーウインドウモーターを車両に組み付けた状態で行う。

(1)　遮断点検を行う。

①　端子1または2のワイヤハーネスに，テスターのDC200Aプローブをセットする。



H1430

無断複製禁止

② ウインドゥガラスを全閉位置にする。

③ 全閉約1分後，再度パワーウインドゥスイッチをUPにしたときの電流が，約16～23Aから0Aに変化する時間を点検する。

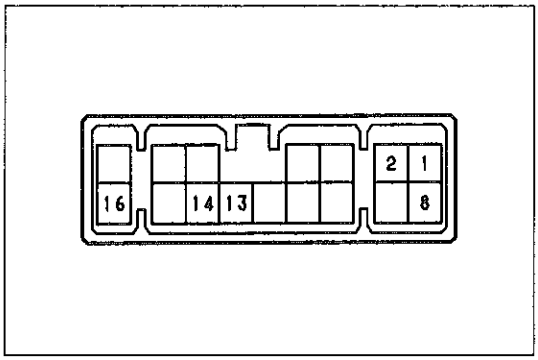
注意　全閉約1分後，最初のスイッチ　UP操作時に点検する。

基　準　約4～40秒

(2) 復帰点検を行う。

① 遮断点検後ただちにパワーウインドゥスイッチをDOWNにしたとき，モーターがDOWN側に回転し始める時間を確認する。

基　準　約60秒以内



S-16-2-A

ドアコントロールリレー

1　キーオフリレー(ドアコントロールリレー内)作動点検

(1) 下記点検要領で各端子とボデーアース間の導通，電圧を点検する。なお，表中の“接続切り車両側”はコネクターの接続を切り離し車両側のコネクターで点検することを表し“コネクター接続はコネクターを接続した状態で点検することを表す。

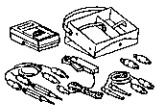
基　準

測定コネクター条件	端　子	項　目	点　検　条　件	基　準	基準外の場合の不具合箇所
接続切り車両側	8	電　圧	常　時	10～14V	車　両　側
	1	電　圧	IGスイッチ　OFF→ON	0V→10～14V	
	16	導　通	常　時	導通あり	
	2	電　圧	運転席ドア閉→開	10～14V→0V	
コネクター接続	14	電　圧	IGスイッチ　ON，マスタースイッチ運転席用スイッチ OFF→UP	0V→9V以上	
	13	電　圧	運転席ドア閉，IGスイッチ　OFF→ON	0V→9V以上	ドアコントロールリレー
	13	電　圧	運転席ドア閉，IGスイッチ　ON後OFF→運転席ドア開→運転席ドア閉→運転席ドア開	0V→9V以上→0V→0V	
	13	電　圧	運転席ドア閉でIGスイッチ　ON後運転席ドア開→IGスイッチ　OFF→運転席ドア閉→運転席ドア開	9V以上→9V以上→0V→0V	

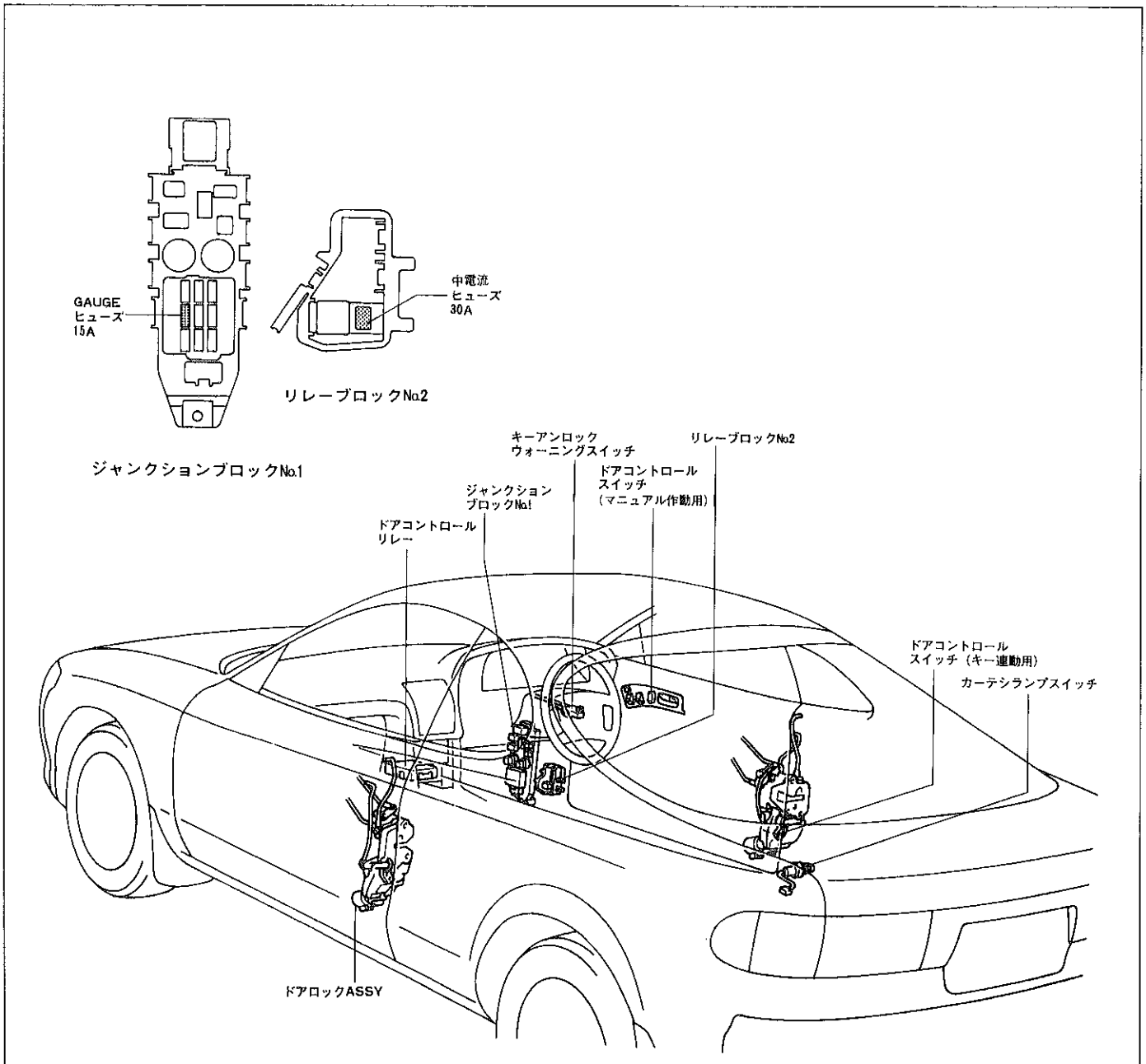
無断複製禁止

電気式ドアロック

準　備　品

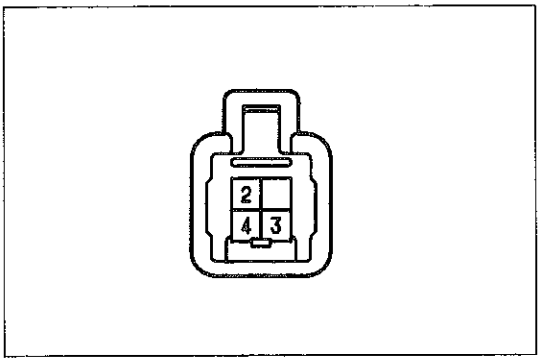
計　器		09082-00012　トヨタエレクトリカルテスター	単体点検用

部品配置図

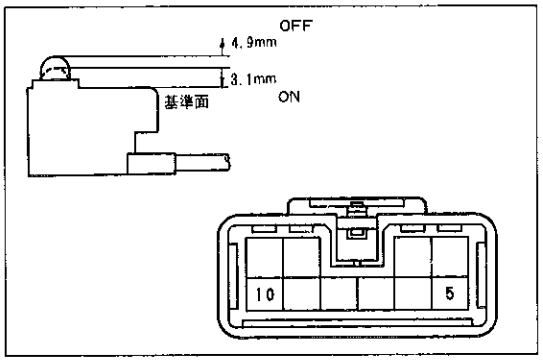


W0009

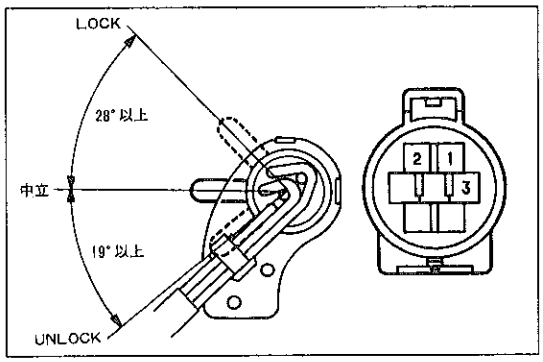
無断複製禁止



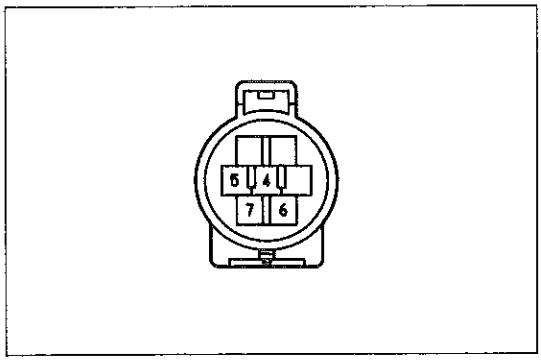
e-4-2-B



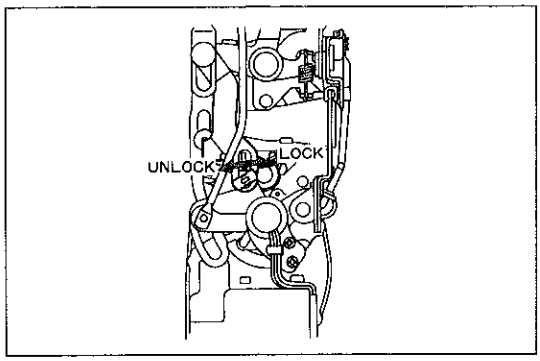
H0415　e-10-2-B



U8203　1e-7-2



1e-7-2



W0010

単体点検

ドアコントロールスイッチ(マニュアル作動用)

1　ドアコントロールスイッチ導通点検

(1)　スイッチ各端子間の導通を点検する。

基　準

○—○導通あり

スイッチ＼端子	3	4	2
LOCK		○——	——○
OFF			
UNLOCK	○——		——○

キーアンロックウォーニングスイッチ

1　キーアンロックウォーニングスイッチ導通点検

(1)　ロッド各位置における５－10端子間の導通を点検する。

基　準　　ロッド突出量が基準面から4.9mm以上……導通なし

ロッド突出量が基準面から3.1mm以下……導通あり

ドアコントロールスイッチ(キー連動用)

1　ドアコントロールスイッチ導通点検

(1)　アーム各位置における各端子間の導通を点検する。

基　準

○—○導通あり

スイッチ＼端子	3	2	1
LOCK	○——	——○	
中立位置			
UNLOCK		○——	——○

ドアロック(ドアコントロールモーター)

1　ドアロック作動　&　導通点検

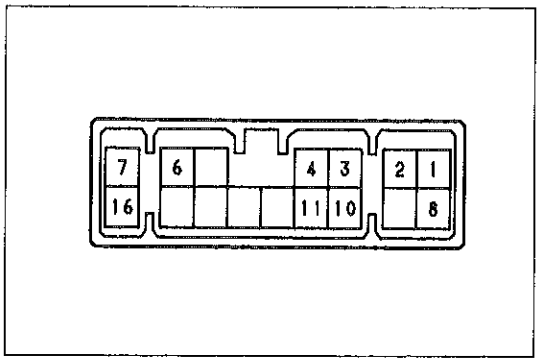
(1)　ドアロック内のモーターの端子間にバッテリー電圧を加えたときのドアロックの作動点検とモーターの端子間の導通を点検する。

注意　　導通点検は，運転席ドアモーターのみ行う。

基　準

接　　続	作　　動
バッテリー⊕↔7端子 バッテリー⊖↔5端子	ドアロックがLOCK状態 4－6端子間導通なし
バッテリー⊕↔5端子 バッテリー⊖↔7端子	ドアロックがUNLOCK状態 4－6端子間導通あり

無断複製禁止



S-16-2-A

ドアコントロールリレー

1 ドアコントロールリレー点検

(1) コネクターを切り離し車両側コネクター３－４端子間に導通があることを点検する。

(2) 下記点検要領で各端子とボデーアース間の導通，電圧を点検する。なお，表中の“接続切り車両側”はコネクターの接続を切り離し，車両側のコネクターで点検することを表し“コネクター接続”はコネクターを接続した状態で点検することを表す。

基 準

測定コネクター条件	端子番号	項目	点検条件	基準	基準外の場合の不具合箇所
接続切り車両側	8	電圧	常時	10～14V	車両側
	16	導通	常時	導通あり	
	1	電圧	IGスイッチ ON→OFF	10～14V→0V	
	6	導通	ドアロックノブ LOCK→UNLOCK	導通なし→あり	
	2	電圧	運転席ドア閉→開	10～14V→0V	
	7	導通	ワイヤレスドアロックリモートコントロール付き車は，ワイヤレスドアロックメインスイッチをOFF（システム作動停止）にする。ステアリングアウェイ機構付き車は，チルトステアリングスイッチをOFF（システム作動停止）にする。IGキーを差し込む→抜く	導通あり→なし	
	10	導通	ドアコントロールスイッチ OFF→LOCK	導通なし→あり	
	11	導通	ドアコントロールスイッチ OFF→UNLOCK	導通なし→あり	
	10	導通	運転席ドアキーシリンダーをキーでLOCK状態保持→それ以外	導通あり→なし	
	10	導通	助手席ドアキーシリンダーをキーでLOCK状態保持→それ以外	導通あり→なし	
	11	導通	運転席ドアキーシリンダーをキーでUNLOCK状態保持→それ以外	導通あり→なし	
	11	導通	助手席ドアキーシリンダーをキーでUNLOCK状態保持→それ以外	導通あり→なし	
コネクター接続	4	パルス	ドアコントロールスイッチ OFF→LOCK	なし→1回発振*1	リレー側
	3	パルス	ドアコントロールスイッチ OFF→UNLOCK	なし→1回発振*1	
	3	パルス	IGキーを差し込み，運転席ドア開，運転席ドアUNLOCK→LOCK	なし→1回発振*1	
	3	パルス	IGキーを差し込み，運転席ドア開，ドアコントロールスイッチOFF→LOCK	なし→2回発振*2	
	3	パルス	IGキーを差し込む，運転席ドア開状態→キーレスロック（キーレスロック時から継続してアウトサイドハンドルを引いたままでいるとキーレスロック後の1回発振後0.8秒経過時に再度1回発振する。）	0V→1回発振*3（ドア開時から0.8秒後）→ 1回発振*1（0.8秒後）→ 1回発振*1	

*1…… “1回発振”とは0.2秒間約12V電圧を示す。

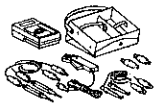
*2…… “2回発振”とは，1回目の発振はロック信号の逆起電圧のため起こるもので微少電圧です。2回目の発振は，0.2秒間約12V電圧で，キーとじ込み防止信号です。

*3……キーレスロックを阻止するアンロック信号

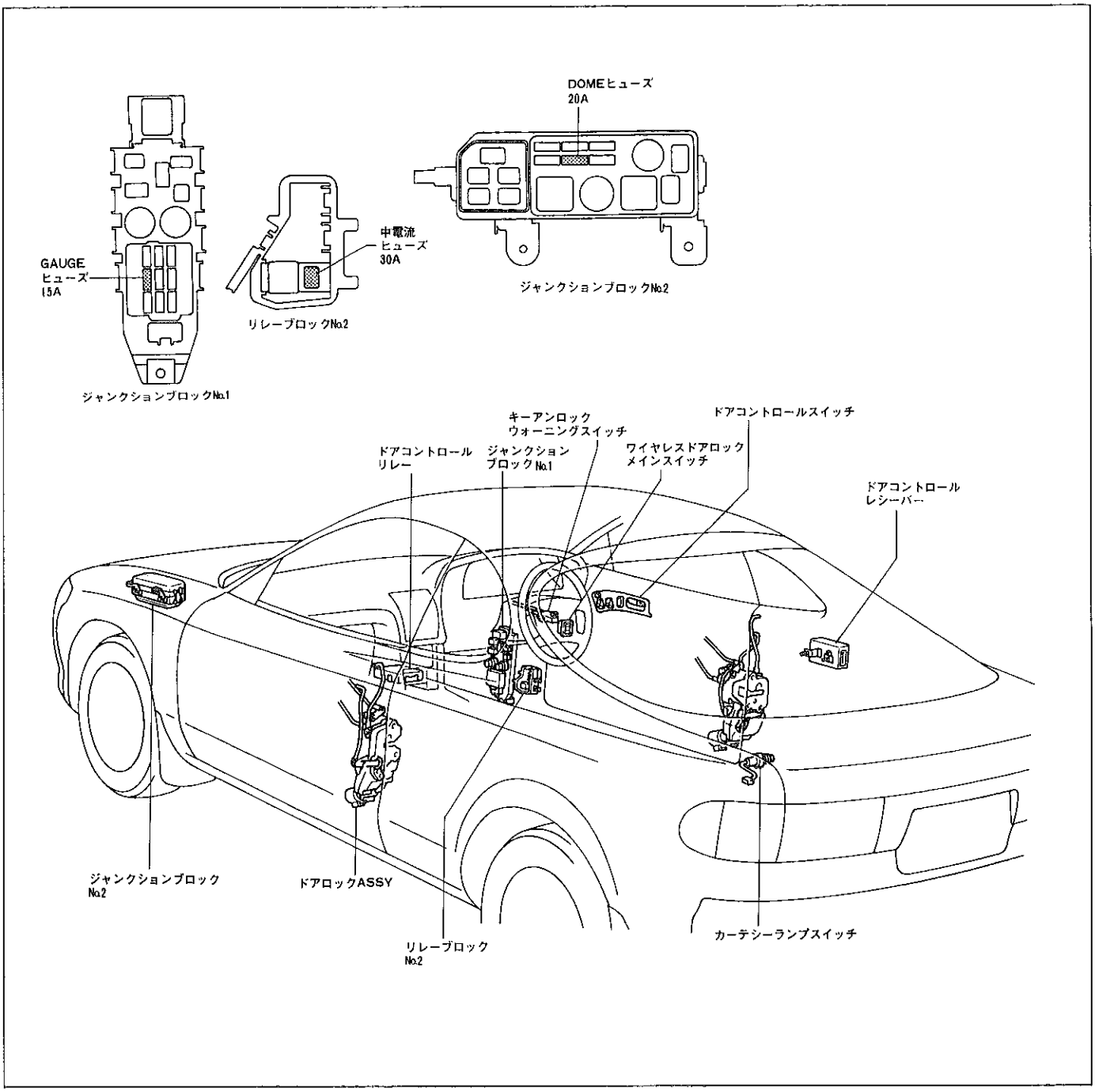
無断複製禁止

ワイヤレスドアロック
リモートコントロール

準　備　品

計　器		09082-00012　トヨタエレクトリカルテスター	単体点検用
油　脂 その他	乾電池1.5V×2本		ドアコントロールトランスミッター点検用

部品配置図



W0057

無断複製禁止

機能点検

〈参考〉　本文中に記載の“スイッチ”とは，ドアコントロールトランスミッターに内蔵された送信機のスイッチを示す。

ワイヤレスドアロックリモートコントロール点検

1　基本機能点検

(1)　ワイヤレスドアロックメインスイッチがON状態でスイッチを操作すると全ドアがロック，アンロック作動し，メインスイッチがOFF状態ではスイッチ操作をしても全ドアがロック，アンロック作動しないことを点検する。

(2)　リモートコントロール作動範囲内において，スイッチを押すと全ドアがロック，アンロックすることを点検する。ただし，3－(1)，4－(1)，6－(1)の状態を除く。

(3)　運転席ドアがアンロックの場合，スイッチを押すと全ドアがロックして，運転席ドアがロックの場合，スイッチを押すと全ドアがアンロックすることを点検する。

2　オートロック機能点検

(1)　スイッチを押して全ドアをアンロックにした後，30秒以内にどのドアも開かなければ自動的に全ドアをロックして，30秒以内にいずれかのドアを開くと自動的にロックしないことを点検する。

3　スイッチ誤操作防止機能点検

(1)　イグニッションキーシリンダーにキーを差し込んだ状態では，スイッチを押してもロック，アンロック作動しないことを点検する。

4　ドアロックチャタリング防止機能点検

(1)　スイッチを押し続けた状態では全ドアがロックまたはアンロックの1回作動しかせず，連続的にロック，アンロックを繰り返さないことを点検する。ただし，スイッチから指を離して再びスイッチを押すまで，0.5秒以上の間隔をおけば次のロックまたはアンロック作動を行うことを点検する。

5　ドアロックの繰り返し機能点検

(1)　全ドアアンロック状態から，いずれかのドアコントロールノブの動きを強制的に阻止した状態でスイッチを押したとき，全ドアのロック作動を2回繰り返すことを点検する。

(2)　オートロック機能作動時に，いずれかのドアコントロールノブの動きを強制的に阻止したとき，その阻止されたドアのロック作動を2秒間隔で2回繰り返すことを点検する。

6　ドア開・半ドア時作動停止機能点検

(1)　いずれかのドアが半ドアまたは開かれている時に，スイッチ操作をしても作動しないことを点検する。

7　セキュリティー機能点検

〈参考〉　ワイヤレスドアロックリモートコントロールには，以上の1～6の機能の他にセキュリティー機能Ⅰとセキュリティー機能Ⅱの2種類がありますが，点検を行うには同機種の送信機を必要とするため，点検可能な整備工場のみ行ってください。以下にその機能を説明します。

(1)　セキュリティー機能Ⅰの機能を下記に示す。

車両側のレシーバーとトランスミッターにはそれぞれのペアごとに固有の識別コード（ID）が与えられており，ペアの異なるレシーバーとトランスミッター間では遠隔操作はできない。

(2)　セキュリティー機能Ⅱの機能を下記に示す。

同機種のトランスミッターで識別コードの異なる電波を10分間に10種類以上レシーバーが受信するとレシーバーの受信機能を停止する。受信停止状態になった場合，ドアをアンロックにするか，ドアを開けるか，イグニッションキーシリンダーにキーを差し込むと受信機能停止状態を解除する。

無断複製禁止

トラブルシューティング

このトラブルシューティングは，ワイヤレスドアロックコントロールのロック，アンロック（遠隔）操作の作動不良のみの点検項目を記載しています。

また，不具合現象が特定の地域にだけ発生する場合は，その発生する地域で点検を行ってください。

トラブルシューティングの進め方

1 前点検

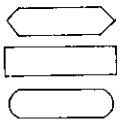
(1) ワイヤレスドアロックメインスイッチがON状態になっていることを点検する。

(2) ドアが半ドアまたは開いていないことを確認する。

(3) トランスミッターの電波がドアコントロールレシーバーに受信できる距離（範囲）であることを確認する。

(4) 電気式ドアロックが正常に作動することを点検する。

2 フローチャートの見方



……作業する項目

……点検する項目

……不具合要因

・ワイヤハーネス系も含む。

無断複製禁止

1 ワイヤレス機能（遠隔操作）のみ作動しない〈特定地域に片寄らず不具合現象が発生する場合〉

運転席ドアを開く（他ドアは閉状態）

ドアコントロールスイッチで「ロック，アンロック」*1操作を30秒以内に10回行う

上記操作後すぐ（2秒以内）にトランスミッターのスイッチを約10秒間押し続ける

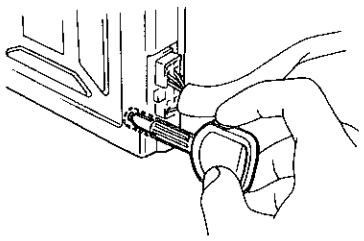
トランスミッターを押し続けている（約10秒）間に全ドアが「ロック，アンロック」*1 作動を何回繰り返すか

- 作動しない → ドアコントロールレシーバー系点検（P10-37参照）
- 1回作動
- 2回作動
- 3回作動 → トランスミッターの電池容量は正常か
  - NO → 電池不良
  - YES → トランスミッター不良

2回作動 → トランスミッターの電池容量は正常か
- NO → 電池不良
- YES → トランスミッター誤品

1回作動 → トランスミッターの電池容量は正常か
- NO → 電池不良
- YES → 全ドアを閉める

アンテナケーブルをレシーバーから抜き取り，ジャックにトランスミッター（キー溝部分）を直接挿入してスイッチを押す



U6460

全ドアがロックまたはアンロックするか
- YES → アンテナ系不良
- NO → FMラジオを83.7MHzの受信状態にする

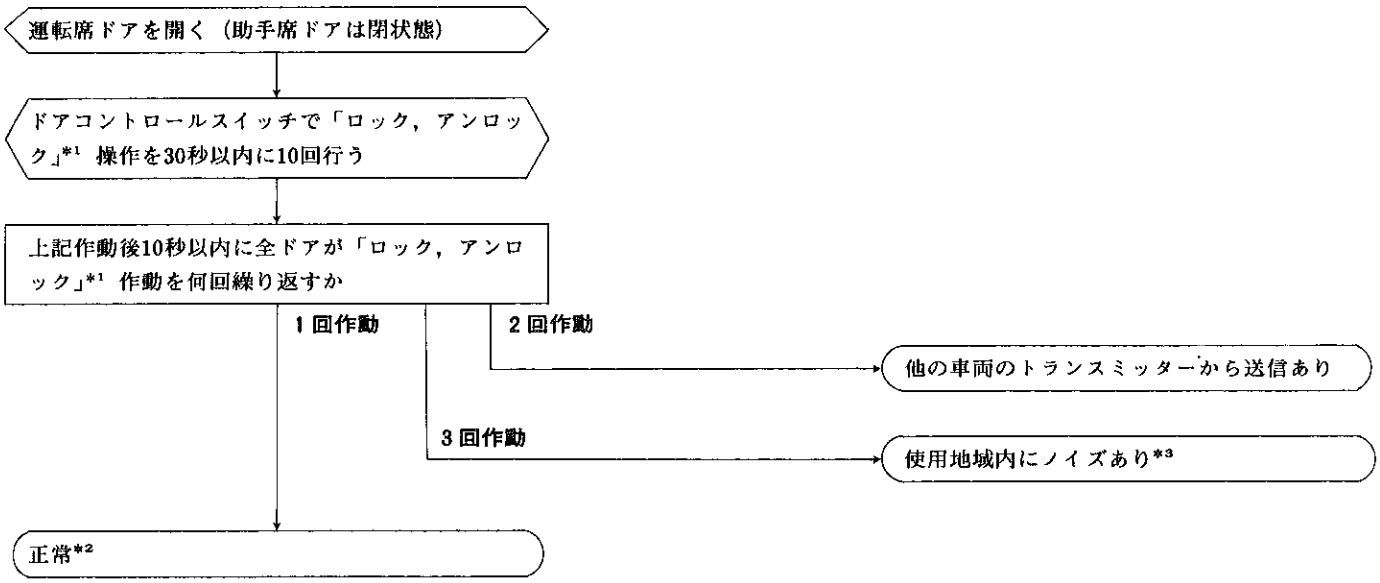
トランスミッターのスイッチを押している間，ラジオにノイズが入るか*2
- YES → ドアコントロールレシーバー不良
- NO → トランスミッター不良

＊1……「ロック，アンロック」の1行程を1回として数える。

＊2……一部地域ではFMラジオ放送と重複して点検ができないことがあります。その場合は，屋内などのFM放送の影響を受けない場所で，ポータブルラジオなどを持ち込んで点検を行ってください。

無断複製禁止

2 ワイヤレス機能（遠隔操作）のみ作動しない〈特定地域に片寄って不具合現象が発生する場合〉



＊1……「ロック，アンロック」の1行程を1回として数える。

＊2……使用地域内でのノイズが定常的に発生していない場合は，たまたまノイズが発生していない時に点検を行うと正常と判断されることもあります。

＊3……使用地域内にノイズありの結果が出た場合には，その使用地域内でのトランスミッターの使用方法が限定されます。以下にその使用方法を示します。

〈参考〉 トランスミッターは微弱電波を使用しているため，ノイズに影響されやすいので通常の使用範囲での遠隔操作が困難になります。

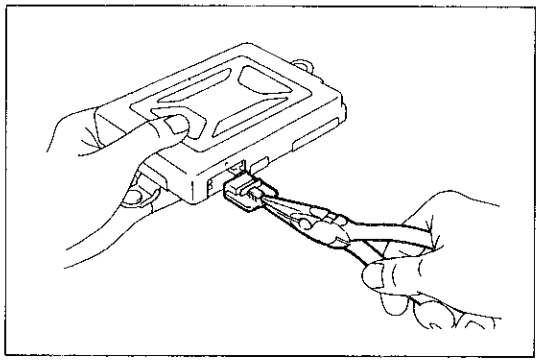
そこで，ノイズの影響を受けにくくする方法としてバックウインドゥガラス（アンテナ部分）にトランスミッターをできるだけ近づけるか，ドアキーシリンダーにトランスミッターのキー溝先端部分を接触（アース）させてスイッチ操作を行うと，ドアロックリモコン操作が可能となります。

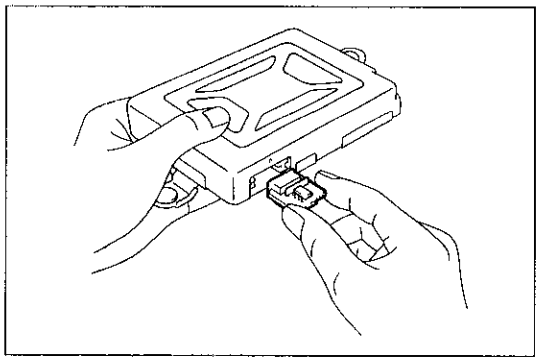
それでもドアロックリモコン作動が行われない場合は，ドアキーシリンダーにキーを差し込むシリンダー操作を行ってください。

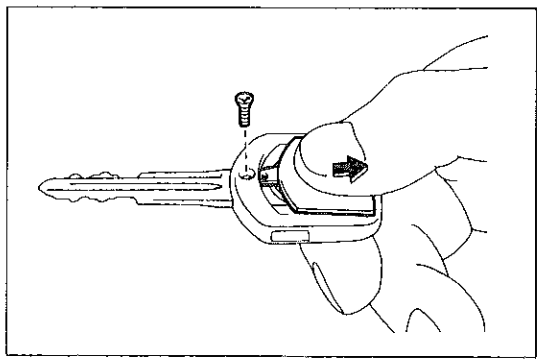
無断複製禁止

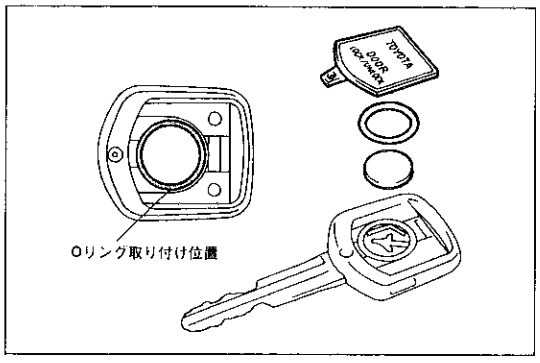
ドアコントロールレシーバー　& トランスミッター

注意
- 各部品は精密な電子部品のため，取り扱いには十分に気を付ける。
- トランスミッターは，ドアコントロールレシーバーのROMとセットで交換する。
- ドアコントロールレシーバーはROMなしで補給される。


U7030


U7029


U6475



U6476

ドアコントロールレシーバー　& トランスミッター

1　ドアコントロールレシーバー用ROM交換

(1) スクリューを取りはずし，カバーを取りはずす。

(2) プリント基板（ROM）の中央部をつかみ，引き抜いて取りはずす。

注意
- ROMを交換する場合は，必ずドアコントロールレシーバーのコネクターを切り離して行う。
- ROMを引き抜く際，IC部品や基板のプリント配線部などに接触しないようにする。

(3) 新品のプリント基板（ROM）をドアコントロールレシーバーの両サイドのレールに沿って挿入し，先端の端子が完全に差し込まれるまで押し込む。

(4) スクリューで，カバーを取り付ける。

2　トランスミッターバッテリー（電池）交換

(1) スクリューを取りはずし，カバーを後方へスライドさせて取りはずす。

(2) バッテリーとOリングを取りはずす。

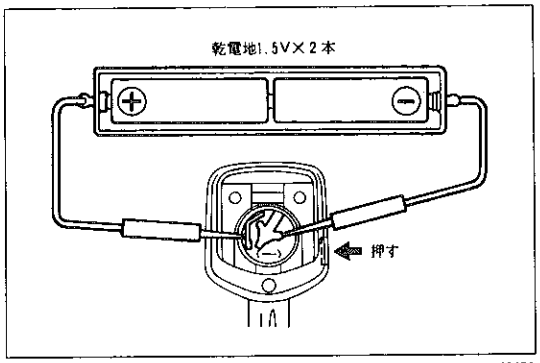
(3) 新品のOリングおよびバッテリーをトランスミッター内にセットする。

〈参考〉　Oリングおよびバッテリーはセットで補給。

(4) Oリングがねじれたり，ずれたりしないようにカバーを取り付ける。

(5) スクリューを締め付ける。

無断複製禁止



U6479

単体点検

ドアコントロールトランスミッター

〈参考〉　この点検はトランスミッターのバッテリー（電池）容量を直接点検するのではなく，遠隔操作が困難または不可能になった場合にバッテリー容量の低下によるものかどうかを判断するためのものである。

(1)　1本1.5Vの新品の乾電池を2本直列に接続する。

(2)　電池収納部側面端子に電池の⊕，底面端子に電池の⊖を接続してトランスミッターに3Vの電圧を加える。

(3)　(2)の状態でトランスミッター本体側面のワイヤレスドアロックリモートコントロールスイッチを押して，車両ドアロックの遠隔操作を行いバッテリー容量の良否を点検する。

基　準　遠隔操作可能……トランスミッターのバッテリー容量不足

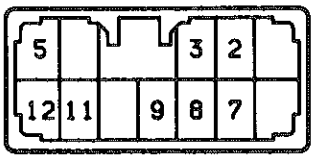
遠隔操作困難または不可能……トランスミッター本体または車両側不具合

ドアコントロールレシーバー

(1)　ミニテストリードを使用して，各端子とボデーアース間の導通および電圧を点検する。

注意　**点検は，リレーコネクターの接続を切り離し車両側のコネクターで点検した後，コネクターを接続した状態で点検する。**

基　準

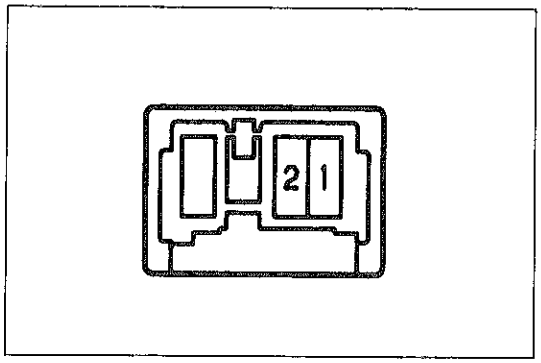


S-12-2

コネクター条件	端子	項目	測定条件	基準	基準外の場合の不具合箇所
コネクター切り離し	2	電圧	ワイヤレスドアロックメインスイッチ　OFF→ON	0V→10～14V	車両側
	3	導通	運転席ドアLOCK*→UNLOCK*	導通なし→あり	
	8	導通	IGキーを差し込む*→抜く*	導通あり→なし	
	9	導通	常時	導通あり	
	12	電圧	全ドア閉→いずれかのドアを開	10～14V→0V	
コネクター接続	5	電圧	全ドア閉，全ドアLOCK→トランスミッター　ONで全ドアUNLOCK	10～14V→0V→10～14V	ドアコントロールレシーバー
	7	電圧	全ドア閉，全ドアUNLOCK→トランスミッター　ONで全ドアLOCK	10～14V→0V→10～14V	
	11	導通	全ドア閉，全ドアLOCK*→トランスミッター　ONで全ドアUNLOCK*	導通なし→2回導通あり→なし	

*……ドアコントロールリレーのコネクターを切り離して点検を行う。

無断複製禁止



Z-3-2

ワイヤレスドアロックメインスイッチ

1 ワイヤレスドアロックメインスイッチ導通点検

(1) スイッチを操作して，各端子間の導通を点検する。

基 準 ○—○導通あり

切り替え＼端子	1	2
OFF		
ON	○	○

無断複製禁止

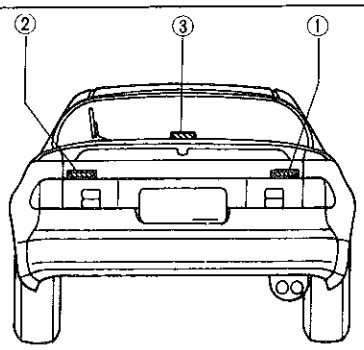
ネームプレート & ストライプ

準 備 品

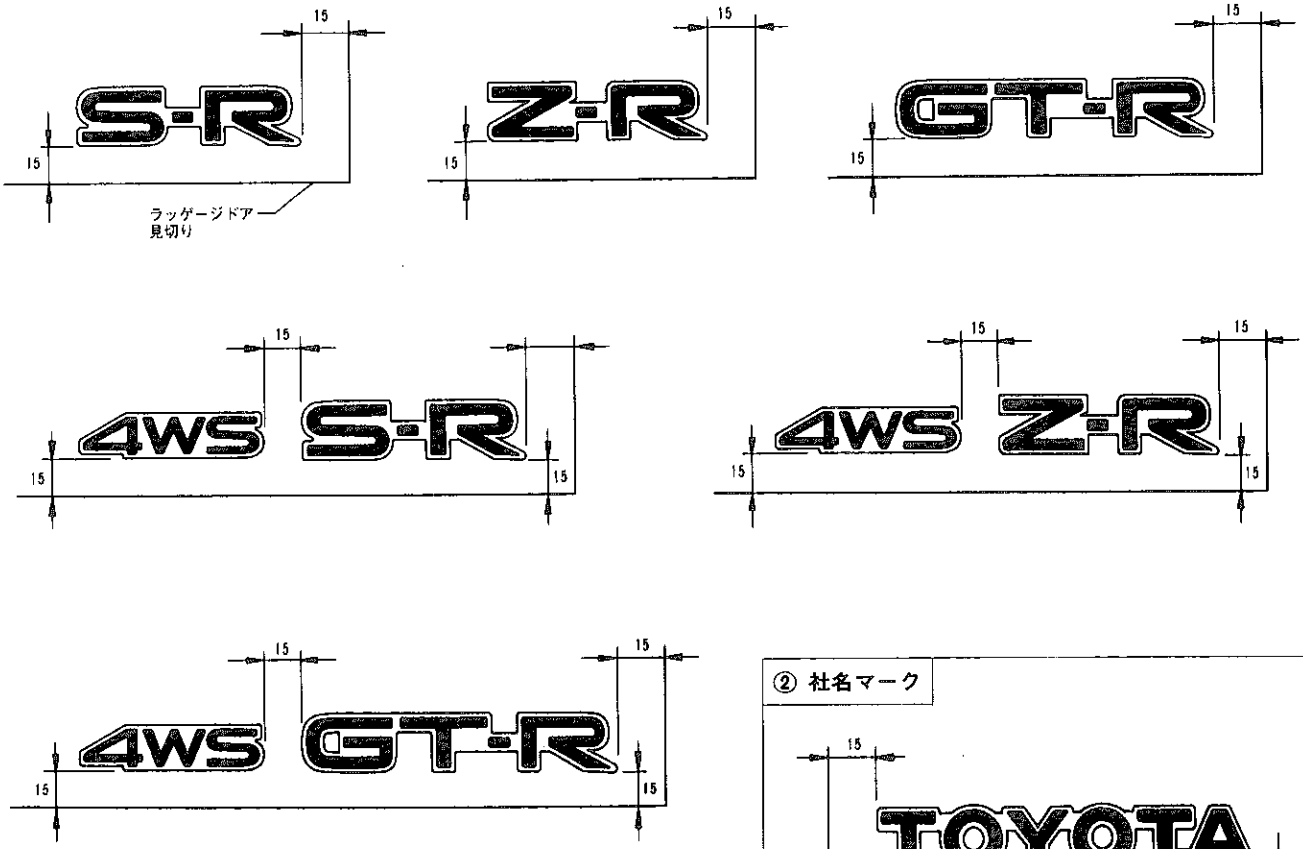
油 脂 その他	テープストライプ はがし剤	住友スリーエム(株) フィルムはがし	ネームプレート取りはずし用
	白ガソリン		ネームプレート接着部清掃用

ネームプレート

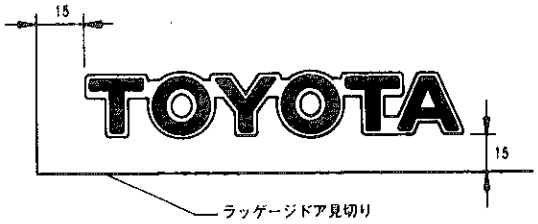
脱着構成図



① グレードマーク



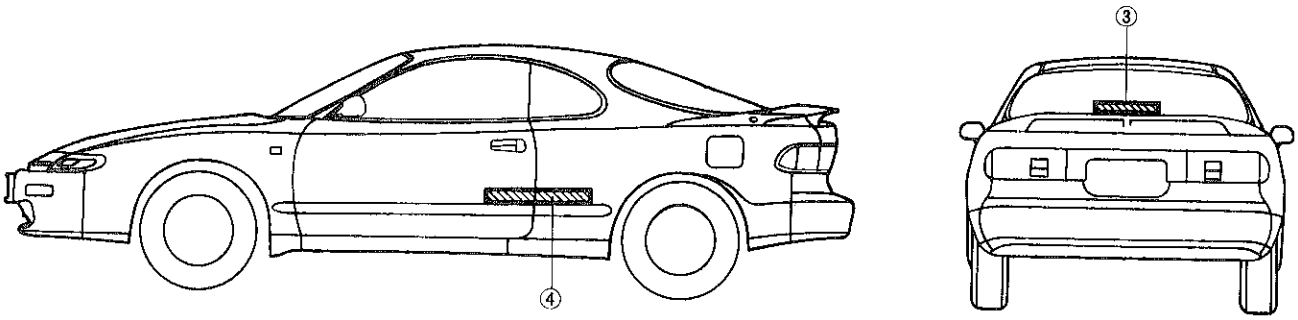
② 社名マーク



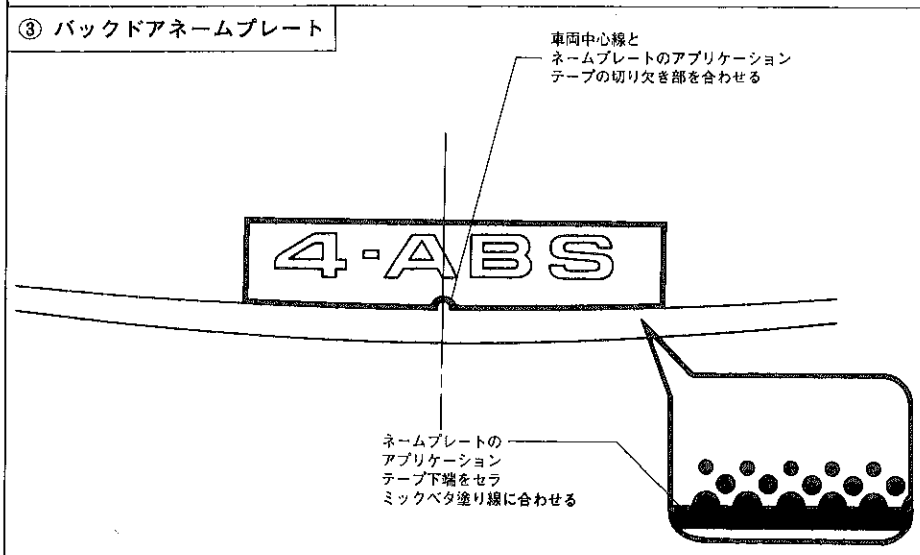
単位：mm

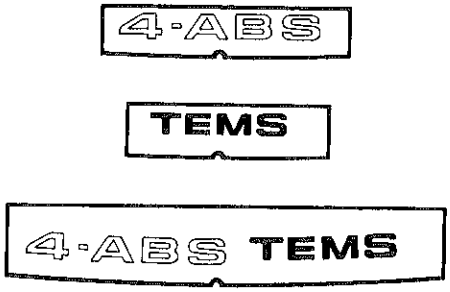
W0070

無断複製禁止

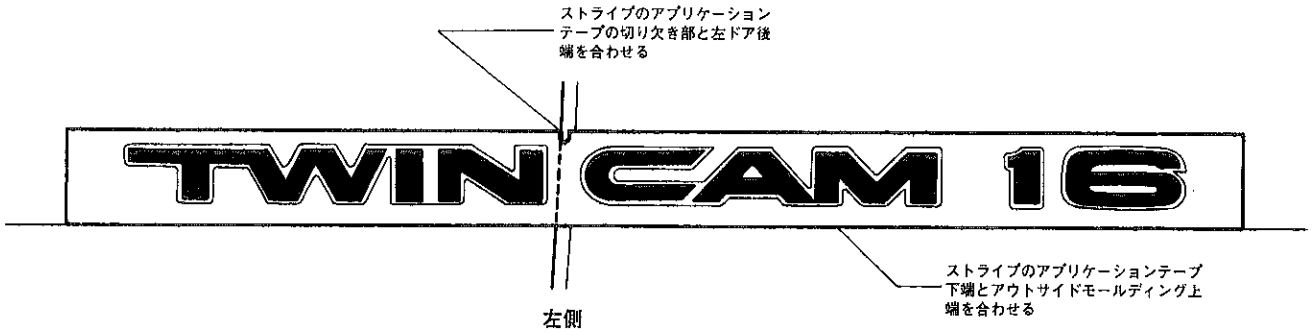


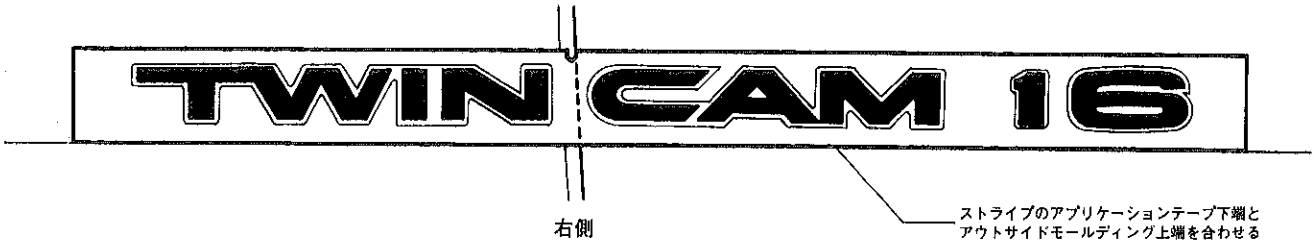
③ バックドアネームプレート





④ サイドストライプ





単位：mm

W0071

無断複製禁止

モールディング

準　備　品

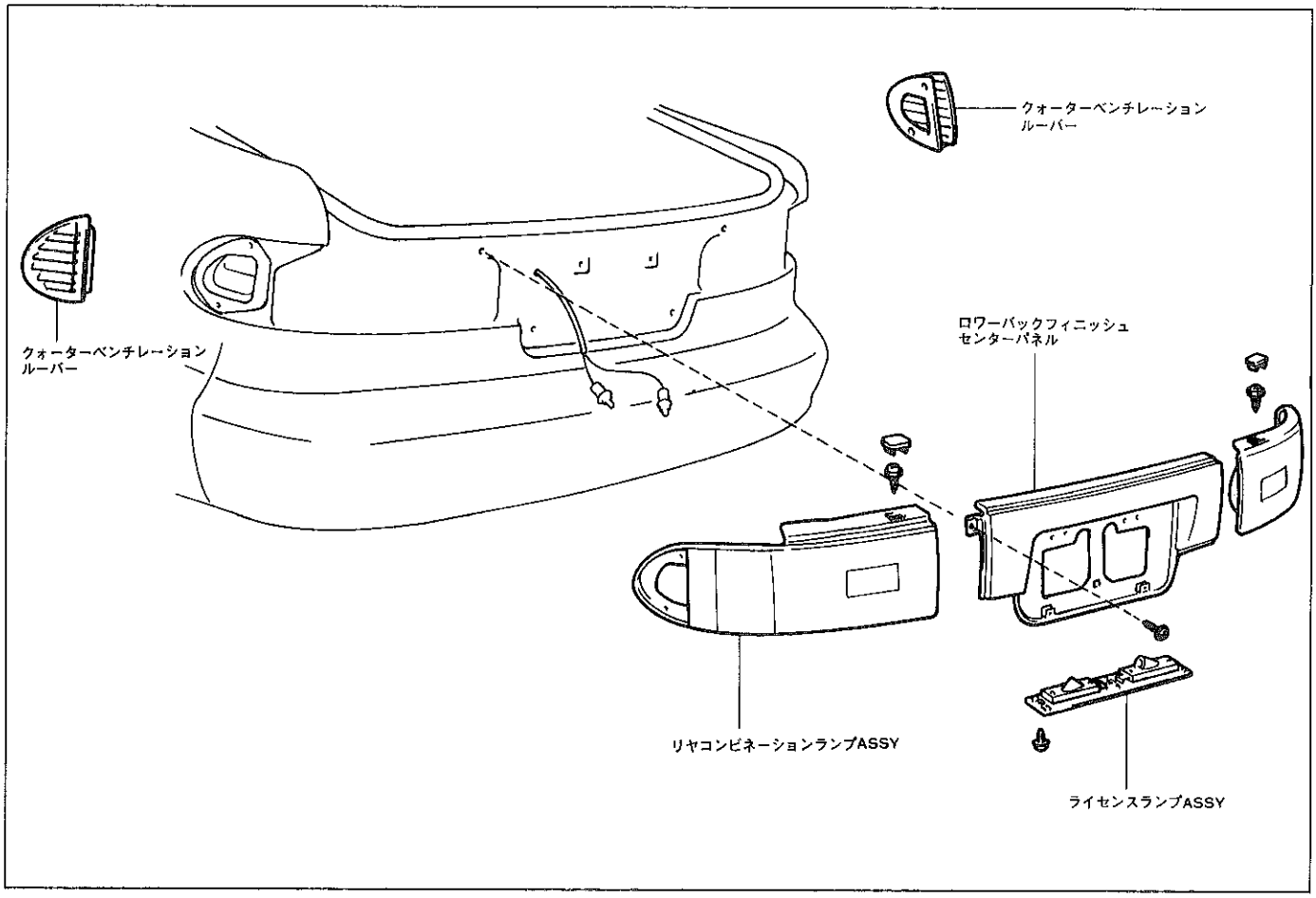
工　具	サイドモール用脱着工具セット ※ (株)末岡商店扱い	マイティープラー	アウトサイドモールディング脱着用
		S/Kスクレーバー	
		ポリベラ（幅75mm）	
		ピアノ線（φ0.6mm×50cm），10本	
		プラスチックテープ（50m巻）	
		P.P.カップ	
		リムーバーボンド7（0.5ℓ）	
		ローラー	アウトサイドモールディング取り付け用
油　脂 その他	赤外線ランプ		アウトサイドモールディング脱着用
	アクリルフォームテープ（10×0.8mm×33m）※ (株)末岡商店扱い		アウトサイドモールディング（再使用品）取り付け用
	スーパーアドヘシブ		アウトサイドモールディング取り付け用
	白ガソリン		各部清掃用

※……株式会社　末岡商店　自動車補修製品課　　名古屋市昭和区御器所二丁目5番1号　TEL（052）882-9266（代）

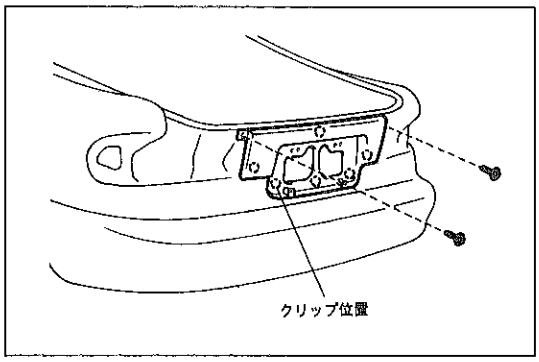
無断複製禁止

ロワーバックフィニッシュ センターパネル

脱着構成図



W0072



U9898

ロワーバックフィニッシュセンターパネル取りはずし

1 リヤコンビネーションランプ取りはずし
(P11-15参照)

2 ロワーバックフィニッシュセンターパネル取りはずし
(1) スクリュー2本を取りはずす。
(2) クリップのかん合をはずす。
(3) スクリュー3本をはずし，ライセンスランプASSYを取りはずして，センターパネルを取りはずす。

無断複製禁止

ロワーバックフィニッシュセンターパネル取り付け

1 ロワーバックフィニッシュセンターパネル取り付け

(1) スクリュー3本で，センターパネルにライセンスランプASSYを取り付ける。

(2) クリップ位置を押して，センターパネルASSYを取り付ける。

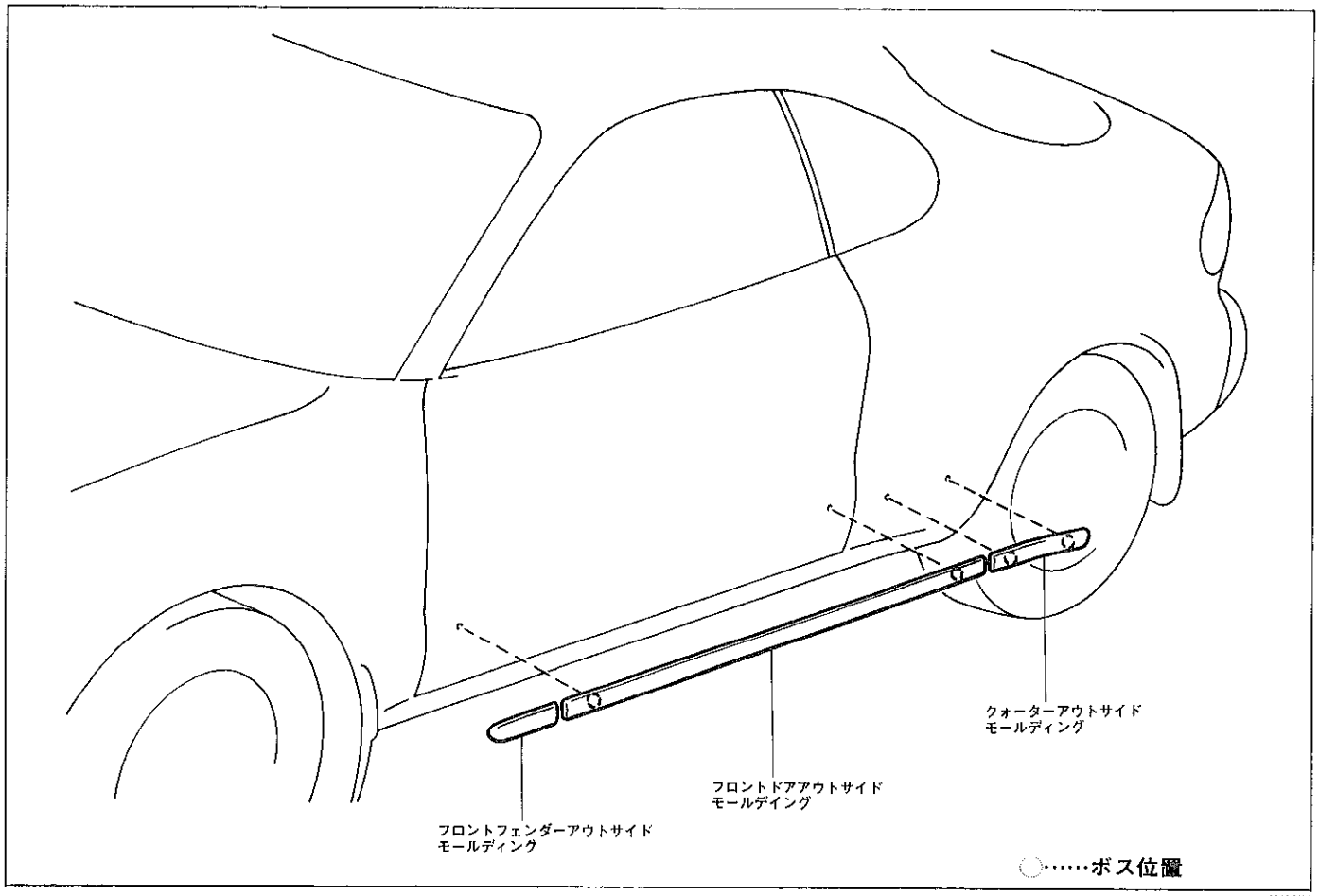
(3) スクリュー2本を取り付ける。

2 リヤコンビネーションランプ取りはずし

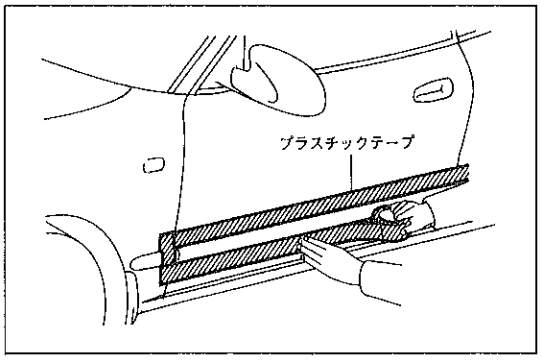
無断複製禁止

アウトサイドプロテクション モールディング

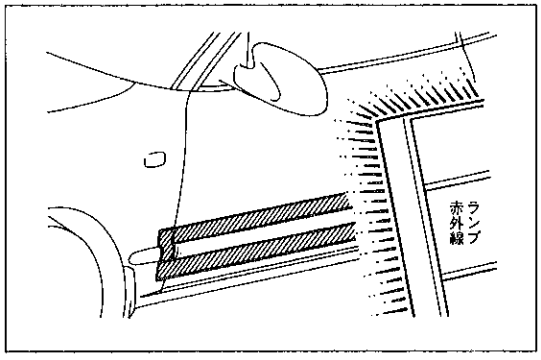
脱着構成図



W0073



U9899



U9900

アウトサイドモールディング取りはずし

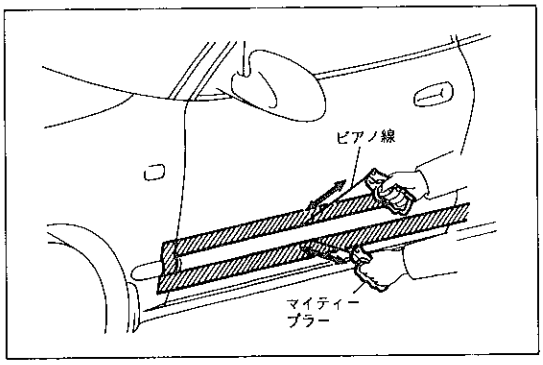
1 アウトサイドモールディング取りはずし

(1) モールディング外周に保護テープ（プラスチックテープ）を貼る。

(2) 赤外線ランプなどでモールディングを加温する。

〈参考〉 40～60℃で3～5分間。

無断複製禁止



U9901

(3) マイティープラーにピアノ線をセットする。

(4) ピアノ線で接着部を切断し，モールディングを取りはずす。

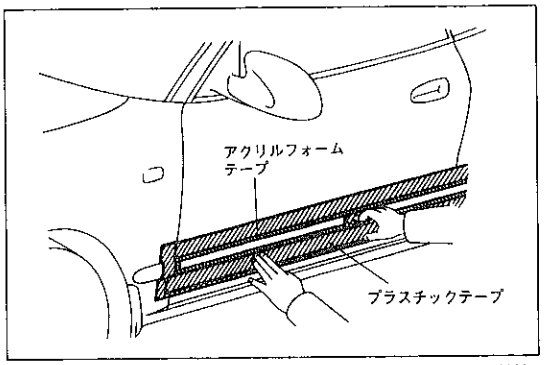
注意 モールディングを再使用する場合には，マイティープラーを極力ボデーに沿わせ，モールディング端部を傷付けないようにする。

アウトサイドモールディング取り付け

1 車両側取り付け面清掃

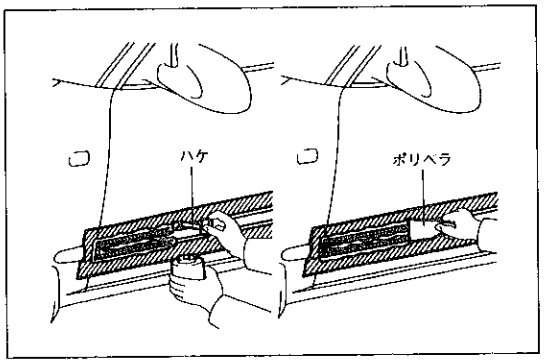
(1) ボデーに残ったアクリルフォームテープの際いっぱいに保護テープ（プラスチックテープ）を貼る。

<参考> ボデー保護のため，プラスチックテープの周囲にもマスキングペーパーなどを貼るとよい。



U9902

(2) リムーバーボンド７を必要量P.Pカップに入れ，ポリペラまたはハケを使用して，ボデーに残ったアクリルフォームテープにできるだけ厚く塗布する。



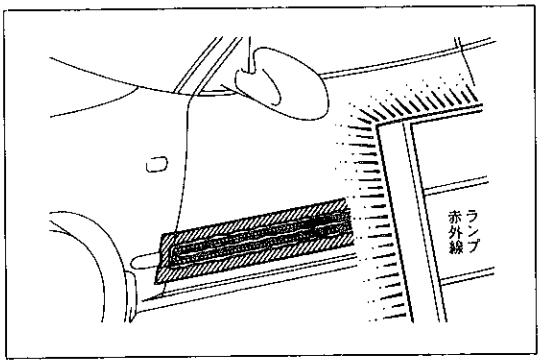
U9903

注意
- リムーバーボンド７は，使用前に缶をよく振ってかく拌する。
- リムーバーボンド７は，常乾塗膜には使用しない。
- リムーバーボンド７が直接塗装面に付着すると，塗膜にふくれが生じるおそれがあるので，すみやかに拭き取る。
- 塗膜にふくれが生じた場合，不具合部分を赤外線ランプなどで80℃に加温し，４～５分毎にシンナーを含ませたウエスで押さえるようにして浸透させる作業を数回繰り返す。

(3) 赤外線ランプなどでボデーに残ったアクリルフォームテープを加温する。

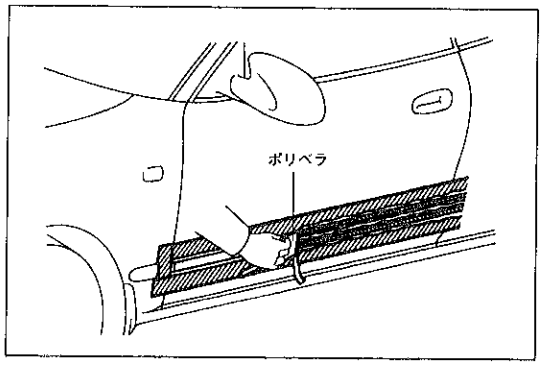
注意 表面が白く乾燥するまで加温すると，次工程でアクリルフォームテープがはがしにくくなるので，その前に加温を中止する。

<参考> 40～60℃で３～５分間。



U9904

無断複製禁止

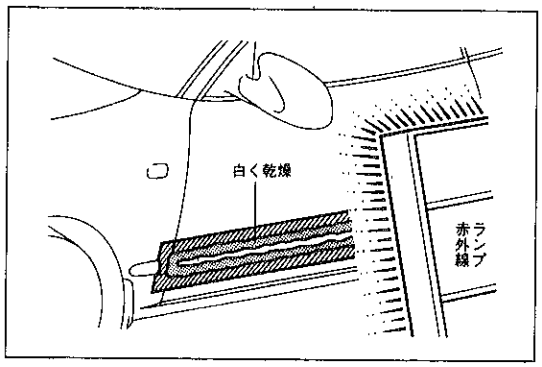


U9905

(4) ボデーに残ったアクリルフォームテープをポリペラを使用して削り取る。

注意 アクリルフォームテープの肉厚を十分に薄くしてから次工程に移る。

(5) ボデーに残ったアクリルフォームテープに，再度リムーバーボンド７を塗布する。

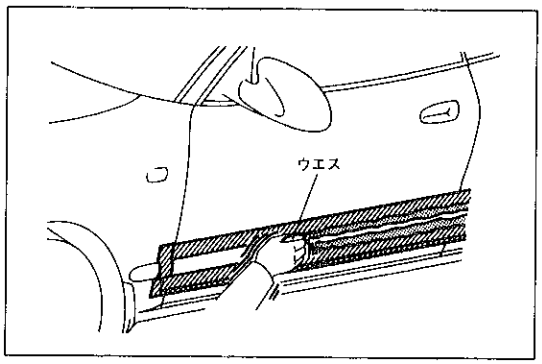


U9906

(6) 赤外線ランプなどでボデーに残ったアクリルフォームテープを加温する。

注意 アクリルフォームテープの内部まで乾燥させる。
（表面は白く乾燥する。）

〈参考〉 40～60℃で10～15分間。

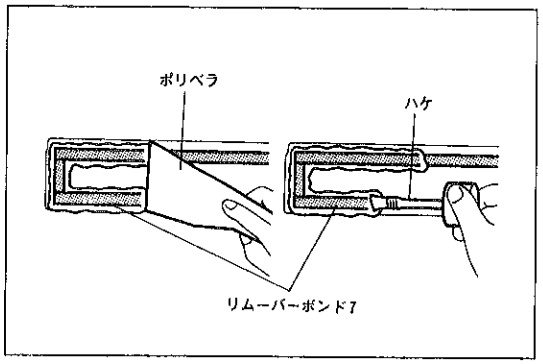


U9907

(7) ボデーに残ったアクリルフォームテープをウエスなどでこすり取る。

(8) (7)の作業後にアクリルフォームテープが残った場合は，リムーバーボンド７を塗布し，ポリペラでこすり取る。

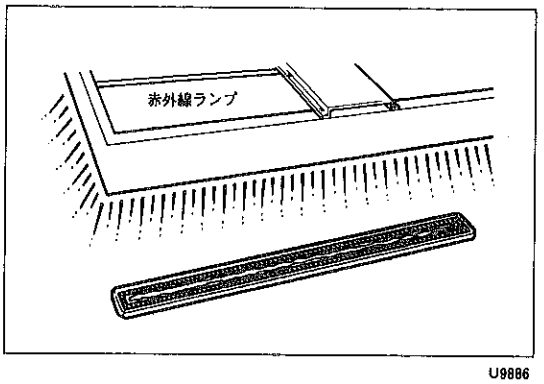
(9) プラスチックテープをはがし，ボデーを白ガソリンで清掃する。



U9885

2 アウトサイドモールディング清掃
（モールディング再使用時）

(1) リムーバーボンド７を必要量P.Pカップに入れ，ポリペラまたはハケを使用して，モールディングに残ったアクリルフォームテープにできるだけ厚く塗布する。

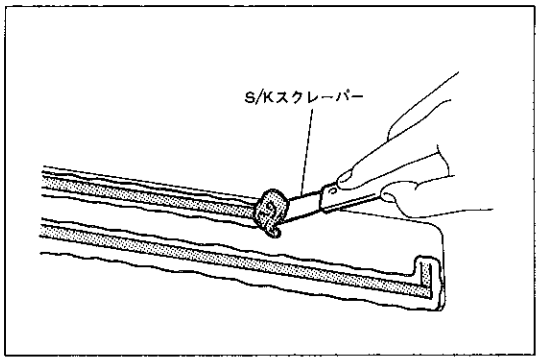


U9886

(2) 赤外線ランプでモールディングを加温する。

注意 裏面が白く乾燥するまで加温すると，次工程でアクリルフォームテープがはがしにくくなるので，その前に加温を中止する。

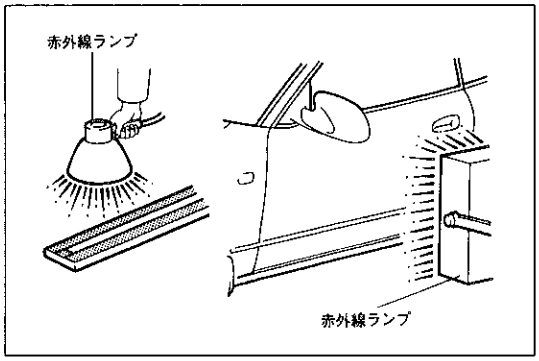
無断複製禁止



U9887

(3) モールディングに残ったアクリルフォームテープを，S/Kスクレーパーで削り取る。

(4) モールディングを白ガソリンで清掃する。



U9908

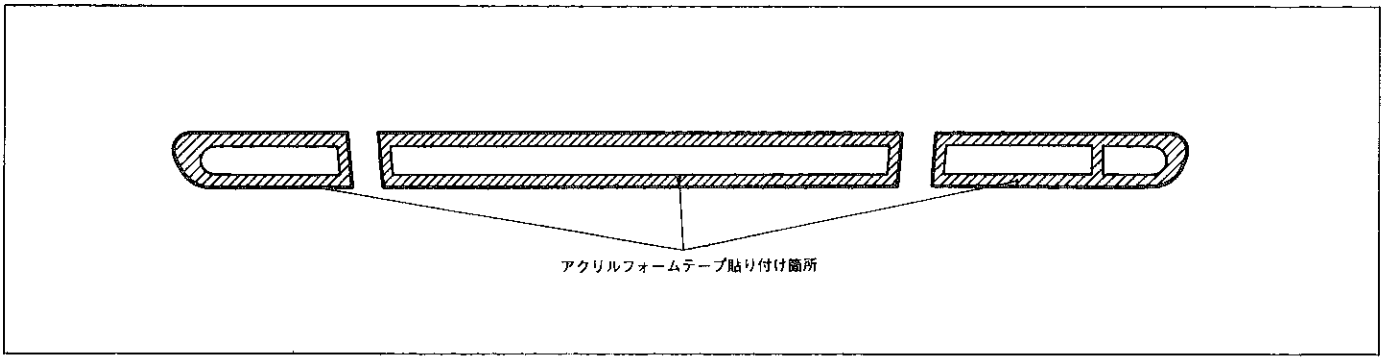
3 アウトサイドモールディング取り付け

(1) モールディング裏面に，アクリルフォームテープを取り付ける。（モールディング再使用時）

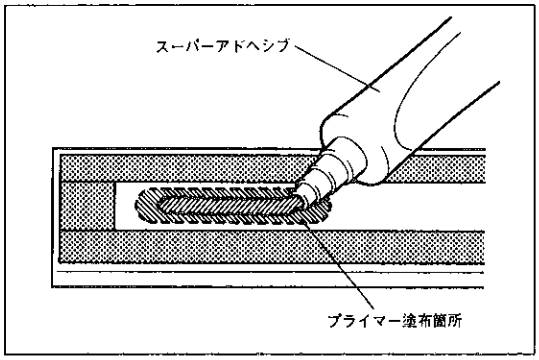
(2) モールディングおよびボデー面を加温する。

〈参考〉 ボデー　40～60℃
モールディング　20～30℃

(3) アクリルフォームテープの離型紙を，接着面に触れないようにしてはがす。



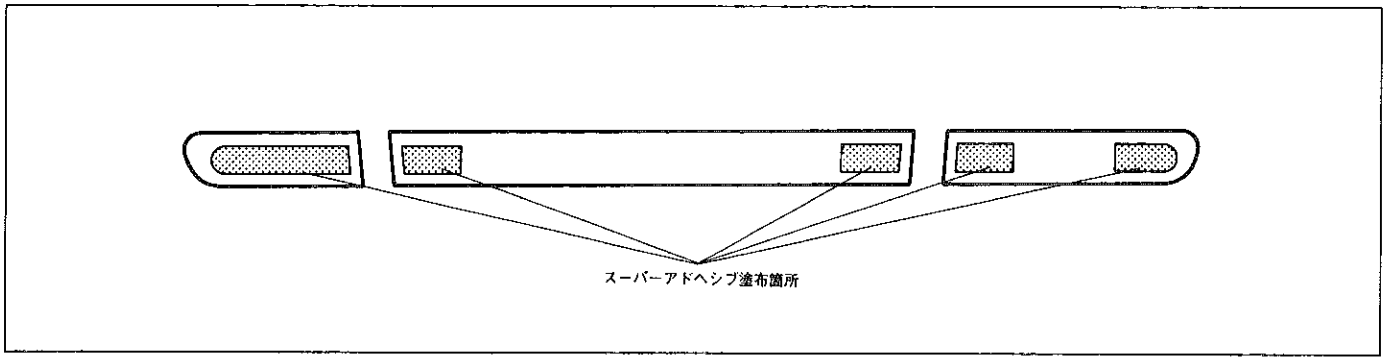
U9909



U9910

(4) モールディング裏面前後端部のプライマーが塗布されている箇所（光沢がある箇所）にスーパーアドヘシブを塗布する。

注意
- **スーパーアドヘシブは，アクリルフォームテープにかからないように塗布する。**
- **スーパーアドヘシブ塗布後30秒以内にモールディングを取り付ける。**
- **モールディング再使用時は，古い接着剤の回りにスーパーアドヘシブを塗布する。**



U9911

無断複製禁止

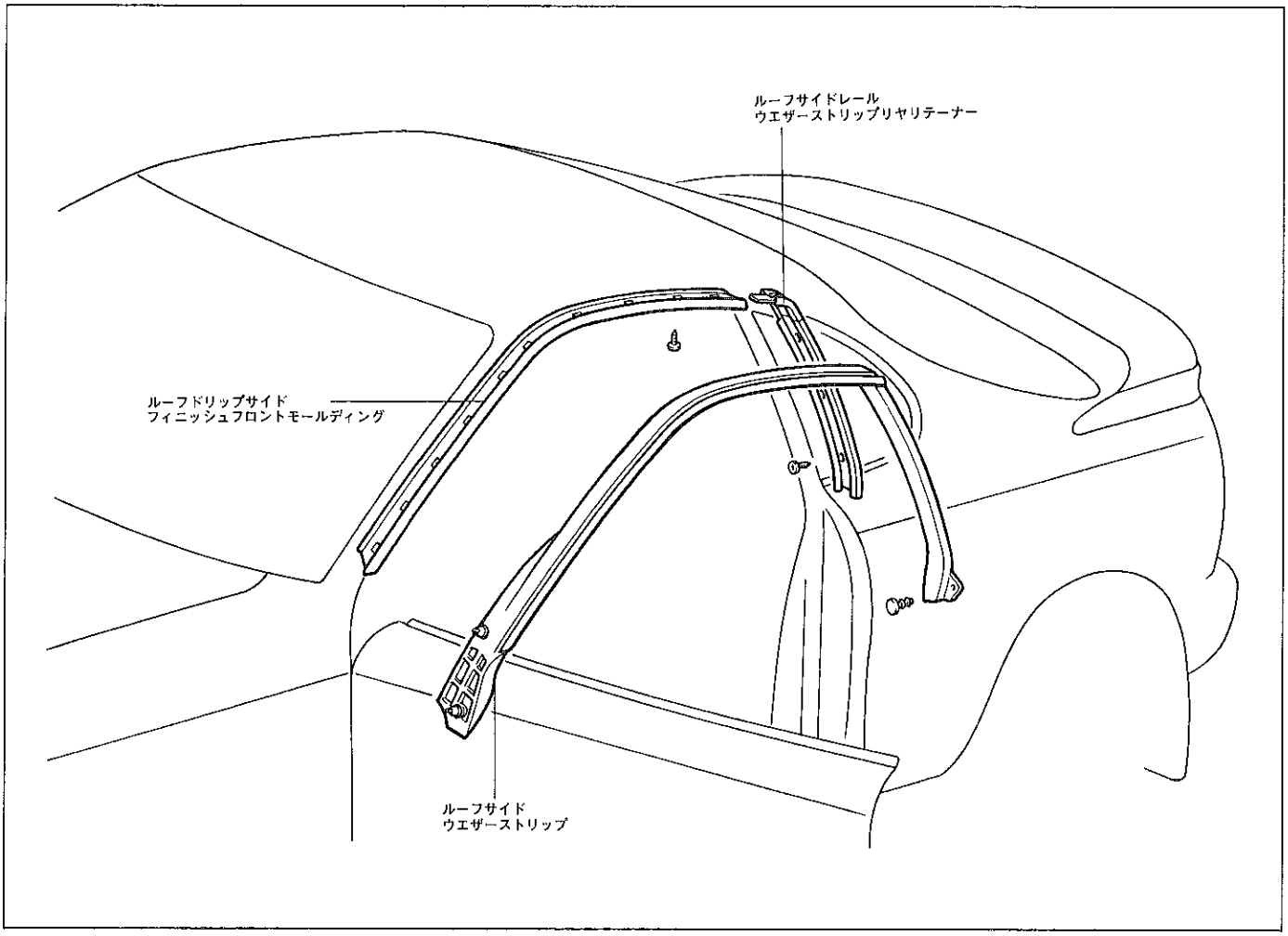
(5) モールディングを車両にセットし，手で押して圧着する。

(6) モールディングをローラーで十分に圧着する。

無断複製禁止

ルーフドリップモールディング

脱着構成図



U9912

ルーフドリップモールディング取りはずし

1 ルーフサイドウエザーストリップ取りはずし

(1) クリップリムーバーを使用して，クリップ4個をはずし，ウエザーストリップを取りはずす。

2 ルーフドリップサイドフィニッシュフロントモールディング取りはずし

(1) スクリュー13本をはずし，ルーフサイドレールウエザーストリップリヤリテーナーおよびルーフドリップサイドフィニッシュフロントモールディングを取りはずす。

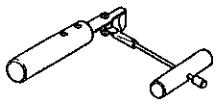
ルーフドリップモールディング取り付け

1 ルーフドリップサイドフィニッシュフロントモールディング取り付け

2 ルーフサイドウエザーストリップ取り付け

無断複製禁止

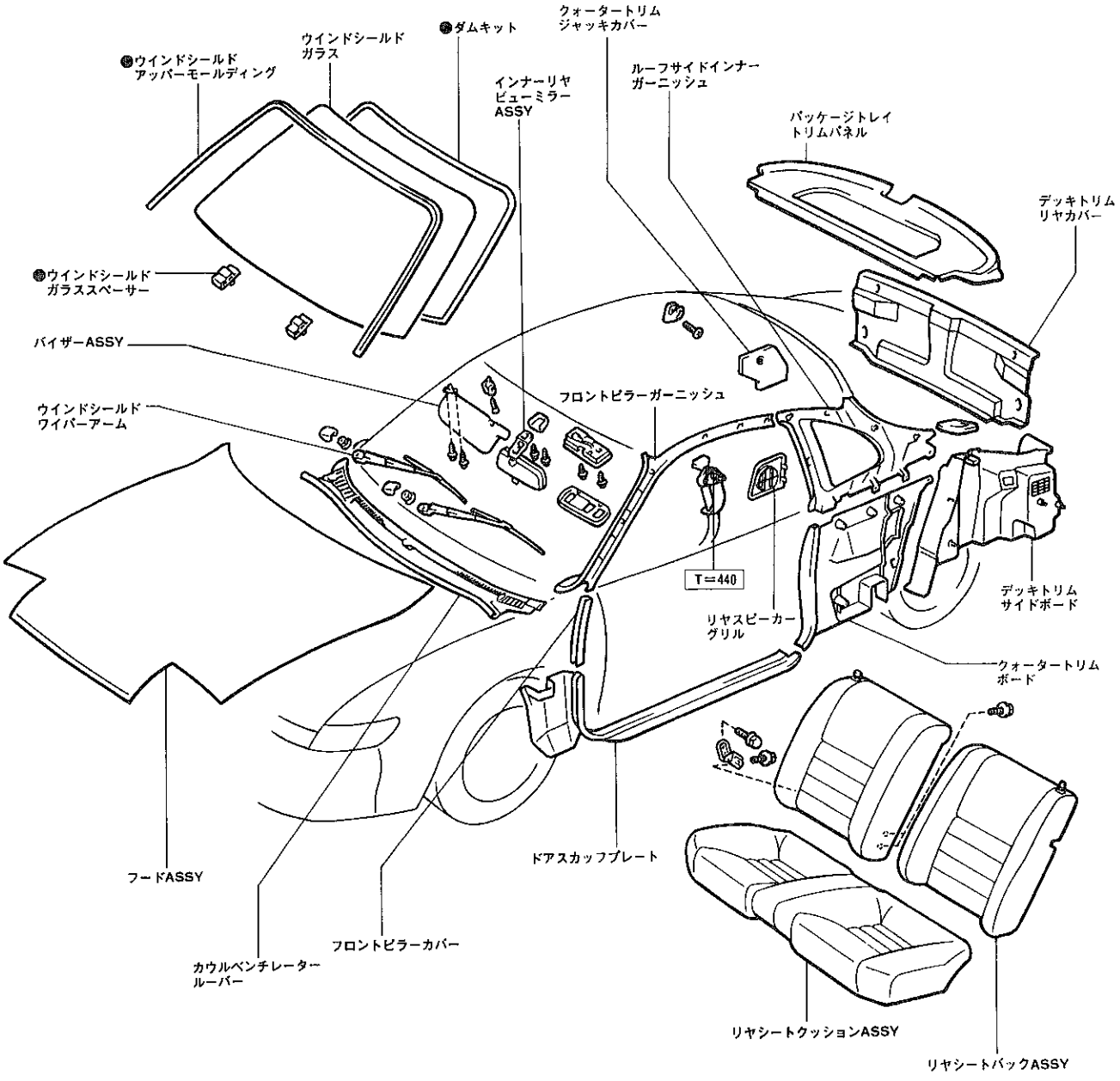
ウインドシールドガラス
準　備　品

工　具		㈱バンザイ 扱い　ウインドシールドナイフ TB-603	ガラス取りはずし用
	シーラントガン		ガラス取り付け用
油　脂 その他	ウインドシールドガラス アドヘシブ	No.15（使用時の外気温 0 ～15℃） No.35（使用時の外気温15～35℃） No.45（使用時の外気温35～45℃）	ガラス取り付け用
	スリーセメントブラック		防錆および水漏れ補修用
	吸引ゴム盤		ガラス脱着用
	プラスチック板		ガラス脱着用
	ナイフ		ガラス脱着用
	ガラス板		アドヘシブセット内主剤および硬化剤のかく拌用
	パテヘラ		
	白ガソリン		各部清掃用
	ピアノ線		ガラス取りはずし用

無断複製禁止

ウインドシールドガラス

分解構成図



●……再使用不可部品

W0084

無断複製禁止

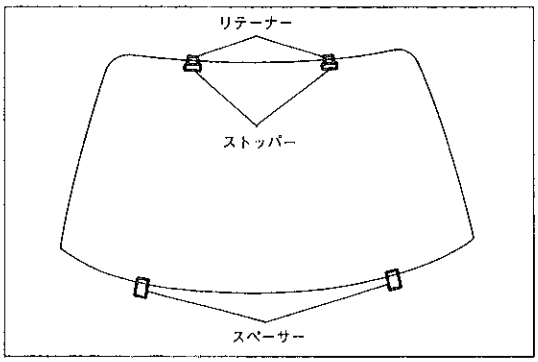
ウインドシールドガラス関連部品取りはずし

1 ウインドシールドワイパーアーム & ブレードASSY取りはずし
2 カウルベンチレーターループバー取りはずし
3 バイザーASSYおよびバイザーホルダー取りはずし
4 インナーリヤビューミラーASSY取りはずし
(P10-87参照)
5 フロントピラーガーニッシュ取りはずし
(P10-87「ルーフヘッドライニング取りはずし」の4～13参照)

ウインドシールドガラス取りはずし

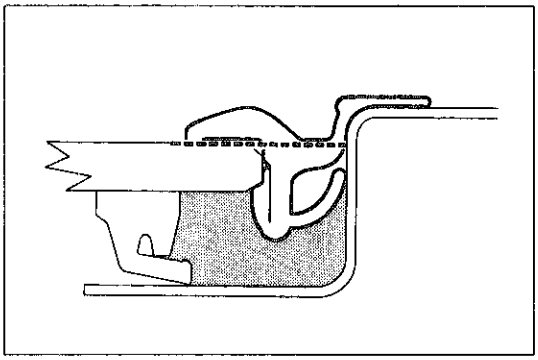
1 ウインドシールドガラス & アッパーモールディング取りはずし

〈参考〉 • ガラスを再使用する場合は，合わせマークを付けておくとよい。(P10-35参照)
• ガラスを切離する場合に，スペーサー，リテーナーおよびストッパーに注意して行う。



U9892

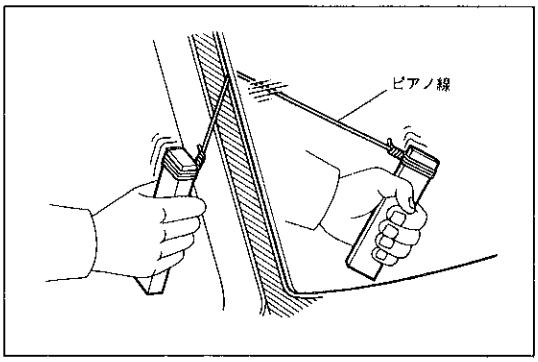
(1) アッパーモールディングのモールディング部をカッターナイフなどで切断する。


W0085

ピアノ線を使用する場合

(2) ウインドシールドガラス外周のボデー面に保護テープを貼る。
(3) 室内側よりピアノ線（アドヘシブセット内）を通し，両端を木片などに結びつける。
(4) ピアノ線を交互に引き，接着部を切断する。

注意 • ガラス端部にピアノ線を強く接触させない。
• セーフティーパッドおよびルーフヘッドライニング付近を作業するとき，ピアノ線で傷付けないように，プラスチックの保護板をあてがう。



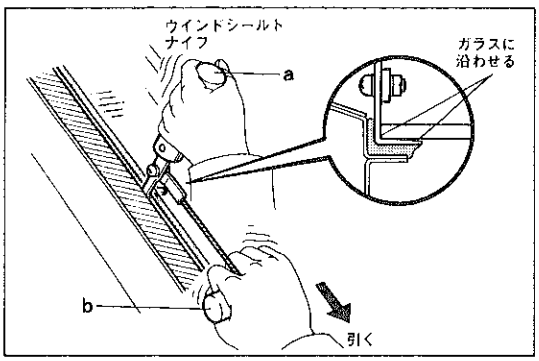
U8815

ウインドシールドナイフを使用する場合

(2) ウインドシールドガラス外周のボデー面に保護テープを貼る。
(3) 車外より接着部に石けん水を十分に塗布する。
(4) 接着部にナイフを差し込む。

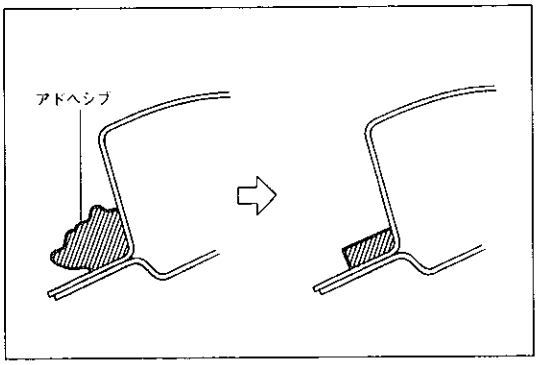
〈参考〉 ガラスとボデーの間が広い箇所から行う。

(5) aの部分で刃先とガラス端部を直角に保持しながらナイフの刃をガラス面および端部に沿わせるようにして，bの部分をガラス端部と平行に引いて切離する。

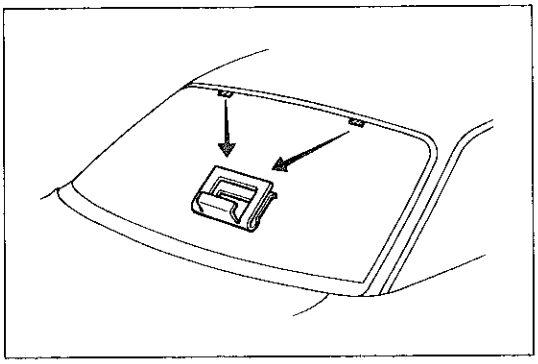


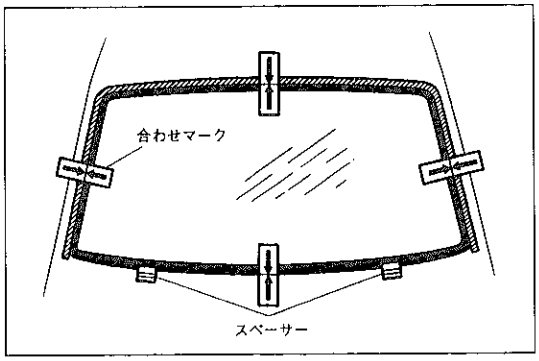
U8816

無断複製禁止

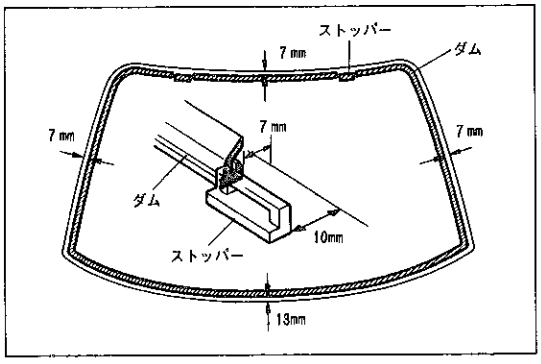


U7174


U9894



U6198



W0108

ウインドシールドガラス取り付け

1　車両側取り付け前準備

(1)　切断した車両側接着剤（アドヘシブ）が著しく凹凸のある場合，ナイフなどで平滑にする。

注意　アドヘシブは必ず少し残すこと。

(2)　ウインドシールドガラスリテーナー２個を取りはずす。

〈参考〉　生産工場での位置決めに使用するもので，再組み付け時には使用しない。

(3)　ボデー面に残っているスペーサーNo.2を取りはずす。

(4)　ボデー面に残っているスペーサーを交換する。

2　ウインドシールドガラス取り付け前準備

(1)　ガラスに残っているアドヘシブを削り取る。

(2)　ガラスをリテーナーの上に乗せ，上部およびサイド部の接着部の幅が均一（ボデーとガラス端部のすき間を均一）になる位置にセットする。

(3)　モールディングを取り付けるのに支障のないことを確認する。

(4)　合わせマークをボデーとガラスに取り付ける。

〈参考〉　ガラス再使用の場合は，合わせマーク位置の確認および修正を行う。

(5)　車両よりガラスを取りはずし，白ガソリンで清掃する。

注意　新品のガラスも清掃する。

(6)　ガラスの図に示す箇所にダムを貼り付ける。

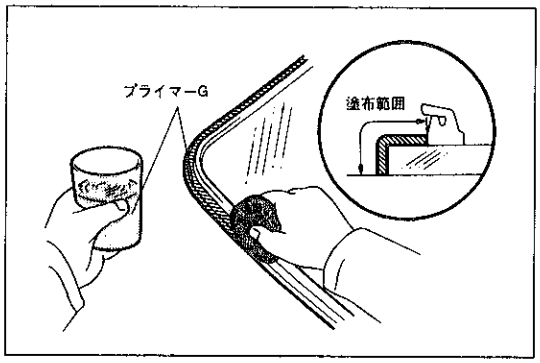
注意　ガラス再使用時は，ストッパー部にダムを貼り付けない。

3　ウインドシールドガラス取り付け

(1)　車両側接着部で，ボデー面が露出している箇所に塗板用プライマーM（アドヘシブセット内）を塗布する。

注意
- 厚塗りしない。
- アドヘシブには塗布しない。
- パネル継ぎ目およびスポット溶接位置は，特に注意して塗布する。
- 塗布後10分以上60分以内にガラスを接着する。

無断複製禁止



U9895

(2) ガラス用プライマーG（アドヘシブセット内）を，ガラスの接着部に塗布する。

注意 • 厚塗りしない。
• 塗布後10分以上60分以内にガラスを接着する。

(3) 主剤と硬化剤（アドヘシブセット内）を混合し，カートリッジ（アドヘシブセット内）に充てんする。

注意 • アドヘシブの使用に関しては，使用説明書に従う。
• カートリッジに充てんする時，空気の混入を防ぐためノズルの先端を少し切り取っておく。

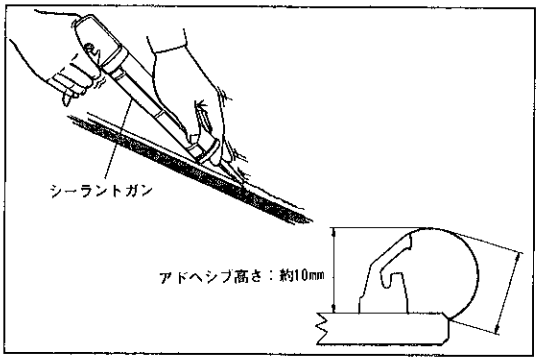
(4) カートリッジのアドヘシブ吐出口径が約10mmになるようにノズル先端を切り取る。

(5) シーラントガンにカートリッジをセットする。

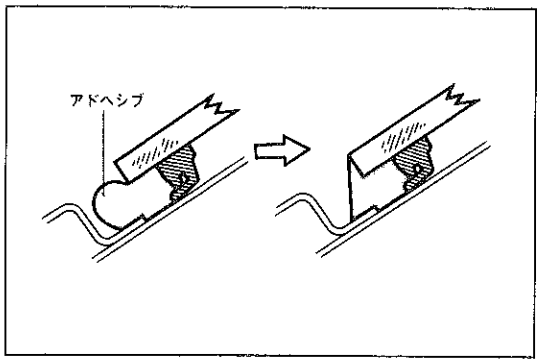
(6) ダムに沿ってシーラントガンでアドヘシブをビード状にダムより高く塗布する。

注意 アドヘシブ塗布後5分以内にガラスを取り付ける。

(7) 吸引ゴム盤などを使用し，合わせマークを一致させガラスを取り付ける。



N6011 U6375



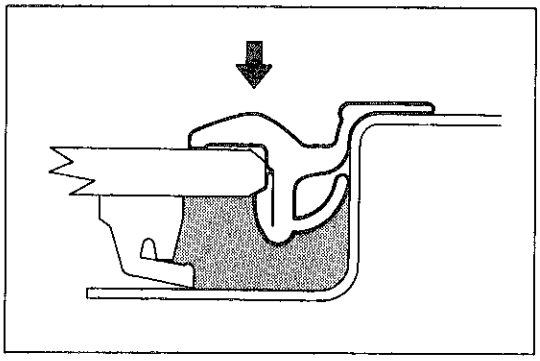
U9896

(8) ガラス全面を軽く押し，完全に密着させる。

〈参考〉 押し付け力10kg以上。

(9) アドヘシブのはみ出し，不足をヘラで修正する。

注意 ガラス上端面までアドヘシブを塗布する。


W0086

4 ウインドシールドアッパーモールディング取り付け

(1) ガラス接着用アドヘシブが硬化する前に，モールディングを取り付ける。

(2) アドヘシブが固着するまで，テープなどでモールディングを押さえておく。

無断複製禁止

5 水漏れ点検および補修

(1) アドヘシブ硬化後，水漏れのないことを確認する。

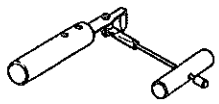
(2) 水漏れが生じた場合，乾燥させた後，スリーセメントブラックを充てんする。

ウインドシールドガラス関連部品取り付け

1 フロントピラーガーニッシュ取り付け
2 ルーフサイドインナーガーニッシュ取り付け
3 クォータートリムボード取り付け
4 デッキトリムサイドボード取り付け
5 パッケージトレイトリムパネル取り付け
6 デッキトリムリヤカバー取り付け
7 リヤシートバックASSY取り付け
8 リヤシートクッションASSY取り付け
9 ドアスカッフプレート取り付け
10 フロントピラーカバー取り付け
11 インナーリヤビューミラーASSY取り付け
12 バイザーASSYおよびバイザーホルダー取り付け
13 カウルベンチレーションルーバー取り付け
14 ウインドシールドワイパーアーム & ブレードASSY取り付け

無断複製禁止

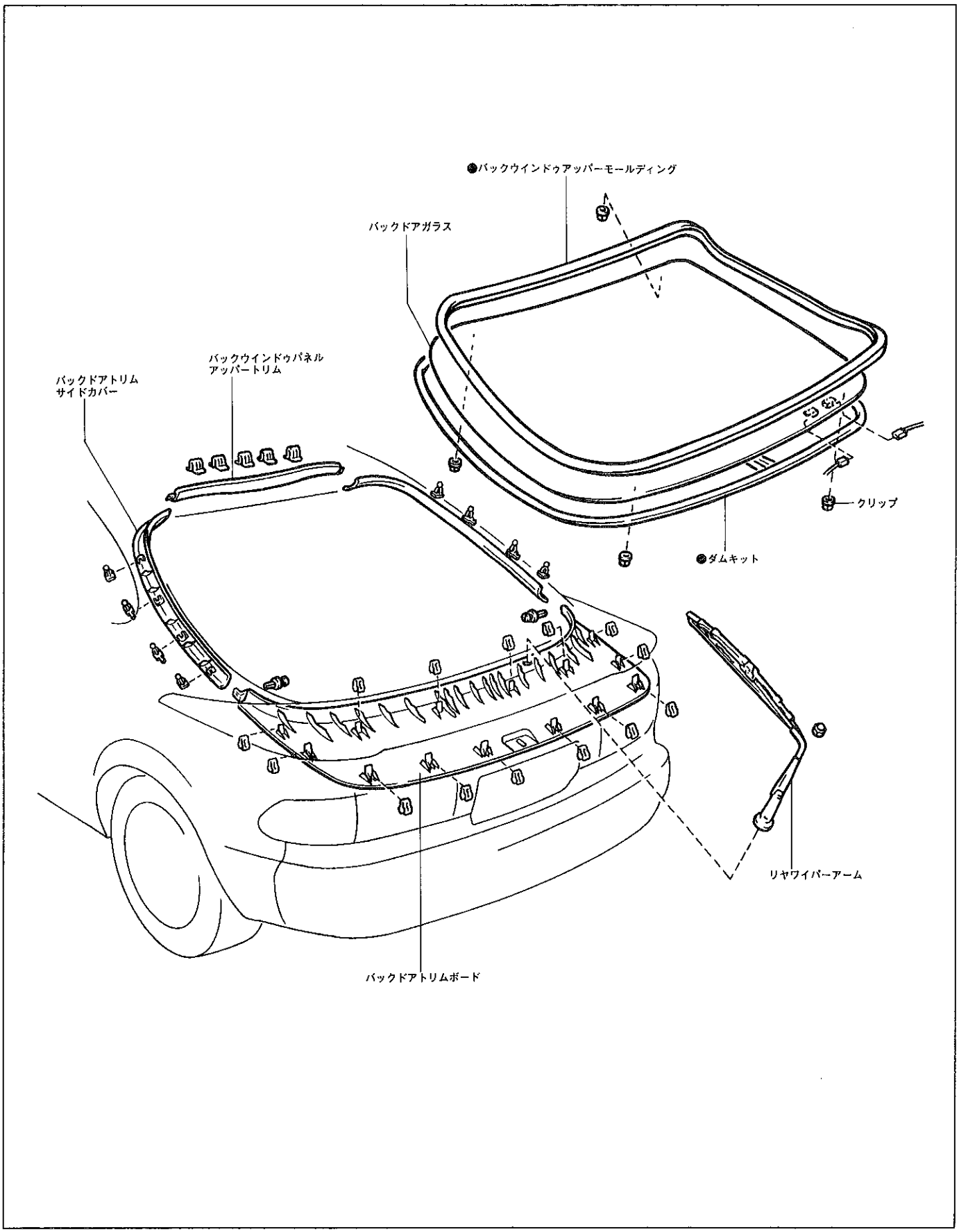
バックドアガラス
準 備 品

工 具		㈱バンザイ 扱い ウインドシールドナイフ TB-603	ガラス取りはずし用
	シーラントガン		ガラス取り付け用
油 脂 その他	ウインドシールドガラス アドヘシブ	No.15（使用時の外気温 0 ～15℃） No.35（使用時の外気温15～35℃） No.45（使用時の外気温35～45℃）	ガラス取り付け用
	スリーセメントブラック		防錆および水漏れ補修用
	吸引ゴム盤		ガラス脱着用
	プラスチック板		ガラス脱着用
	ナイフ		ガラス脱着用
	ガラス板		アドヘシブセット内主剤および硬化剤のかく拌用
	パテヘラ		
	白ガソリン		各部清掃用
	ピアノ線		ガラス取りはずし用

無断複製禁止

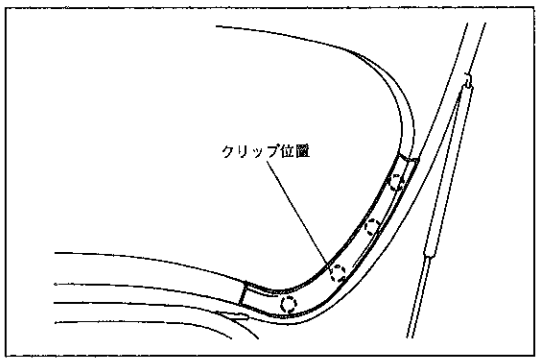
バックドアガラス

分解構成図

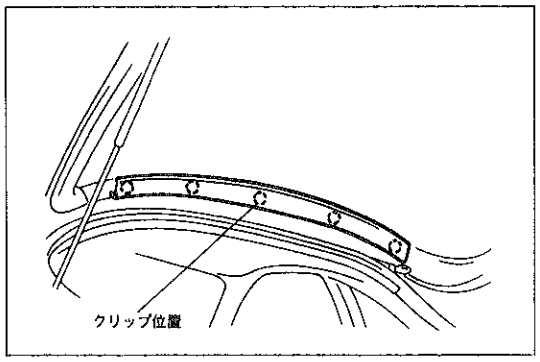


W0089

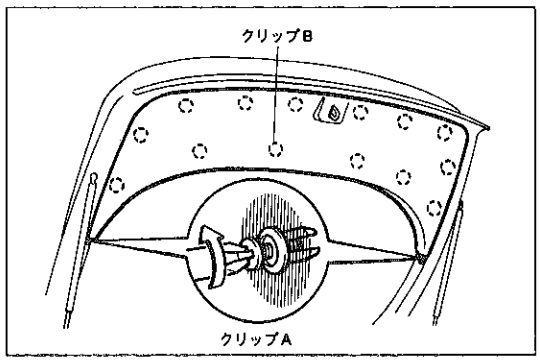
無断複製禁止



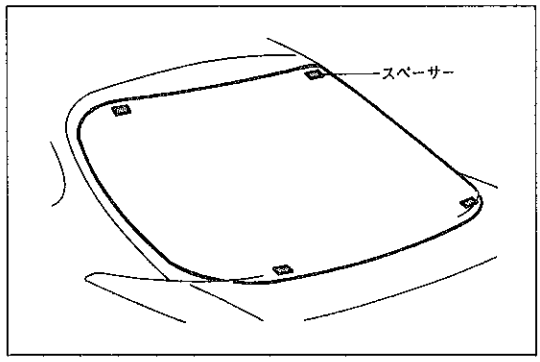
U9967



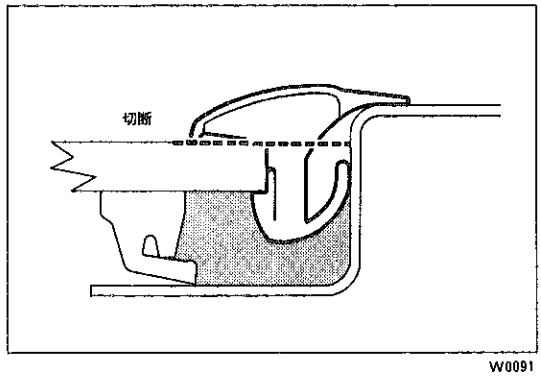
W0090



U9968



U9942



W0091

バックドアガラス取りはずし

1 リヤワイパーアーム & ブレードASSY取りはずし

2 バックドアトリムボード取りはずし

(1) クリップのかん合をはずし，バックドアトリムサイドカバーを取りはずす。

(2) クリップのかん合をはずし，バックウインドゥパネルアッパートリムを取りはずす。

(3) クリップAのネジ部をゆるめて，クリップAを取りはずす。

(4) クリップBのかん合をはずし，バックドアトリムボードを取りはずす。

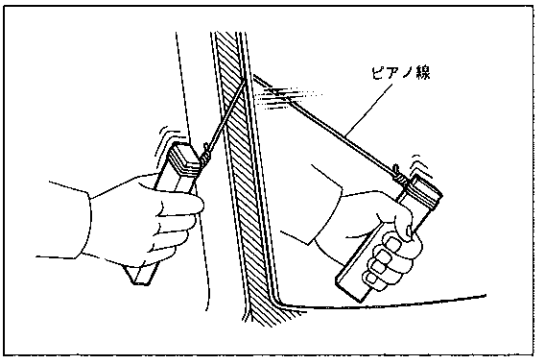
3 バックドアガラス & アッパーモールディング取りはずし

〈参考〉 ガラスを切離する場合に，スペーサーに注意して行う。

(1) アッパーモールディングのモールディング部をカッターナイフなどで切断する。

(2) クリップ4個を取りはずす。

無断複製禁止



U8815

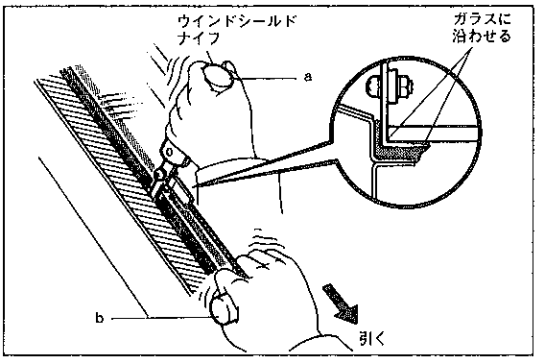
ピアノ線を使用する場合

(3) バックドアガラス外周のボデー面に保護テープを貼る。

(4) 室内側よりピアノ線（アドヘシブセット内）を通し，両端を木片などに結びつける。

(5) ピアノ線を交互に引き，接着部を切断する。

注意 • ガラス端部にピアノ線を強く接触させない。
• ルーフヘッドライニング付近を作業するとき，ピラノ線で傷つけないように，プラスチックの保護板をあてがう。



U8816

ウインドシールドナイフを使用する場合

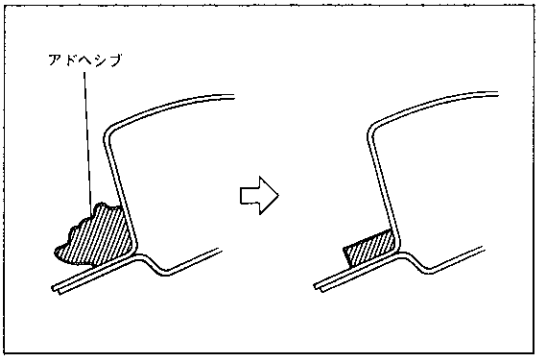
(3) バックドアガラス外周のボデー面に保護テープを貼る。

(4) 車外より接着部に石けん水を十分に塗布する。

(5) 接着部にナイフを差し込む。

<参考> ガラスとボデーの間が広い箇所から行う。

(6) aの部分で刃先とガラス端部を直角に保持しながらナイフの刃をガラス面および端部に沿わせるようにして，bの部分をガラス端部と平行に引いて切離する。



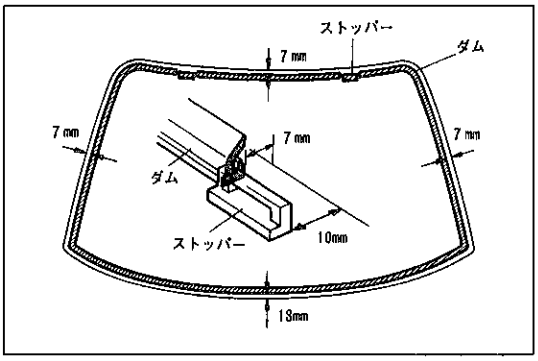
U7174

バックドアガラス取り付け

1 車両側取り付け前準備

(1) 切断した車両側接着剤（アドヘシブ）が著しく凹凸のある場合，ナイフなどで平滑にする。

注意 アドヘシブは必ず少し残すこと。



W0108

2 バックドアガラス取り付け前準備

(1) ガラスに残っているアドヘシブを削り取る。

(2) スペーサー部をバックドアパネルの穴に差し込み，ガラスをセットして，モールディングを取り付けるのに支障のないことを確認する。

(3) 車両よりガラスを取りはずし，白ガソリンで清掃する。

注意 新品のガラスも清掃する。

(4) ガラスの図に示す箇所にダムを貼り付ける。

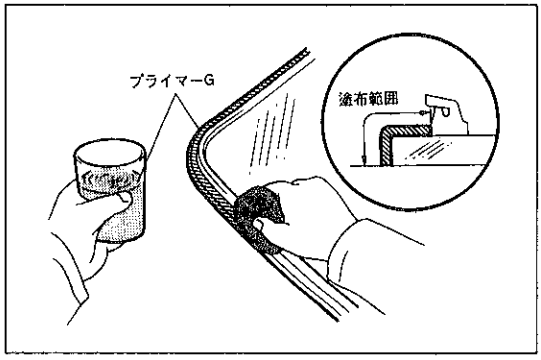
注意 ストッパー部にダムを貼り付けない。

無断複製禁止

3　バックドアガラス取り付け

(1) 車両側接着部で，ボデー面が露出している箇所に塗板用プライマーM（アドヘシブセット内）を塗布する。

注意
- 厚塗りしない。
- アドヘシブには塗布しない。
- パネル継ぎ目およびスポット溶接位置は，特に注意して塗布する。
- 塗布後10分以上60分以内にガラスを接着する。



U9895

(2) ガラス用プライマーG（アドヘシブセット内）を，ガラスの接着部に塗布する。

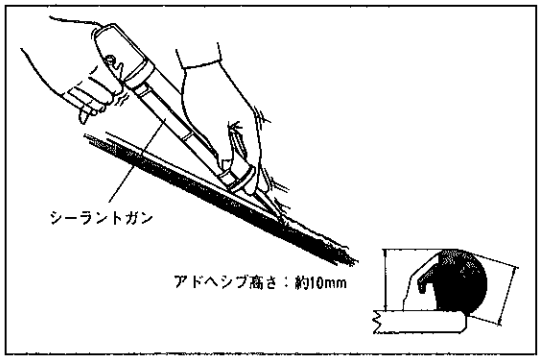
注意
- 厚塗りしない。
- 塗布後10分以上60分以内にガラスを接着する。

(3) 主剤と硬化剤（アドヘシブセット内）を混合し，カートリッジ（アドヘシブセット内）に充てんする。

注意
- アドヘシブの使用に関しては，使用説明書に従う。
- カートリッジに充てんする時，空気の混入を防ぐためノズルの先端を少し切り取っておく。

(4) カートリッジのアドヘシブ吐出口径が約10mmになるようにノズル先端を切り取る。

(5) シーラントガンにカートリッジをセットする。

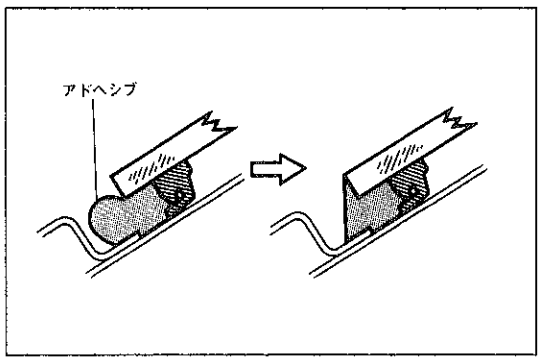


B1575　U6375

(6) ダムに沿ってシーラントガンでアドヘシブをビード状にダムより高く塗布する。

注意　アドヘシブ塗布後5分以内にガラスを取り付ける。

(7) 吸引ゴム盤などを使用し，ガラスのスペーサー部をバックドアパネルの穴に差し込み，クリップ4個でガラスを取り付ける。



U9896

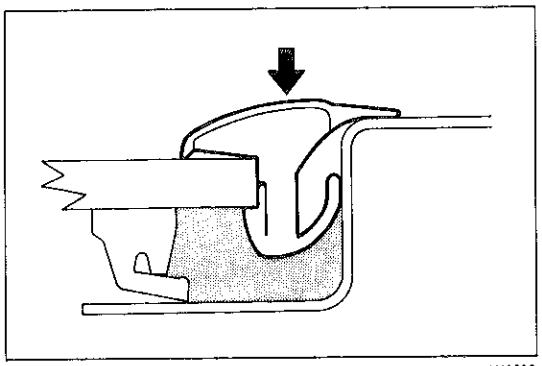
(8) ガラス全面を軽く押し，完全に密着させる。

〈参考〉　押し付け力　10kg以上

(9) アドヘシブのはみ出し，不足をヘラで修正する。

注意　ガラス上端面までアドヘシブを塗布する。

無断複製禁止


W0092

4 バックウインドゥアウトサイドモールディング取り付け

(1) ガラス接着用アドヘシブが硬化する前に，モールディングを取り付ける。

(2) アドヘシブが固着するまで，テープなどでモールディングを押さえておく。

5 水漏れ点検および補修

(1) アドヘシブ硬化後，水漏れのないことを確認する。

(2) 水漏れが生じた場合，乾燥させた後，スリーセメントブラックを充てんする。

6 バックドアトリムボード取り付け

7 リヤワイパーアーム & ブレードASSY取りはずし

無断複製禁止

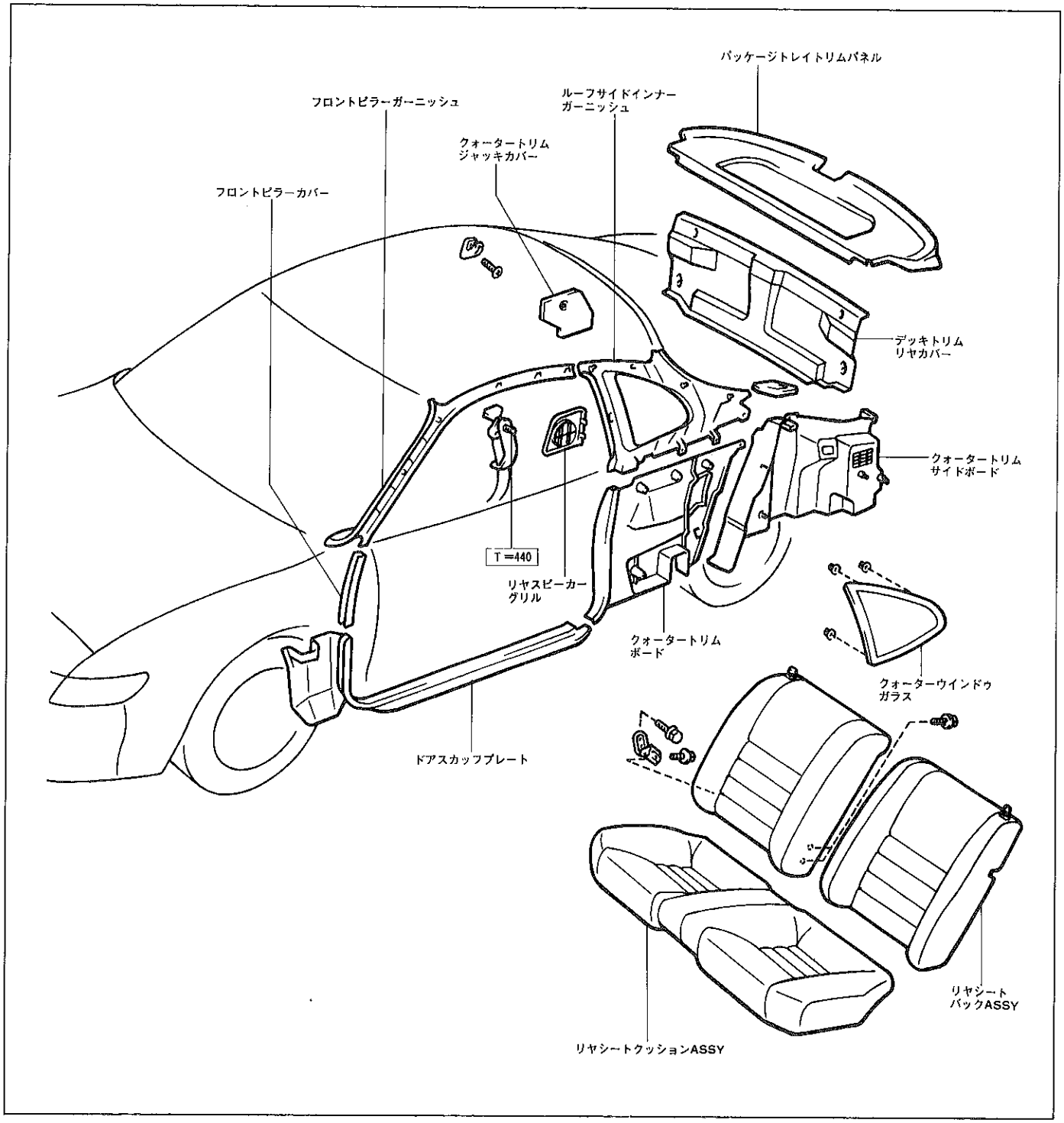
クォーターウインドゥ

準　備　品

油　脂 その他	ブチルテープセット	ウインドゥガラス取り付け用
	白ガソリン	ウインドゥガラスおよびボデーパネル清掃用

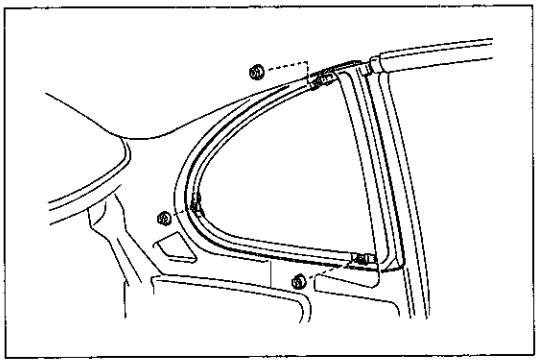
クォーターウインドゥ

脱着構成図



W0093

無断複製禁止


U9943

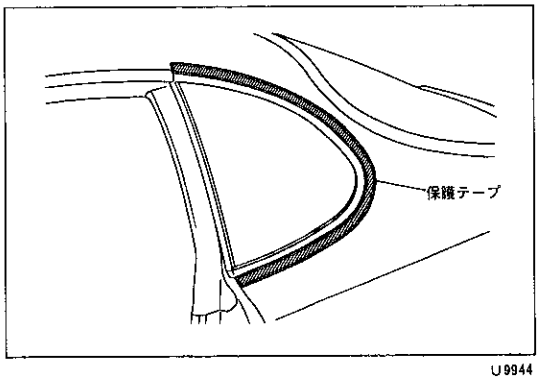
クォーターウインドゥガラス取りはずし

1　ルーフサイドインナーガーニッシュ取りはずし

(P10-87,「ルーフヘッドライニング取りはずし」の4～12参照)

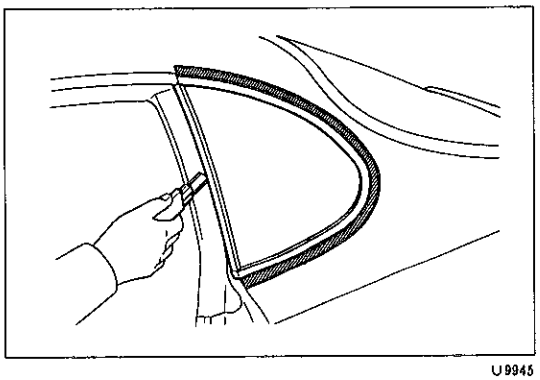
2　クォーターウインドゥガラス取りはずし

(1)　ナット3個を取りはずす。



U9944

(2)　ガラスに沿って保護テープを貼り付ける。

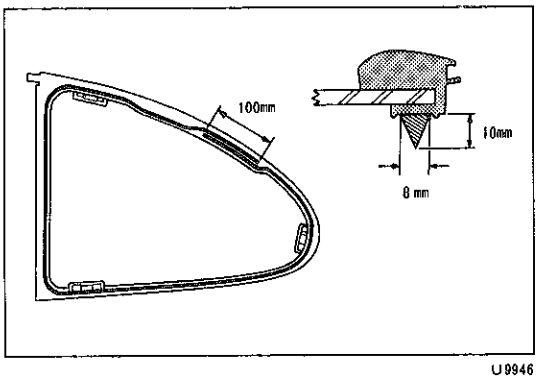

U9945

(3)　ナイフなどを使用してブチルテープを切り離し，ウインドゥガラスを取りはずす。

クォーターウインドゥガラス取り付け

1　ボデーとガラスの清掃

(1)　ガラスおよびボデーに残っているブチルテープを取り除き，ガーゼなどに白ガソリンを浸し拭き取る。

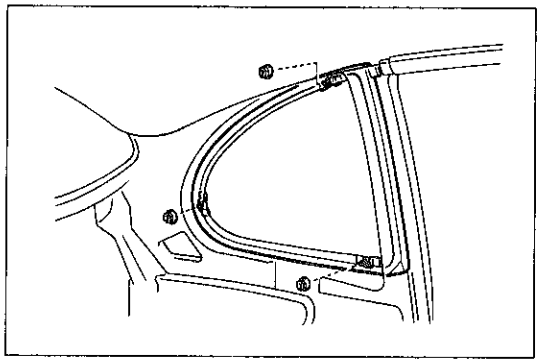


U9946

2　クォーターウインドゥガラス取り付け

(1)　ウインドゥガラスにブチルテープ（φ9 mm）を全周にわたり貼り付け，ブチルテープ形状を三角に成形する。

無断複製禁止


U9943

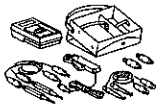
(2) ナット3個でウインドゥガラスを取り付ける。

2 ルーフサイドインナーガーニッシュ取り付け
3 クォータートリムボード取り付け
4 デッキトリムサイドボード取り付け
5 パッケージトレイトリムパネル取り付け
6 デッキトリムリヤカバー取り付け
7 リヤシートバックASSY取り付け
8 リヤシートクッションASSY取り付け
9 ドアスカッフプレート取り付け
10 フロントピラーカバー取り付け

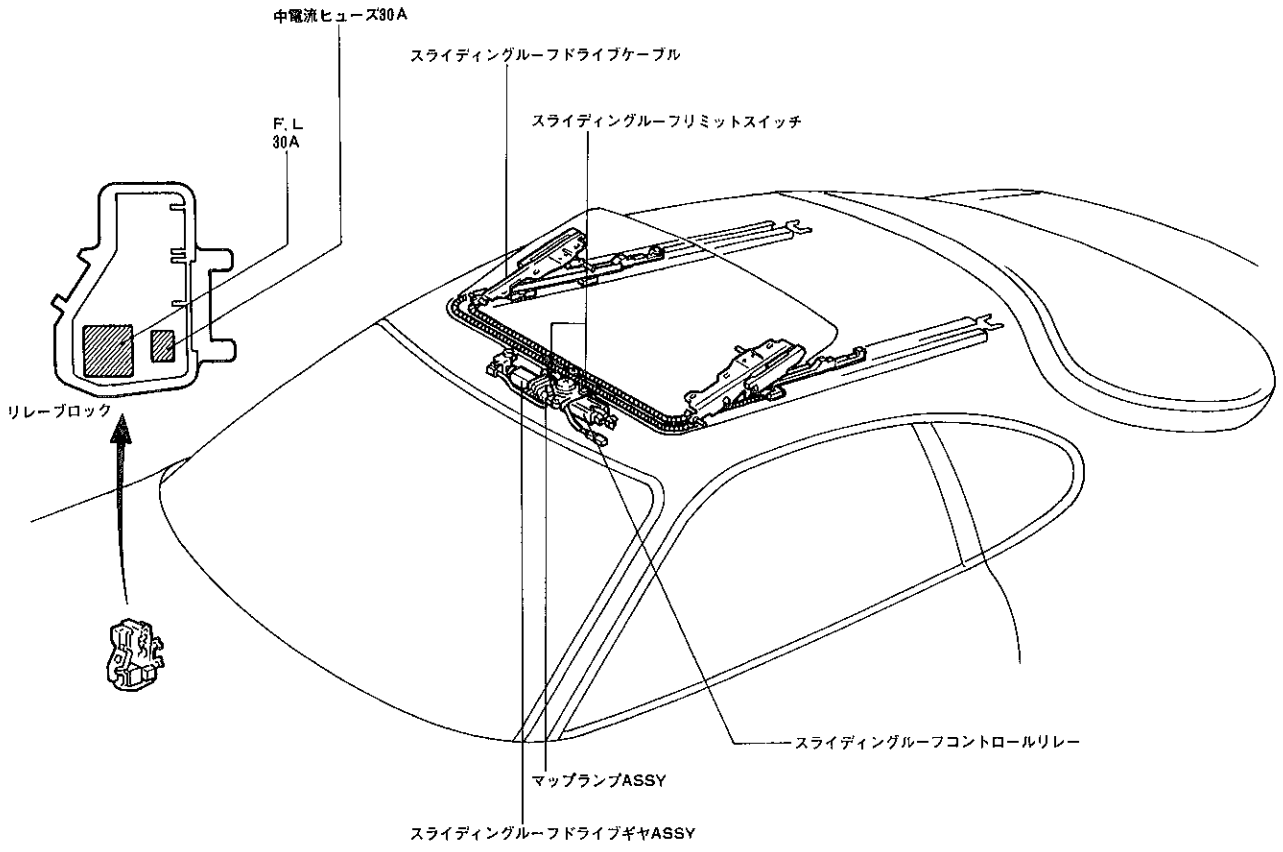
無断複製禁止

スライディングルーフ

準　備　品

計　器	 09082-00012　トヨタエレクトリカルテスター	スライディングルーフ点検用
油　脂 その他	ビニールテープまたはガムテープ	ルーフパネル保護用
	ブチルテープセット	スライディングルーフASSY組み付け用
	アドヘシブ1324	各スクリューのネジ部塗布用
	キヤッスル・MPグリースNo.2	スライディングルーフドライブケーブル塗布用

部品配置図

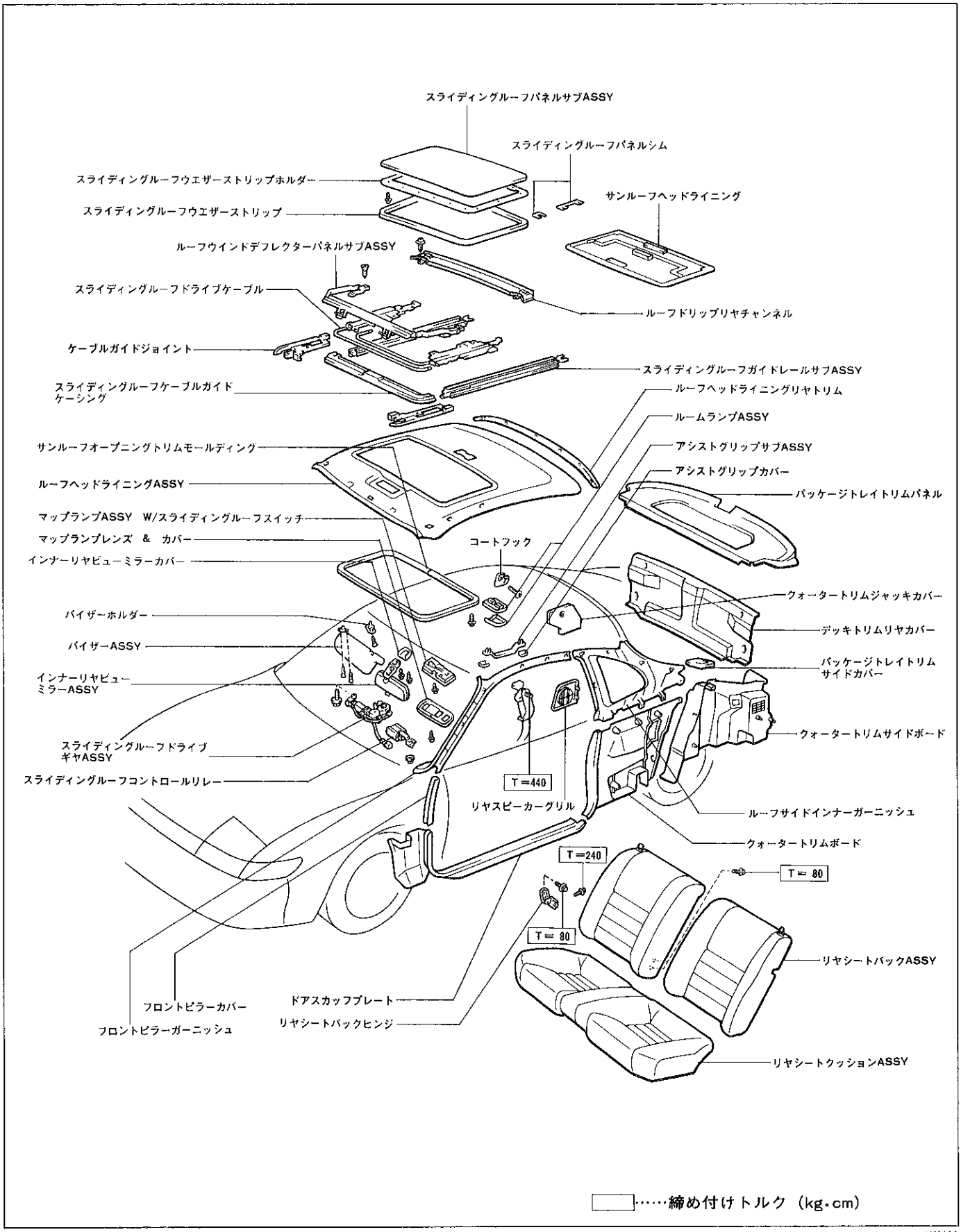


W0060

無断複製禁止

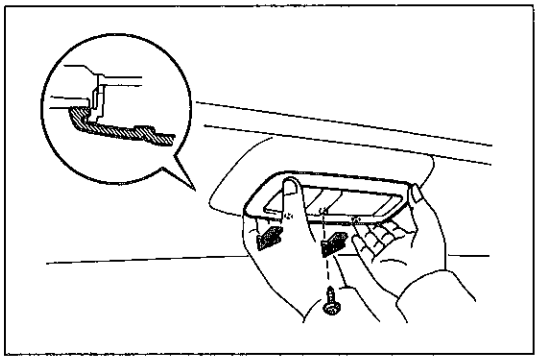
スライディングルーフ

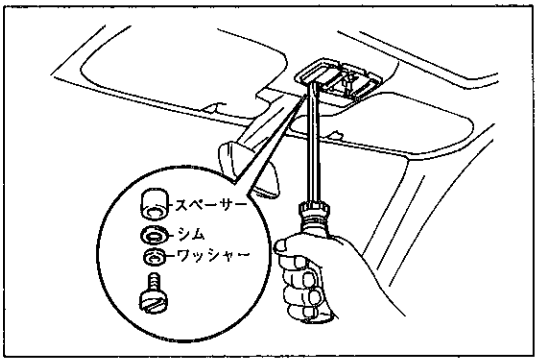
脱着分解構成図



W0104

無断複製禁止


W0054



U9594

スライディングルーフ取りはずし

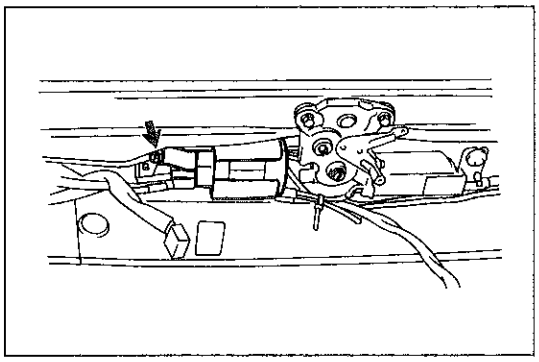
注意　スライディングルーフ位置とドライブギヤ全閉位置の位相がずれると各機能部品が正常でもスライディングルーフは正常に作動しない。ドライブギヤを取りはずす場合は必ずスライディングルーフをチルト全閉状態にしてから行う。

〈参考〉　スライディングルーフが電動作動で動かない場合は，以下の手順でスライディングルーフを手動で動かす。

- スクリューをはずし，マップランプレンズ　&　カバーを取りはずす。
- 大型⊖ドライバーでスクリューをはずし，スペーサー，ワッシャーおよびシムを取りはずす。
- 取りはずしたスクリュー，スペーサー，ワッシャーおよびシムを粉失しない。
  （シムは部品ごとに調整してあるので枚数は車ごとで異なり，ない場合もある）
- 大型⊖ドライバーでドライブシャフトを回し，スライディングルーフを動かす。
- 大型⊖ドライバーでスクリュー，スペーサー，ワッシャーおよびシムを確実に取り付ける。
- スクリューの締め付けがゆるいとモーターが回転してもスライディングルーフが作動しない場合があるので確実に締め付ける。

1　ルーフヘッドライニング取りはずし

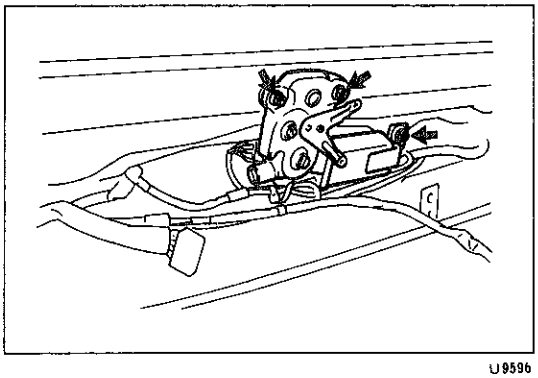
(P10-87参照)


U9595

2　コントロールリレー取りはずし

(1)　コネクターを切り離す。

(2)　ナットをはずしリレーを取りはずす。

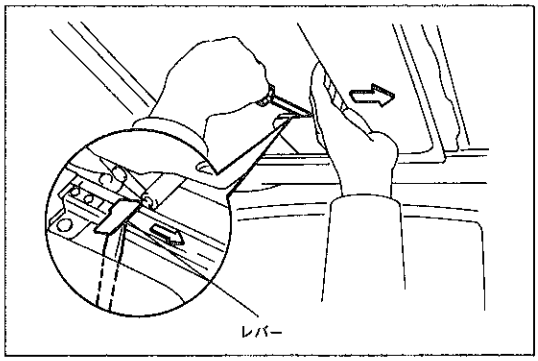

U9596

3　ドライブギヤASSY取りはずし

(1)　スクリュー3本およびコネクターを切り離しドライブギヤを取りはずす。

注意　ドライブギヤモーターは点検時以外は作動させない。

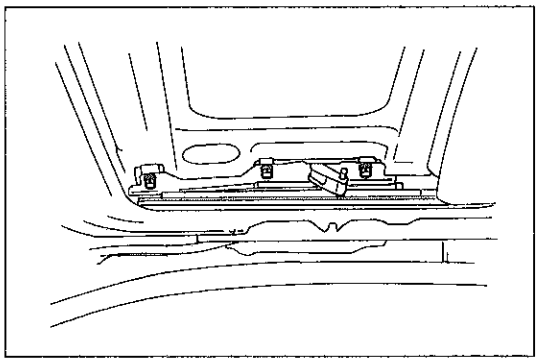
無断複製禁止



U9597

4 スライディングルーフパネル取りはずし

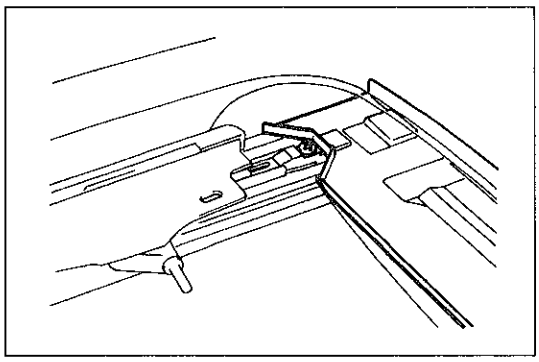
(1) サンルーフヘッドライニング上部左右のレバーを押し上げながら，サンルーフヘッドライニングを後方へ動かし全開にする。


U9598

(2) スライディングルーフパネル取り付けボルト６個を取りはずす。

注意 シムの枚数を確認する。

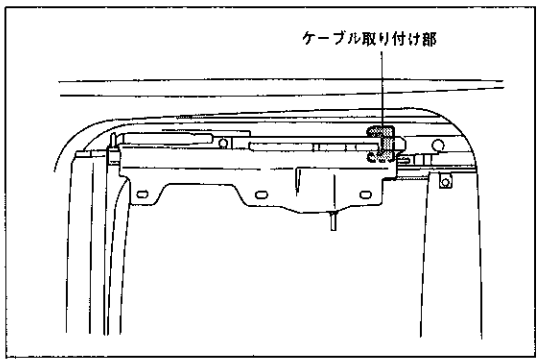
(3) スライディングルーフパネルを取りはずす。


U9599

5 ルーフドリップチャンネル取りはずし

(1) スクリュー２本を取りはずす。

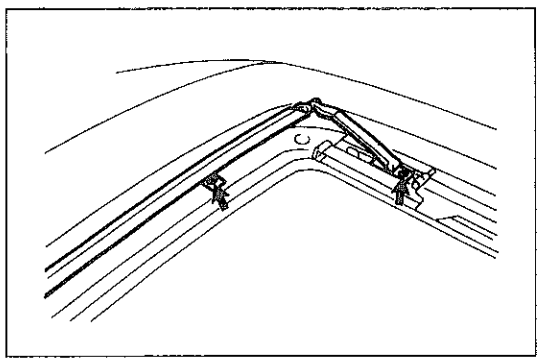
(2) ルーフドリップチャンネルを前方へ抜き取る。



U9600

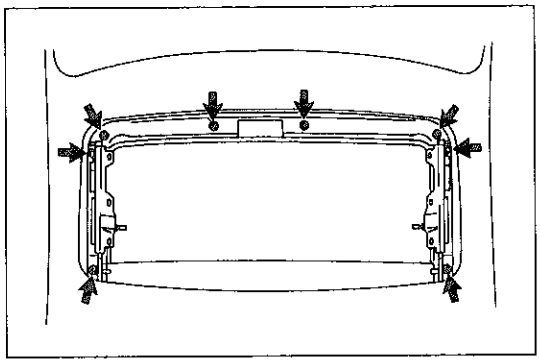
6 ウインドデフレクターパネル取りはずし

(1) 図に示す箇所（ケーブル取り付け部）を後方にずらしてからドライブケーブルを後方に押し込む。


U9602

(2) スクリュー４本をはずし，ウインドデフレクターパネルを取りはずす。

無断複製禁止

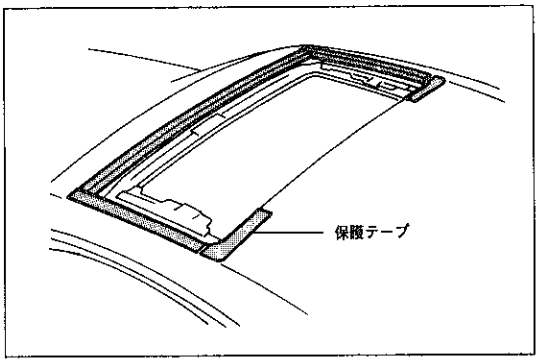


U9601

7 スライディングルーフドライブケーブル，ガイドレールおよびケーブルガイドケーシング取りはずし

(1) ドライブケーブルを前端まで動かす。

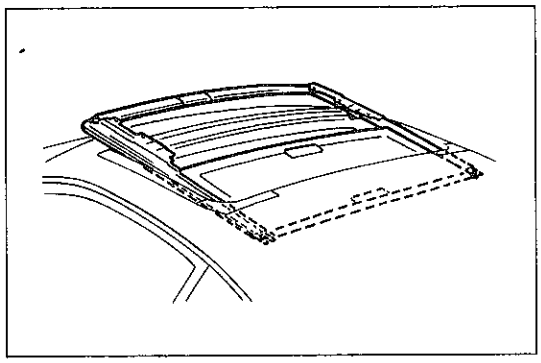
(2) スクリュー8本を取りはずす。



U9603

(3) スライディングルーフ開口部に保護テープを貼る。

(4) ケーシングおよびガイドレールのウエザーストリップが固着している場合は，ケーシングとレールが変形しないように均等に引き上げてはがす。



U9604

(5) レール両側中央部を持って，ドライブケーブル，ガイドレールおよびケーシングをサンルーフヘッドライニング付きで前方に引き抜く。

スライディングルーフ分解

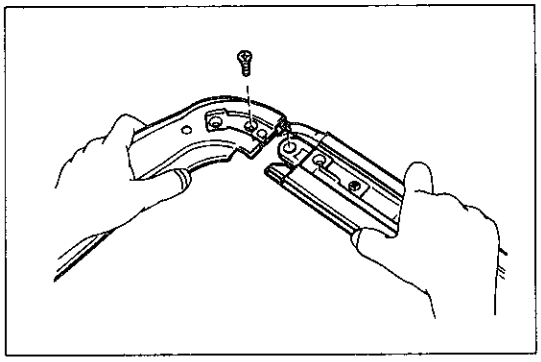
1 サンルーフヘッドライニング取りはずし

2 スライディングルーフガイドレールとケーブルガイドケーシング切り離し

(1) ガイドレールとケーシングの合わせ部のウエザーストリップを切り離す。

(2) スクリューを取りはずす。

(3) ガイドレールをドライブケーブル付きで，ケーシングから抜き取る。



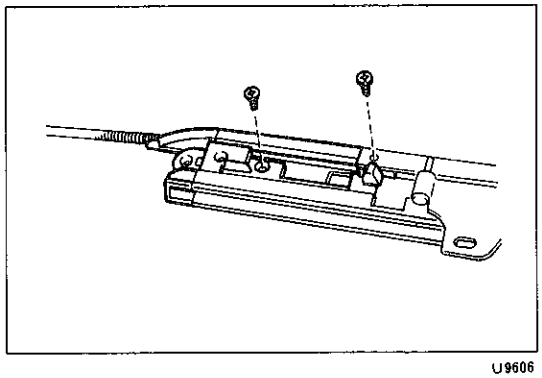
U9605

3 スライディングルーフドライブケーブル取りはずし

(1) ドライブケーブルを後方にスライドさせる。

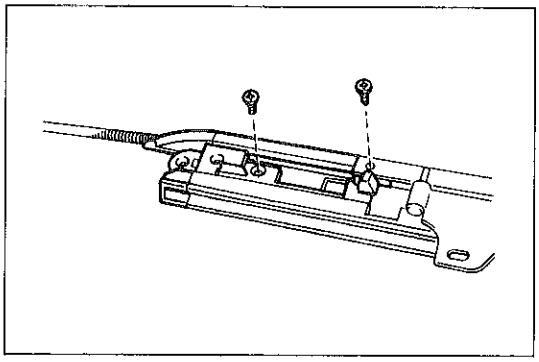
(2) スクリューをはずし，ケーブルガイドジョイントを前方へ抜き取る。

(3) ガイドレールからドライブケーブルを前方へ抜き取る。



U9606

無断複製禁止



U9606

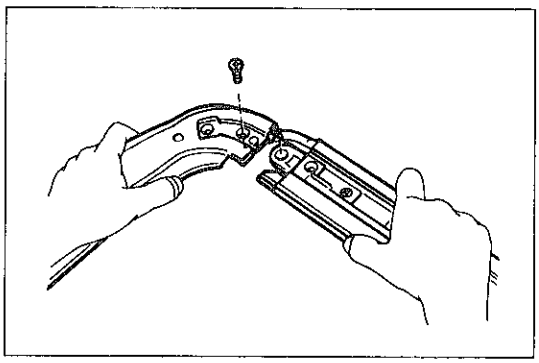
スライディングルーフ組み付け

1 スライディングルーフドライブケーブル取り付け

(1) ドライブケーブルにキヤッスル・MPグリースNo.2を塗布する。

(2) ドライブケーブルをガイドレール前方から差し込む。

(3) ケーブルガイドジョイントを取り付ける。

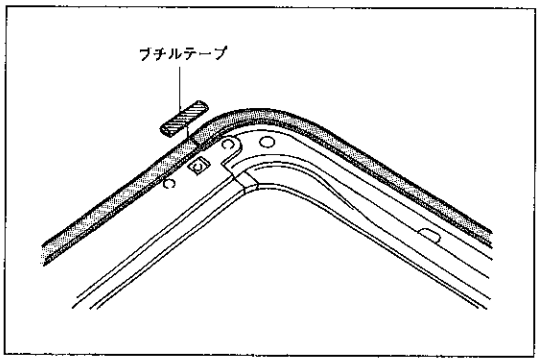


U9605

2 スライディングルーフガイドレールとケーブルガイドケーシング取り付け

(1) ケーブルをケーシングの中に入れながらガイドレールとケーシングを接合する。

(2) それぞれ接合部をスクリューで固定する。



U9607

(3) ガイドレール，ケーブルガイドジョイントとケーシング接合部およびウエザーストリップが切れている部分にブチルテープを貼り付ける。

3 サンルーフヘッドライニング取り付け

(1) ドライブケーブルを前端まで動かす。

(2) サンルーフヘッドライニングをレールの溝にはめ込む。

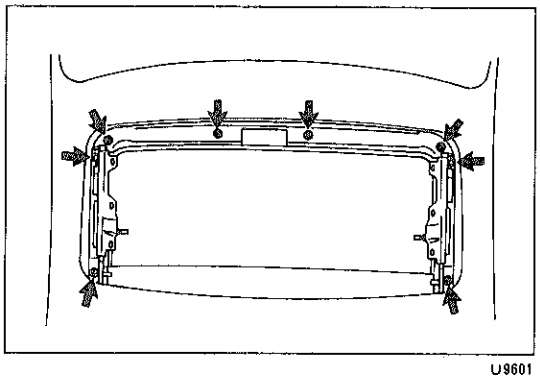
スライディングルーフ取り付け

1 各部品の清掃

(1) 下記部品のスクリュー穴および取り付けスクリューの清掃を行い，ガソリンまたはシンナーで脱脂し，エアを吹きかけ乾燥させる。

① ケーブルガイドケーシング（ドライブギヤ取り付け穴）

② ドライブギヤ取り付けスクリュー



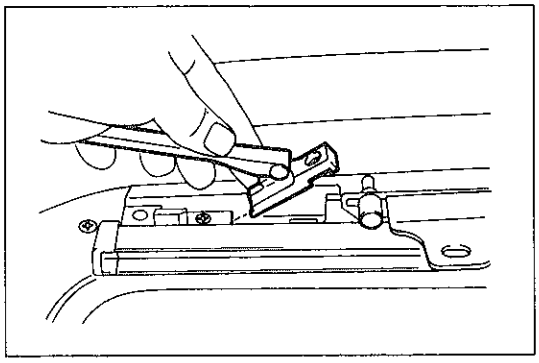
U9601

2 スライディングルーフドライブケーブル，ガイドレールおよびケーブルガイドケーシング取り付け

(1) レール両側中央部を持って，ドライブケーブル，ガイドレール，ケーシングおよびサンルーフヘッドライニングをルーフ前方よりハウジング内に入れる。

(2) スクリュー８本を取り付ける。

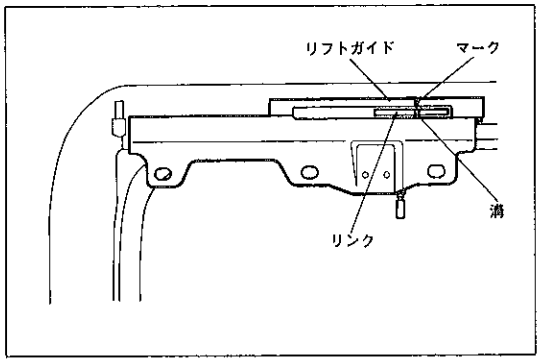
無断複製禁止


U9608

3　ウインドデフレクターパネル取り付け

(1)　前側スクリュー２本を締め付ける。

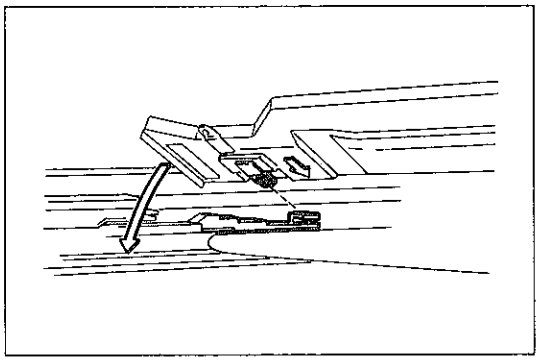
(2)　図のようにアーム底面のフックをガイドレールの穴に差し込んでから後端スクリュー２本を締め付ける。



U9609

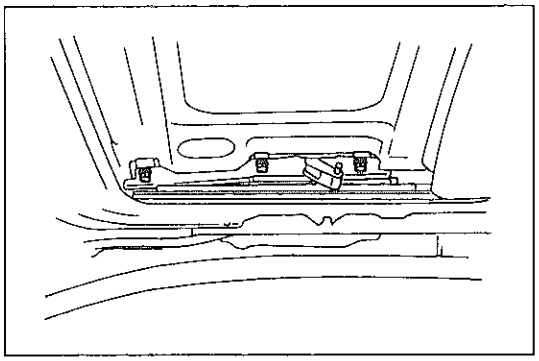
4　ルーフドリップチャンネル取り付け

(1)　リンクの溝とリフトガイドのマークを合わせ，チルト全閉状態にセットする。


U9610

(2)　チャンネル後端両側フックをドライブケーブルのコ型フックに差し込んだ後，取り付け状態にセットする。

(3)　スクリュー２本を取り付ける。


U9598

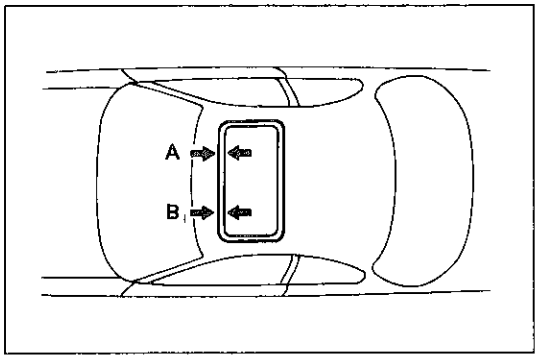
5　スライディングルーフパネル取り付け

(1)　スライディングルーフパネルを挿入する。

注意　ウエザーストリップフロント側のリップ部がめくれていないことを確認する。

(2)　ボルト６個を仮止めする。

(3)　パネルを押し上げて，取りはずした時のシムを同枚数取り付ける。

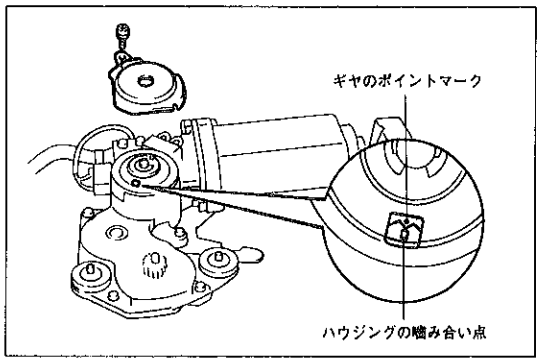


U9611

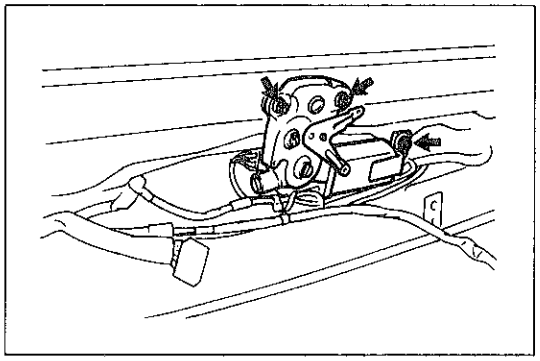
(4)　スライディングルーフとボデーのすき間（AとB）が等しくなるように手でスライディングルーフを前方に動かす。

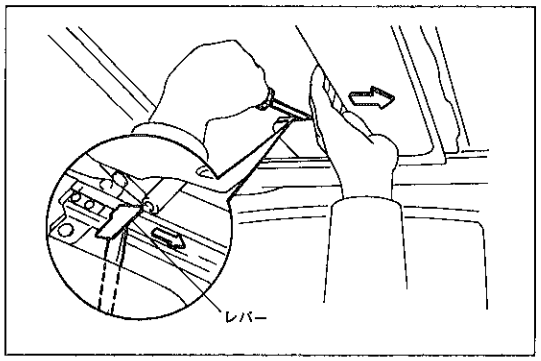
(5)　ボルトを本締めする。

無断複製禁止

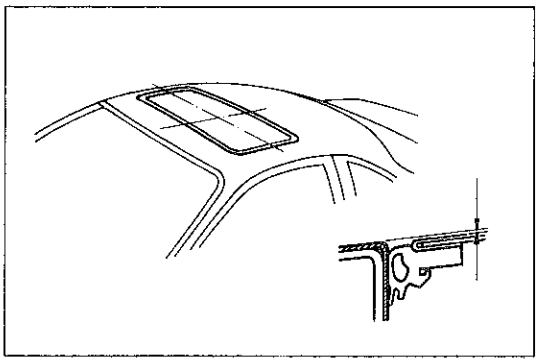


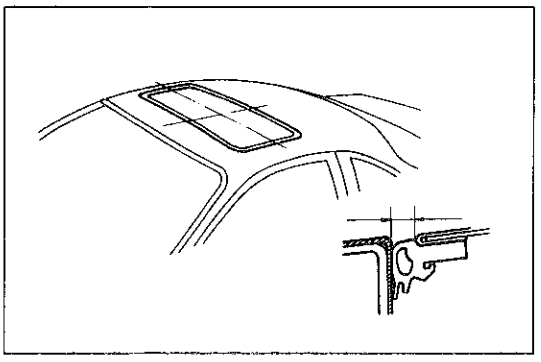
U9635


U9595



U9597


U9612


U9613

6 ドライブギヤ取り付け

(1) スクリューをはずし，カムプレートカバーを取りはずす。

(2) カム位置が図に示す全閉位置になっていることを確認する。

(3) (2)の状態以外の場合は手動方法によりカムを回転させて，ハウジングのかみ合い点とギヤのポイントマークを合わせる。

〈参考〉 手動作動させるためにはカム裏側のスクリューを回転させる。

(4) カムプレートカバーを取り付ける。

(5) ドライブギヤ側スクリュー２本にアドヘシブ1324を塗布する。

(6) スクリュー３本でドライブギヤを取り付ける。

(7) コネクターを接続する。

注意 ドライブギヤのピニオンギヤ部をケーブルの溝に確実にかみ合わせてから締め付ける。

7 コントロールリレー取り付け

8 ルーフヘッドライニング取り付け

(P10-90参照)

スライディングルーフASSY調整

〈参考〉 調整のみを行う場合は，サンルーフヘッドライニング上部左右のレバーを押し上げながら，サンルーフヘッドライニングを後方へ動かして全開にしてから行う。

1 段差測定

(1) チルト全閉時ルーフパネルとスライディングルーフパネルとの段差を点検する。

基準値 前側：１±１mm

後側：０±１mm

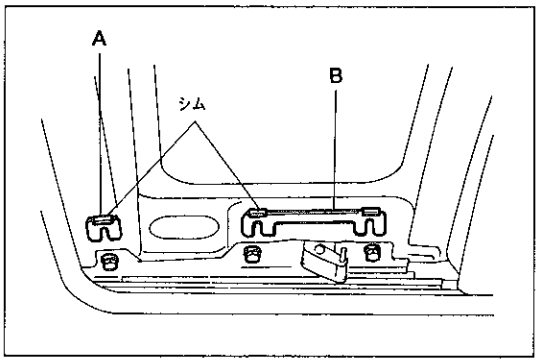
2 すき間測定

(1) チルト全閉時ルーフパネルとスライディングルーフパネルのすき間を点検する。

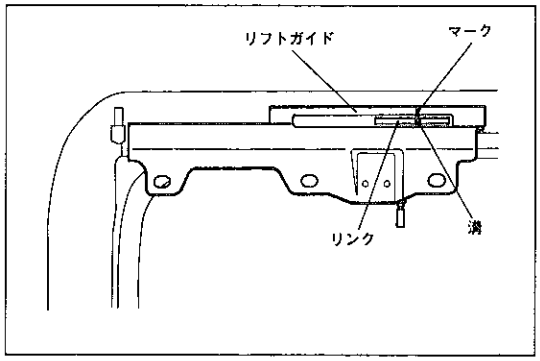
基 準 全周にわたり均一であること

参考値 4.8±0.2mm

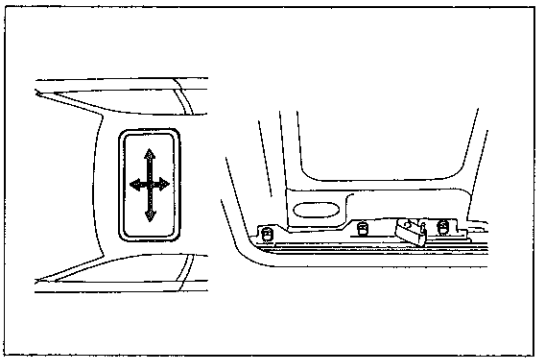
無断複製禁止

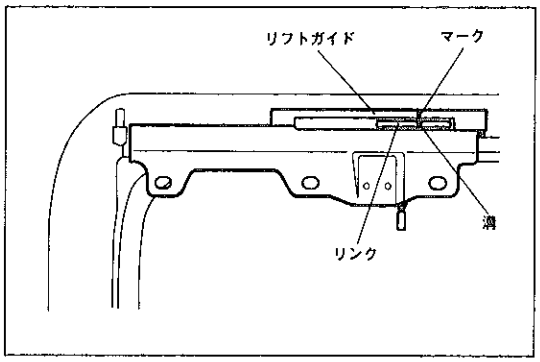


U9614



U9609


U9615



U9609

3　スライディングルーフ段差調整

(1)　スライディングルーフブラケットとスライディングルーフパネル間の調整シムの増減により行う。

〈参考〉　シムの種類

符　号	品　　番	板　厚 (mm)
A	63277-20030	1
	63277-20050	2
B	63277-20020	1
	63277-20040	2

(2)　(1)で段差が正規にならない場合は，スライディングルーフパネルを取りはずし，スライディングルーフパネルがチルト全閉時，図のようにリンクの溝とリフトガイドのマークが一致していることを確認する。

注意　リンクの溝とリフトガイドのマークが一致していない場合は，ドライブギヤを取りはずして調整する。
(P10-72参照)

4　スライディングルーフすき間調整

(1)　両サイドのスライディングルーフパネル取り付けボルトをゆるめ，パネルを動かして調整する。

(2)　(1)で前後方向のすき間が正規にならない場合は，スライディングルーフパネルを取りはずし，スライディングルーフパネルがチルト全閉時，図のようにリンクの溝とリフトガイドのマークが一致していることを確認する。

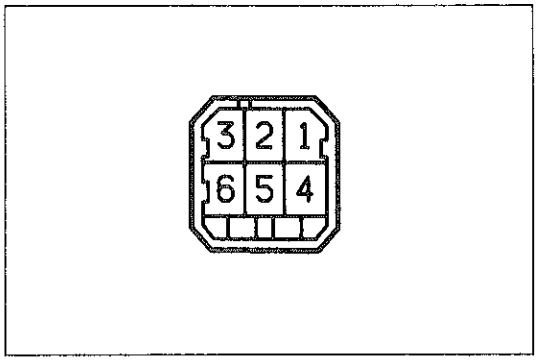
注意　リンクの溝とリフトガイドのマークが一致していない場合は，ドライブギヤを取りはずして調整する。
(P10-72参照)

(3)　スライディングルーフパネルを取り付ける。(P10-71参照)

5　サンルーフヘッドライニング取り付け

(1)　サンルーフヘッドライニングを前方に押して取り付ける。

無断複製禁止



S-6-2-B

単体点検

スライディングルーフスイッチ

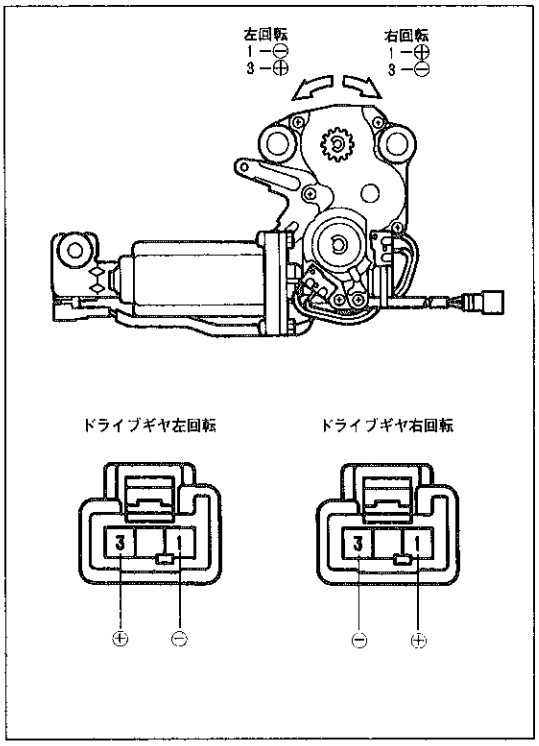
1 導通および照明点検

(1) スイッチを操作しながら，各端子間の導通および照明バルブを点検する。

基 準

○—○導通あり ○—Ⓜ—○照明バルブ

切り替え＼端子番号		1	2	3	4	5	6
スライドスイッチ	OPEN			○	○		
	CLOSE				○		○
チルトスイッチ	UP				○	○	
	DOWN		○		○		
マップランプスイッチ	ON	○	Ⓜ		○		
	OFF						



U9640 e-3-2

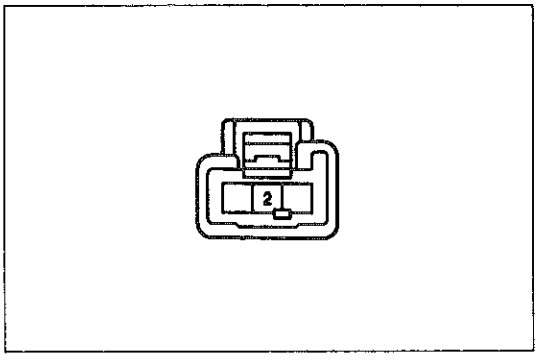
スライディングルーフドライブギヤ

1 スライディングルーフモーター点検

(1) モーター側コネクターの3端子にバッテリー⊕，1端子にバッテリー⊖を接続したとき，ドライブギヤが左回転することを点検する。

(2) モーター側コネクターの1端子にバッテリー⊕，3端子にバッテリー⊖を接続したとき，ドライブギヤが右回転することを点検する。

(3) モーター回転中異音のないことを点検する。



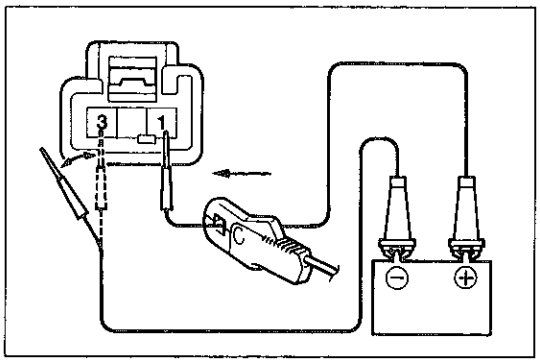
e-3-2

2 スライディングルーフモーターアース回路点検

〈参考〉 ラジオの雑音防止用であり，モーターの作動とは関係しない。

(1) モーター側コネクターの2端子とモーターボデー間に導通があることを点検する。

無断複製禁止



U9641

3　スライディングルーフモーターサーキットブレーカー点検（スライディングルーフモーター内）

注意　スライディングルーフを車両に組み付けた状態で行う。

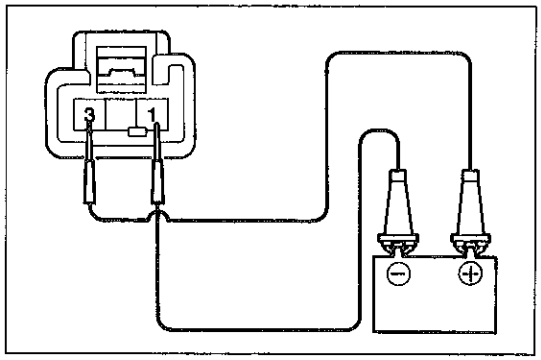
(1)　遮断点検を行う。

①　コネクターの１端子にバッテリーの⊕を接続し，テスターのDC200Aプローブをセットする。

②　コネクターの３端子にバッテリーの⊖を接続し，スライディングルーフパネルを全開位置にした後，３端子を切り離す。

③　全開約１分後，再度（初回時）３端子にバッテリーの⊖を接続したときの電流が約16～23Aから０Aに変化する時間を点検する。

基準値　約４～40秒



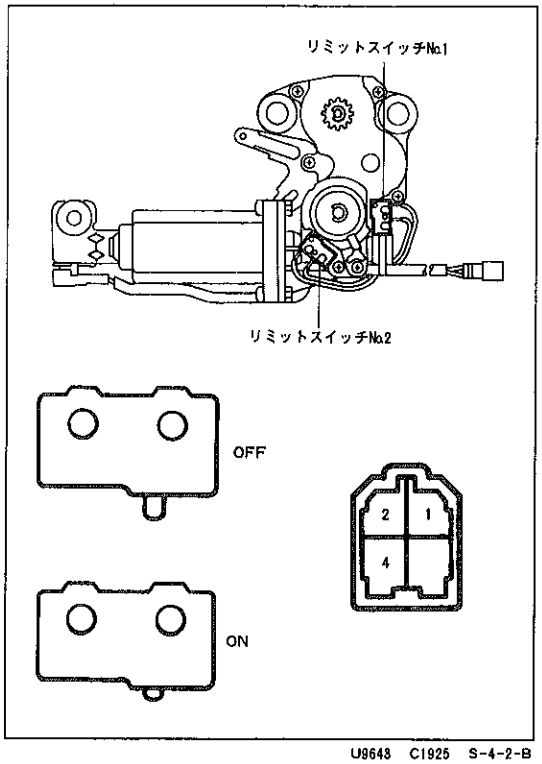
U9642

(2)　復帰点検

①　遮断点検後ただちに，コネクターの３端子にバッテリーの⊕，１端子にバッテリーの⊖を接続する。

②　このとき，モーターがクローズ側に回転し始めるまでの時間を点検する。

基準値　60秒以内



U9643　C1925　S-4-2-B

スライディングルーフリミットスイッチ

1　導通点検

(1)　各端子間の導通を点検する。

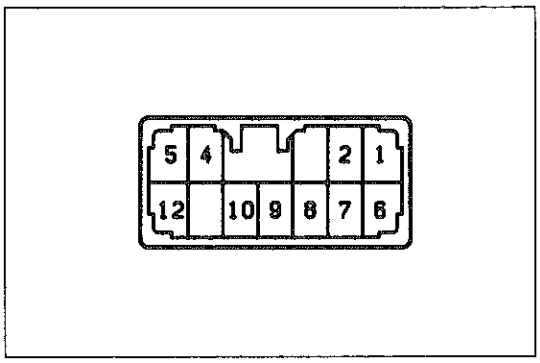
基　準　リミットスイッチNo.1をONしたとき，1↔4端子間に導通あり

リミットスイッチNo.1をOFFしたとき，1↔4端子間に導通なし

リミットスイッチNo.2をONしたとき，2↔4端子間に導通あり

リミットスイッチNo.2をOFFしたとき，2↔4端子間に導通なし

無断複製禁止



S-12-2

スライディングルーフコントロールリレー

1 コントロールリレー点検

(1) ドライブギヤからスクリュー４本をはずし，スライディングルーフリミットスイッチ２個を取りはずす。

注意 リミットスイッチのNo.1とNo.2を間違えないようにマークをつけておく。

(2) 車両側ワイヤハーネスにリミットスイッチを接続する。

(3) スライディングルーフモーターのコネクターを切り離す。

(4) 下記の点検順序，指示に従って各端子とボデーアース間の導通，電圧を点検する。なお，表中の“接続切り車両側”はコネクターの接続を切り離し車両側のコネクターで点検することを表し，“コネクター接続”は，コネクターを接続した状態で点検することを表す。

基 準

順序	コネクター条件	端子番号	項目	点 検 条 件	基 準	基準外の場合の不良箇所
1	接続切り車両側	12↔アース	導通	常 時	導通あり	車両側
		6↔アース	電圧	イグニッションスイッチ OFF → ON	0 V→10～14 V	
2		8↔アース	導通	スライドスイッチ OFF → OPEN	導通なし→あり	
		7↔アース	導通	スライドスイッチ OFF → CLOSE	導通なし→あり	
		2↔アース	導通	チルトスイッチ OFF → UP	導通なし→あり	
		9↔アース	導通	チルトスイッチ OFF → DOWN	導通なし→あり	
		10↔アース	導通	リミットスイッチNo.1 OFF → ON	導通なし→あり	
		4↔アース	導通	リミットスイッチNo.2 OFF → ON	導通なし→あり	
3		5↔アース	導通	常 時	導通なし	
		1↔アース	導通	常 時	導通なし	
4	コネクター接続	1↔アース	導通	各スイッチ OFF	導通あり	リレー
		1↔アース	電圧	イグニッションスイッチ ON，リミットスイッチNo.2 OFF，チルトスイッチ OFF → UP	0 V→10～14 V	
		1↔アース	電圧	イグニッションスイッチ ON，リミットスイッチNo.2 ON，スライドスイッチ OFF → CLOSE	0 V→10～14 V	
		1↔アース	電圧	イグニッションスイッチ ON，リミットスイッチNo.2 ON，スライドスイッチ CLOSE，リミットスイッチNo.1 ON → OFF	10～14 V→0 V	
		1↔アース	電圧	イグニッションスイッチ ON，リミットスイッチNo.1 ON，スライドスイッチ CLOSE，リミットスイッチNo.2 ON → OFF	10～14 V→0 V	

無断複製禁止

順序	コネクター条件	端子番号	項目	点 検 条 件	基 準	基準外の場合の不良箇所
5	コネクター接続	5↔アース	項目	各スイッチ OFF	導通あり	リレー
		5↔アース	電圧	イグニッションスイッチ ON，リミットスイッチNo.1 OFF，リミットスイッチNo.2 OFF，チルトスイッチ OFF → DOWN	0 V→10～14 V	
		5↔アース	電圧	イグニッションスイッチ ON，リミットスイッチNo.2 OFF，チルトスイッチ DOWN，リミットスイッチNo.1 OFF → ON	10～14 V→0 V	
		5↔アース	電圧	イグニッションスイッチ ON，リミットスイッチNo.1 ON，スライドスイッチ OFF → OPEN	0 V→10～14 V	
		5↔アース	電圧	イグニッションスイッチ ON，リミットスイッチNo.2 ON，スライドスイッチ OFF → OPEN	0 V→10～14 V	

無断複製禁止

インストルメントパネル

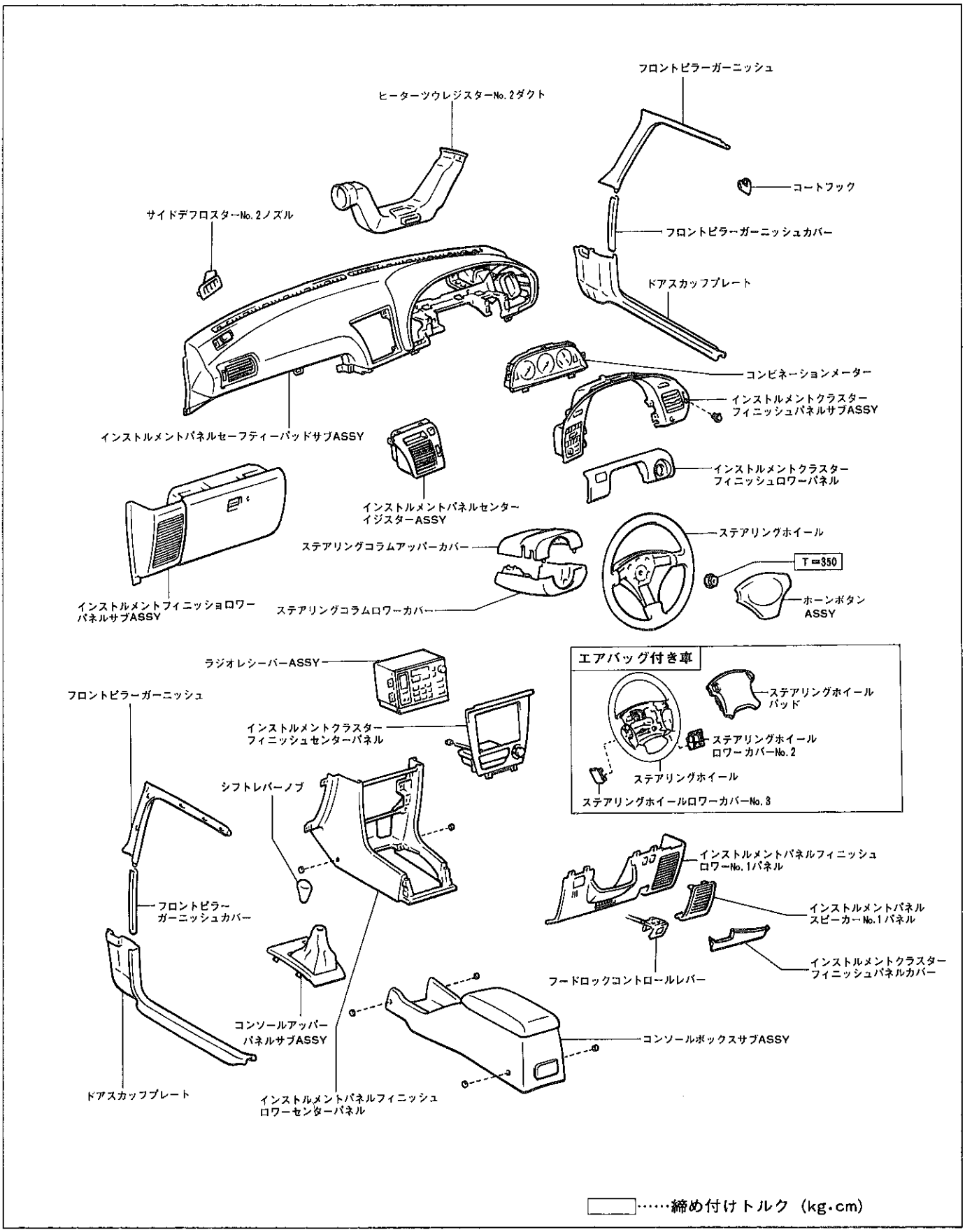
準　備　品

工　具		09060-20030　クリップリムーバー	クリップ取りはずし用
油　脂 その他	ひも		インストルメントクラスターフィニッシュパネル サブASSY取り付け用

無断複製禁止

インストルメントパネル

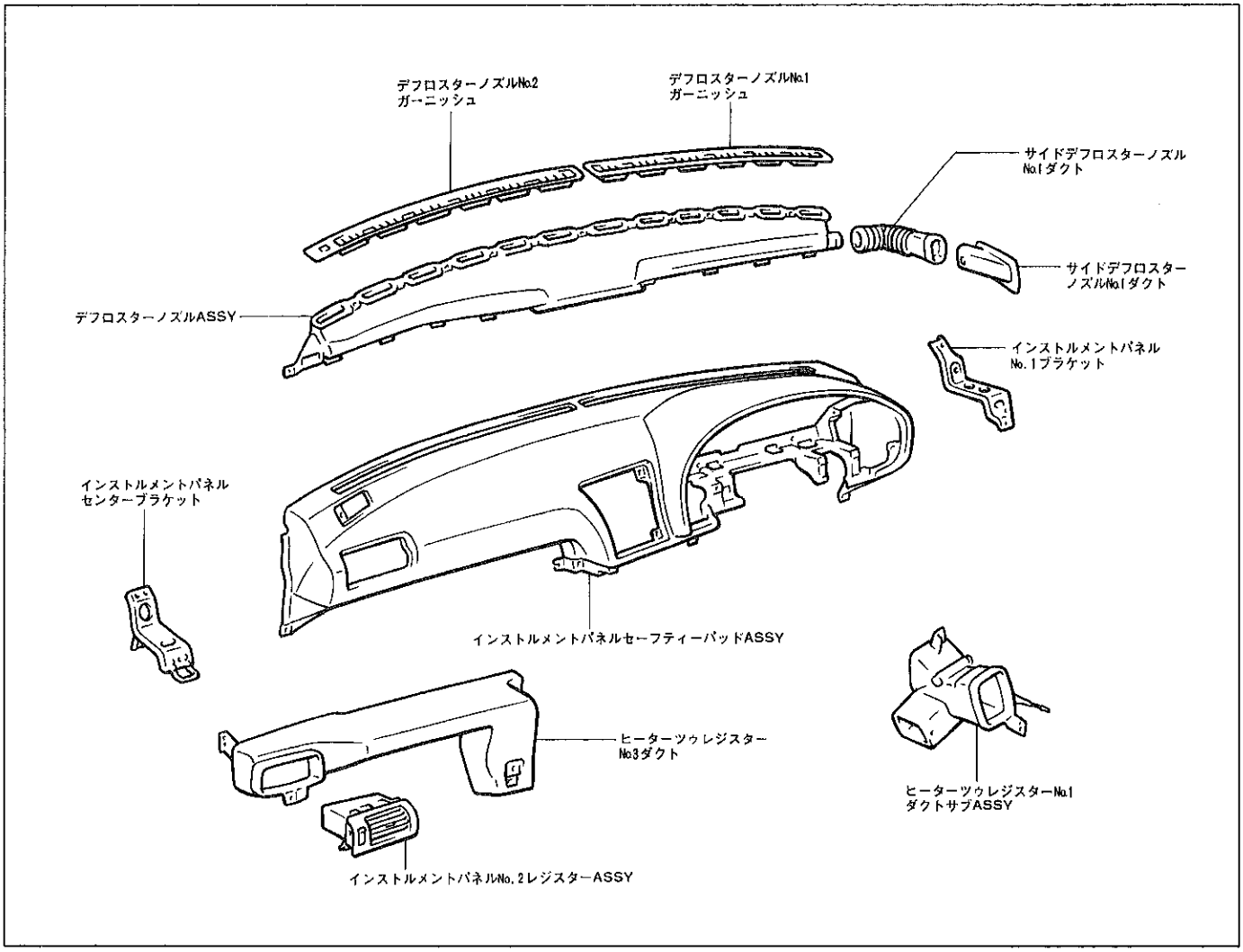
脱着構成図



U9765

無断複製禁止

分解構成図



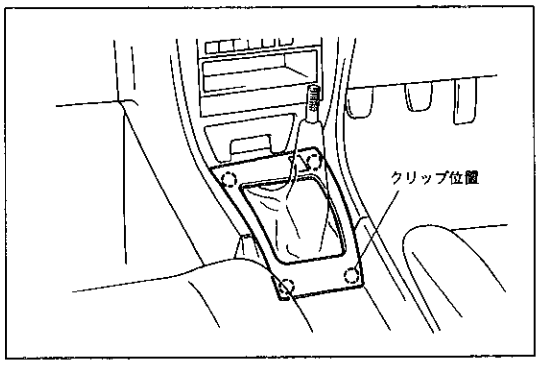
U9766

〈参考〉 • インストルメントパネル脱着に必要なボルト，ナット，スクリューを次の符号で図中に示す。

• 図は実寸を示す。

符号	形状	符号	形状	符号	形状
Ⓐ	φ 6 ℓ＝18 9166540618	Ⓑ	φ 6 ℓ＝14 9011906575	Ⓒ	φ 5 ℓ＝9 9015950173
Ⓓ	φ 6 9017906097	Ⓔ	φ 5 ℓ＝16 9015950287	Ⓕ	φ 5 ℓ＝16 9015950105
Ⓖ	φ 5.22 ℓ＝16 9356755016	Ⓗ	φ 5.22 ℓ＝14 9356755014	Ⓘ	φ 5.22 ℓ＝14 9356855014

無断複製禁止



U9647

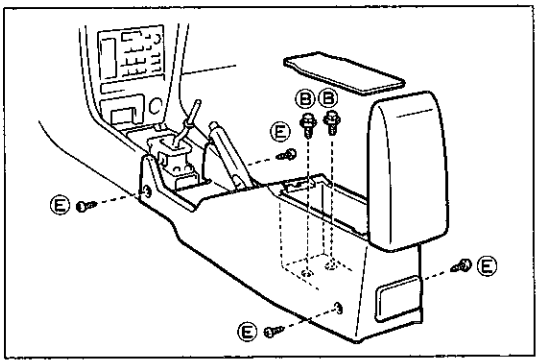
インストルメントパネルASSY取りはずし

1　シフトレバーノブ取りはずし（M/T車）

2　コンソールアッパーパネル取りはずし

(1)　クリップのかん合をはずし，コネクターを切り離してコンソールアッパーパネルを取りはずす。

〈参考〉　M/T車は，シフティングホールカバーとともに取りはずす。



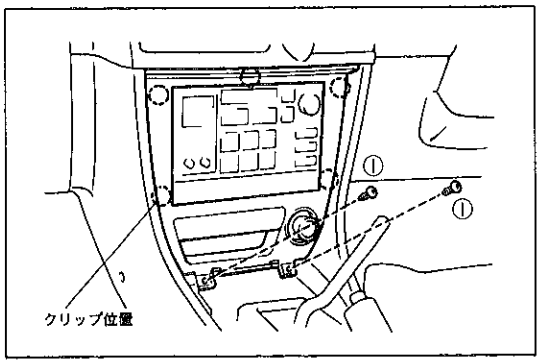
U9648

3　コンソールボックス取りはずし

(1)　コンソールボックスカーペットを取りはずす。

(2)　キャップ4個を取りはずす。

(3)　ボルト2本，スクリュー4本をはずし，コネクターを切り離してコンソールボックスを取りはずす。

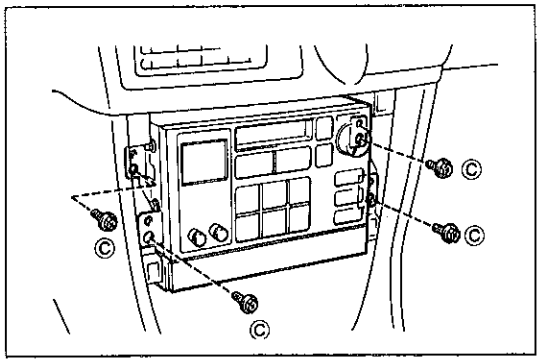


U9696

4　インストルメントクラスターフィニッシュセンターパネル取りはずし

(1)　スクリュー2本を取りはずす。

(2)　クリップのかん合をはずし，各コネクターを切り離してフィニッシュセンターパネルを取りはずす。



U9697

5　ラジオレシーバーASSY取りはずし

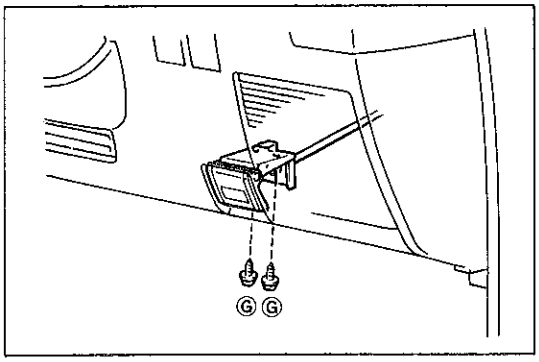
(1)　スクリュー4本をはずし，各コネクターを切り離してラジオレシーバーASSYを取りはずす。

6　フロントピラーガーニッシュカバー取りはずし

(P10-87参照)

7　ドアスカッフプレートASSY取りはずし

(P10-87参照)

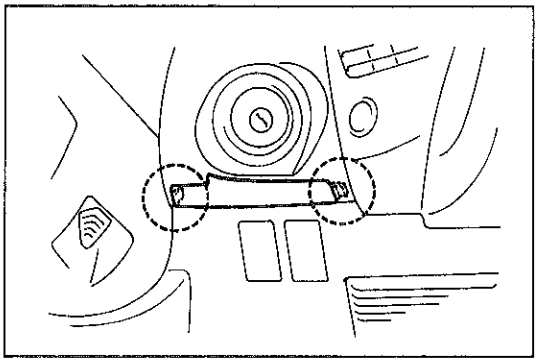


U9698

8　フードロックコントロールレバー取りはずし

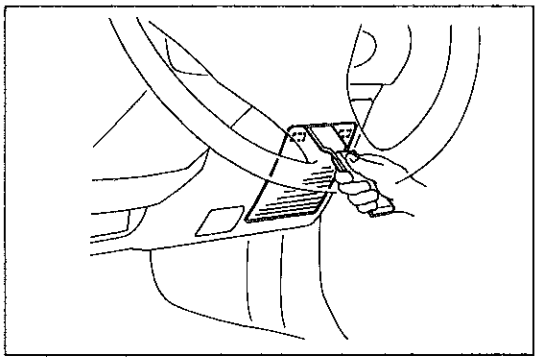
(1)　スクリュー2本をはずし，レバーを取りはずす。

無断複製禁止

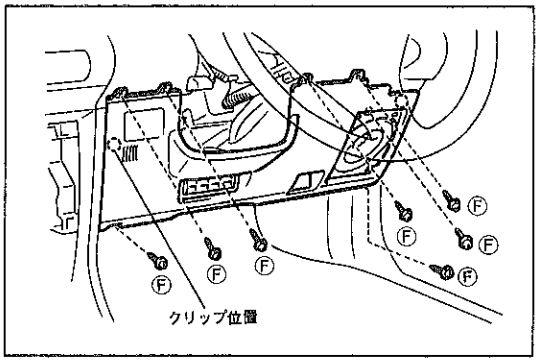

W0110

9 インストルメントパネルフィニッシュロワーNo.1パネル取りはずし

(1) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用してツメのかん合をはずし，インストルメントクラスターフィニッシュパネルカバーを取りはずす。


W0509

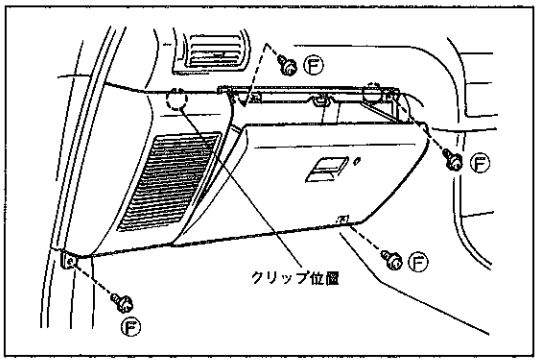
(2) 保護テープを貼ったスクレーパーを使用してクリップのかん合をはずし，インストルメントパネルスピーカーNo.1パネルを取りはずす。



W0510

(3) スクリュー7本を取りはずす。

(4) クリップのかん合をはずし，コネクターを切り離して，ロワーNo.1パネルを取りはずす。

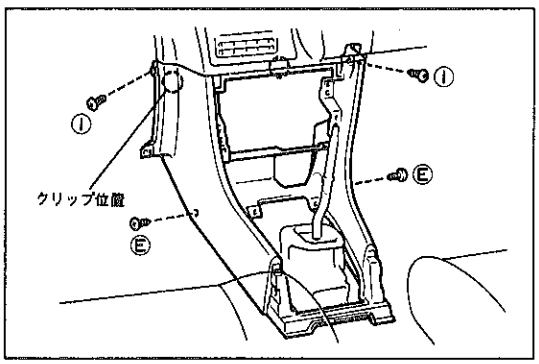


U9700

10 インストルメントパネルフィニッシュロワーパネルサブASSY取りはずし

(1) スクリュー4本を取りはずす。

(2) クリップのかん合をはずし，各コネクターを切り離してロワーパネルサブASSYを取りはずす。



U9701

11 インストルメントパネルフィニッシュロワーセンターパネル取りはずし

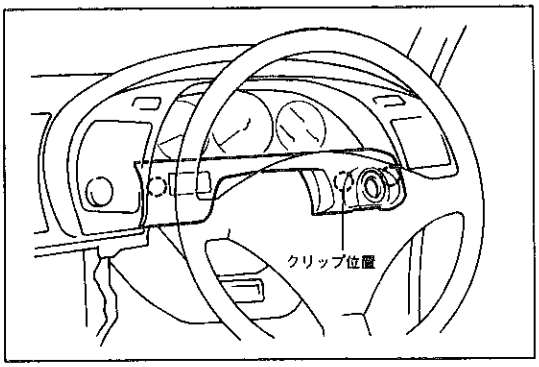
(1) キャップ2個およびスクリュー4本を取りはずす。

(2) クリップのかん合をはずし，ロワーセンターパネルを取りはずす。

12 ステアリングコラムカバー取りはずし

(8-18参照)

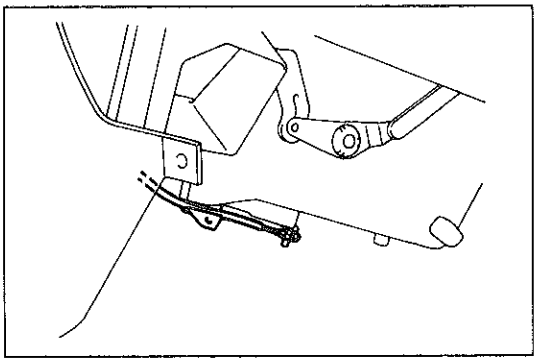
無断複製禁止



U9702

13 インストルメントクラスターフィニッシュロワーパネル取りはずし

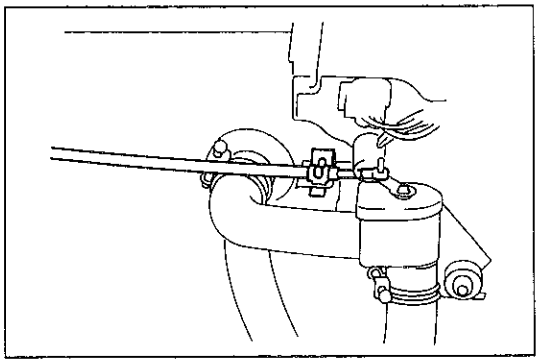
(1) クリップのかん合をはずし，ロワーパネルを取りはずす。


H6939

14 インストルメントクラスターフィニッシュパネルサブASSY取りはずし

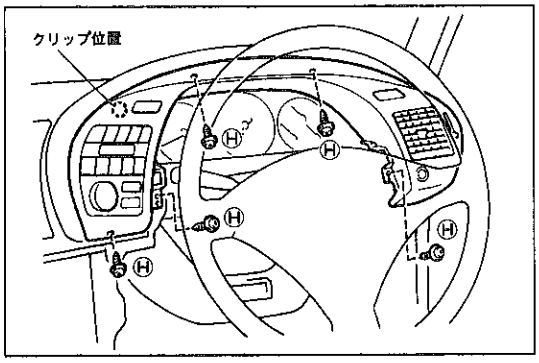
(1) ヒーターユニットASSYのクランプをはずし，エアミックスダンパーコントロールケーブルを取りはずす。

〈参考〉 ケーブルの先端にひもを結び，取り付け時のガイドにする。


H6765

(2) ウォーターバルブのクランプをはずし，ウォーターバルブコントロールケーブルを取りはずす。

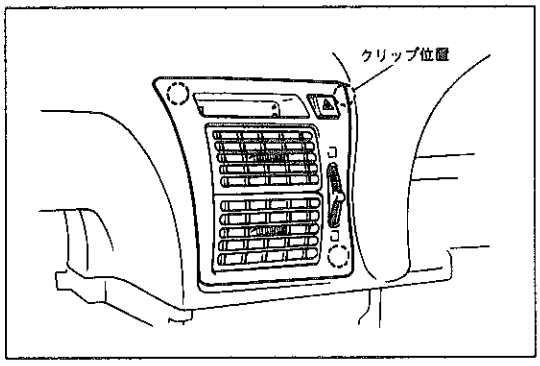
〈参考〉 ケーブルの先端にひもを結び，取り付け時のガイドにする。



U9703

(3) インストルメントパネルレジスターコントロールNo.3ノブを取りはずす。

(4) スクリュー5本をはずし，各コネクターを切り離し，パネルサブASSYを取りはずす。



U9704

15 インストルメントパネルセンターレジスターASSY取りはずし

(1) クリップのかん合をはずし，各コネクターを切り離して，センターレジスターASSYを取りはずす。

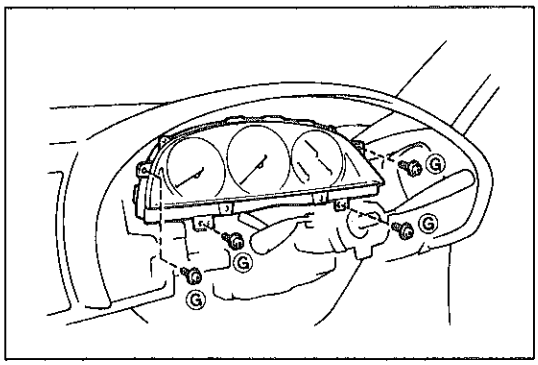
16 ステアリングホイールパッド取りはずし（エアバッグ付き車）

注意 ステアリングホイールパッドは平坦な安定した場所に保管する。またパッド面を上にして置き，絶対に物を上に置かない。(詳細はP9-3参照)

17 ホーンボタン取りはずし（エアバッグなし車）

(P8-18参照)

無断複製禁止



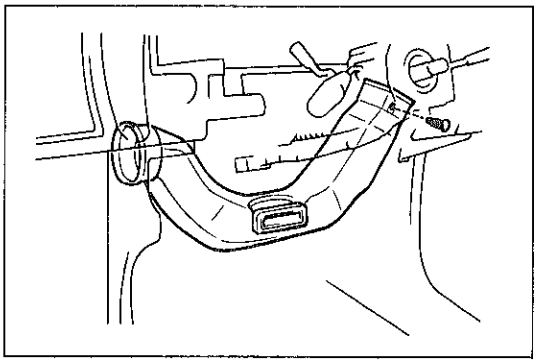
U9705

18 ステアリングホイール取りはずし

(P8-18参照)

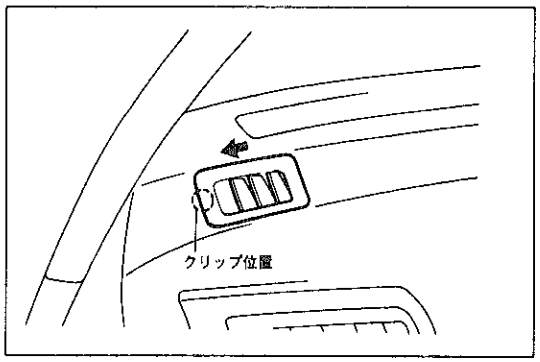
19 コンビネーションメーター取りはずし

(1) スクリュー4本をはずし，各コネクターを切り離してメーターを取りはずす。


U9706

20 ヒーターツゥレジスターNo.2ダクト取りはずし

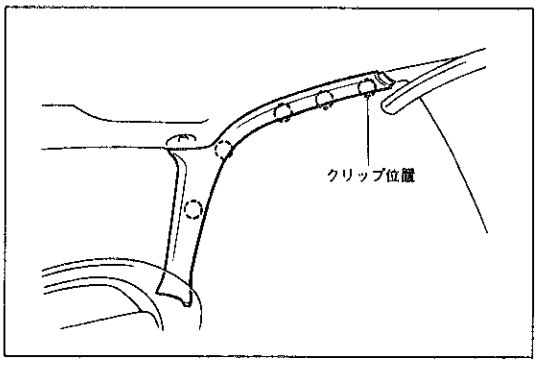
(1) クリップリムーバーを使用して，クリップをはずしNo.2ダクトを取りはずす。



U9707

21 サイドデフロスターNo.2ノズル取りはずし

(1) クリップのかん合をはずし，No.2ノズルを取りはずす。



U9708

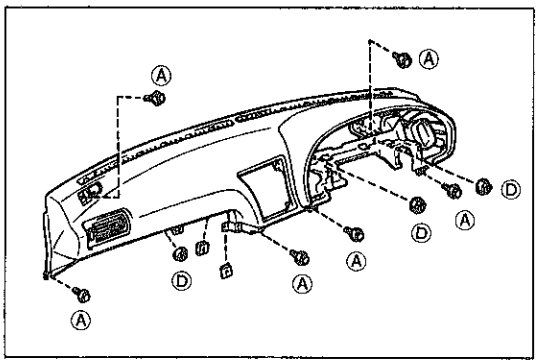
22 フロントピラーガーニッシュ取りはずし

(1) フロントシートアウターベルトショルダーアンカー部のボルトを取りはずす。(P10-102参照)

(2) コートフックを取りはずす。

(3) ルーフサイドインナーガーニッシュとのかん合をはずし，フロントピラーガーニッシュを取りはずす。

注意 ガーニッシュを傷つけない。



U9709

23 インストルメントパネルセーフティーパッドサブASSY取りはずし

(1) ボルト6本，ナット3個を取りはずす。

(2) セーフティーパッドサブASSYを少し斜め上方に引き抜きながら取りはずす。

注意 ターンシグナルスイッチを傷つけない。

無断複製禁止

インストルメントパネルASSY分解

1 デフロスターノズルNo.1ガーニッシュ取りはずし

2 デフロスターノズルNo.2ガーニッシュ取りはずし

3 ヒーターツゥレジスターNo.1ダクトサブASSY取りはずし

(1) スクリュー2本をはずし，No.1ダクトサブASSYを取りはずす。

〈参考〉 スクリュー形状①

4 サイドデフロスターノズルNo.1ダクト取りはずし

5 サイドデフロスターNo.1ノズル取りはずし

6 インストルメントパネルNo.1ブラケット取りはずし

(1) スクリュー3本をはずし，No.1ブラケットを取りはずす。

〈参考〉 スクリュー形状①

7 デフロスターノズルASSY取りはずし

(1) スクリュー3本をはずし，デフロスターノズルASSYを取りはずす。

〈参考〉 スクリュー形状①

8 インストルメントパネルセンターブラケットサブASSY取りはずし

(1) スクリュー3本をはずし，ブラケットを取りはずす。

〈参考〉 スクリュー形状①

9 ヒーターツゥレジスターNo.3ダクト取りはずし

(1) スクリュー3本をはずし，No.3ダクトを取りはずす。

〈参考〉 スクリュー形状①

10 インストルメントパネルNo.2レジスターASSY取りはずし

(1) インストルメントパネルの内側から，保護テープを貼った⊖ドライバーでこじてツメのかん合をはずし，No.2レジスターを取りはずす。

インストルメントパネルASSY組み付け

(1) 組み付けは，分解の逆の手順で行う。

インストルメントパネルASSY取り付け

(1) 取り付けは，取りはずしの逆の手順で行う。

無断複製禁止

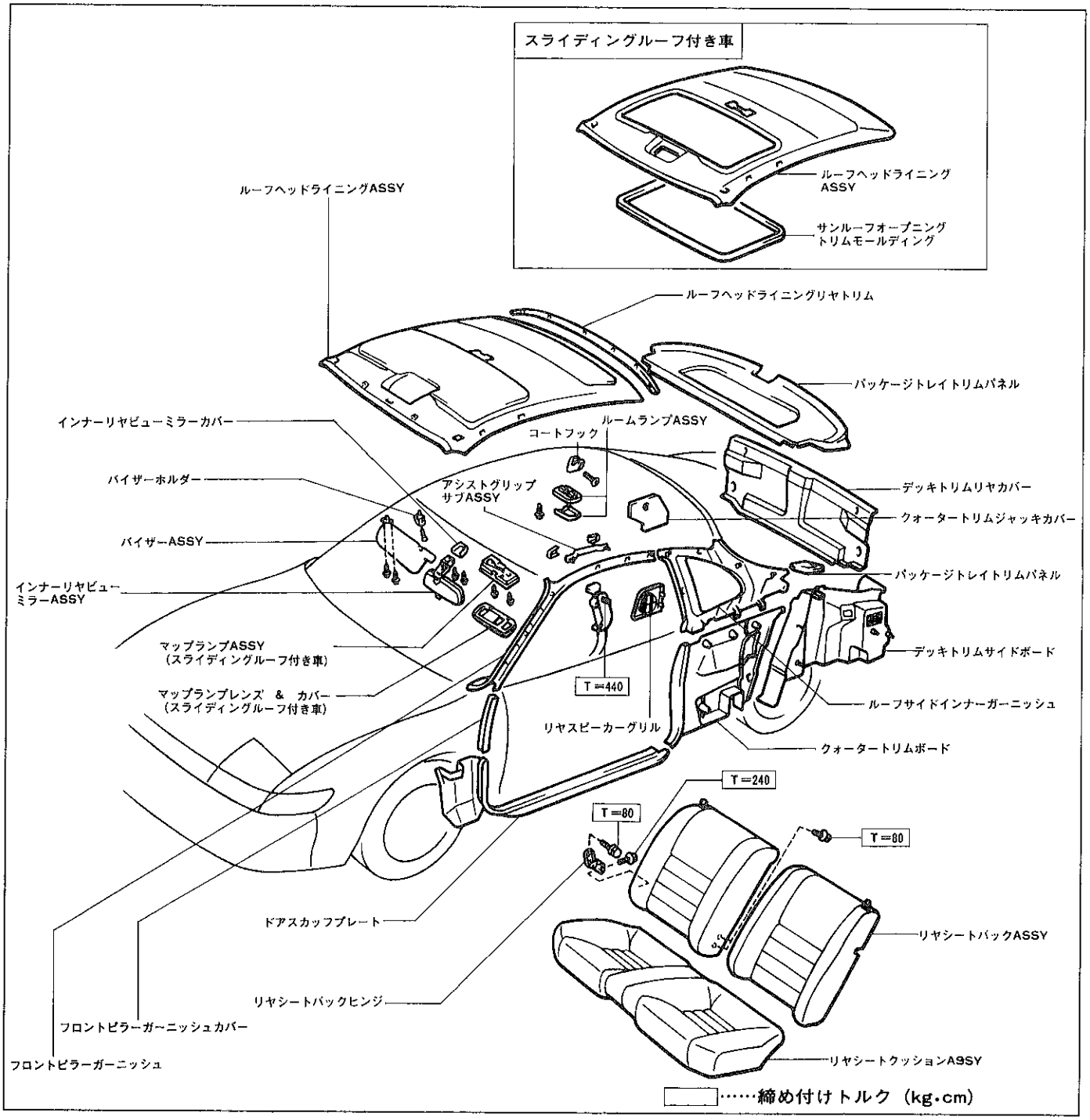
ルーフヘッドライニング

準　備　品

工　具		09060-20020　クリップリムーバー	リヤドアスカッフプレート取りはずし用

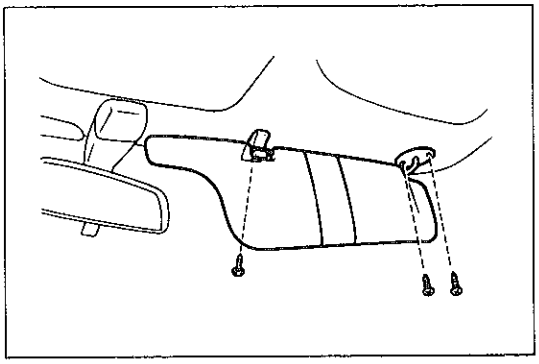
ルーフヘッドライニング

脱着構成図



U9789

無断複製禁止

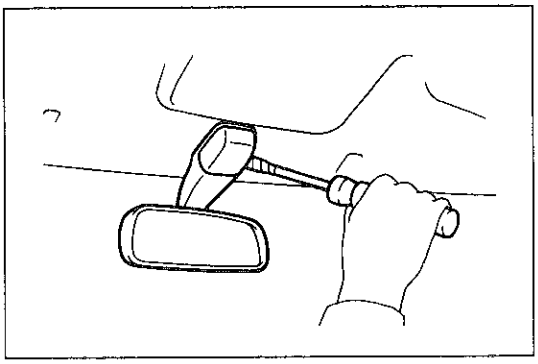

U9710

ルーフヘッドライニング取りはずし

1　バイザーASSYおよびバイザーホルダー取りはずし

(1)　スクリュー２本をはずし，バイザーASSYを取りはずす。

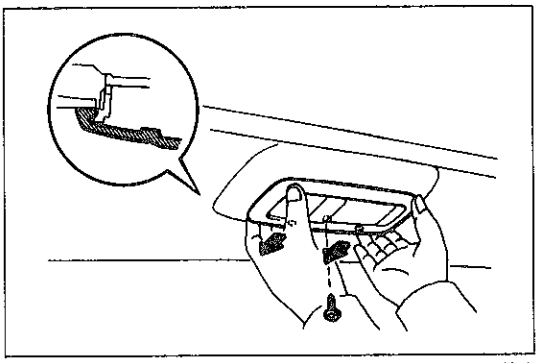
(2)　スクリューをはずし，バイザーホルダーを引き抜く。


U9711

2　インナーリヤビューミラーASSY取りはずし

(1)　保護テープを貼った⊖ドライバーでツメのかん合をはずし，カバーを取りはずす。

(2)　スクリュー２本をはずし，ミラーASSYを取りはずす。

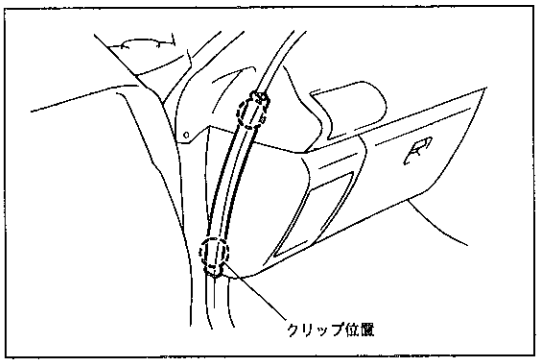

W0054

3　マップランプASSY取りはずし（マップランプ付き車）

(1)　スクリューを取りはずす。

(2)　カバーを前方に押しながら，前端部を引いてツメのかん合をはずし，レンズ　&　カバーを取りはずす。

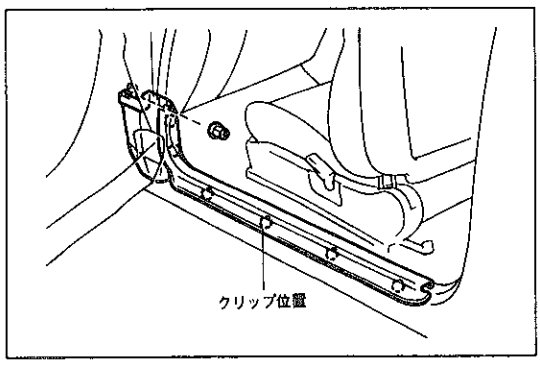
(3)　スクリューをはずし，マップランプASSYを取りはずす。



U9713

4　フロントピラーガーニッシュカバー取りはずし

(1)　クリップのかん合をはずし，フロントピラーガーニッシュカバーを取りはずす。



U9714

5　ドアスカッフプレート取りはずし

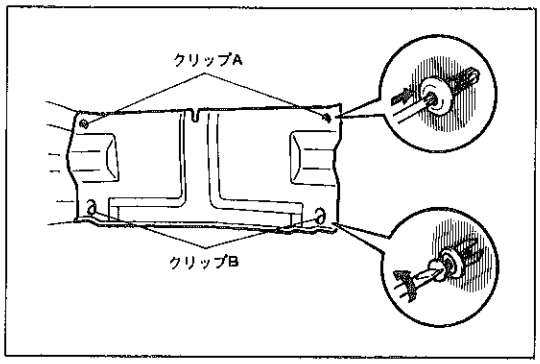
(1)　クリップのかん合をはずし，ドアスカッフプレートを取りはずす。

6　リヤシートクッションASSY取りはずし

(P10-100参照)

7　リヤシートバックASSY取りはずし

無断複製禁止



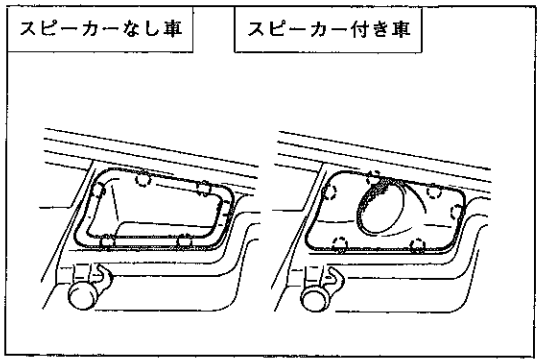
U9715

8 デッキトリムリヤカバー取りはずし

(1) クリップAを取りはずす。

(2) クリップBのかん合をはずし，デッキトリムリヤカバーを引っ張って取りはずす。

9 パッケージトレイトリムパネル取りはずし



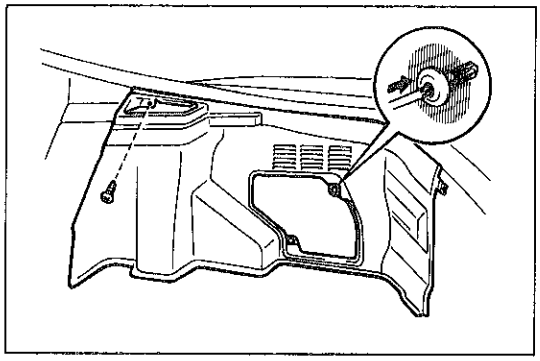
U9716

10 デッキトリムサイドボード取りはずし

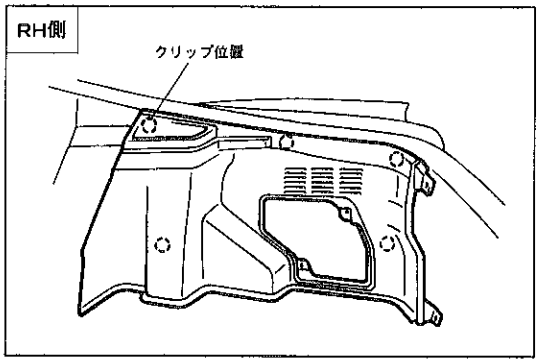
(1) クォータートリムジャッキカバーを取りはずす。

(2) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して，クリップのかん合をはずし，パッケージトレイトリムサイドカバーを取りはずす。（スピーカーなし車）

(3) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して，クリップのかん合をはずし，リヤスピーカーグリルを取りはずす。（スピーカー付き車）

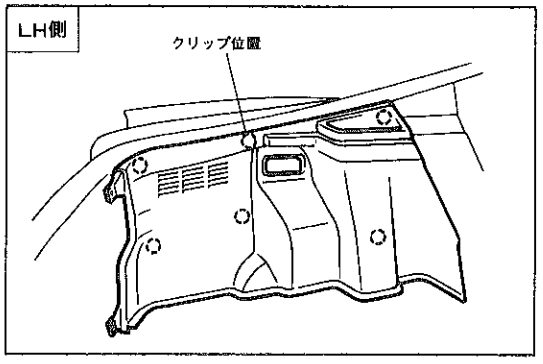

U9717

(4) スクリューおよびクリップ2個(デッキトリムサイドボードRHのみ）を取りはずす。



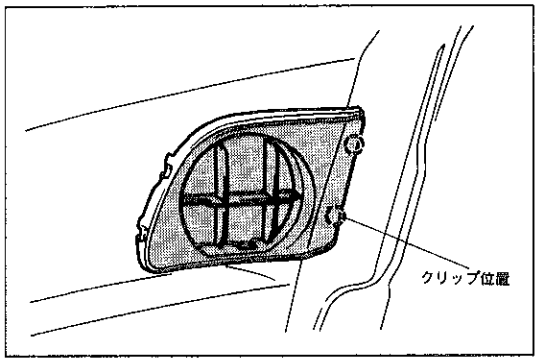
U9718

(5) クリップのかん合をはずし，デッキトリムサイドボードを取りはずす。



U9719

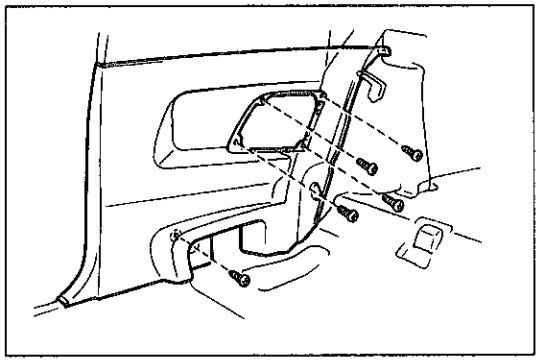
無断複製禁止



U9720

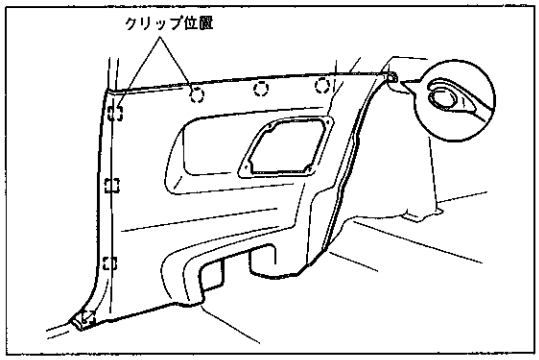
11 クォータートリムボード取りはずし

(1) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して，クリップのかん合をはずし，リヤスピーカーグリルサブASSYを取りはずす。


U9721

(2) スクリュー５本（スピーカーなし車は１本）を取りはずす。

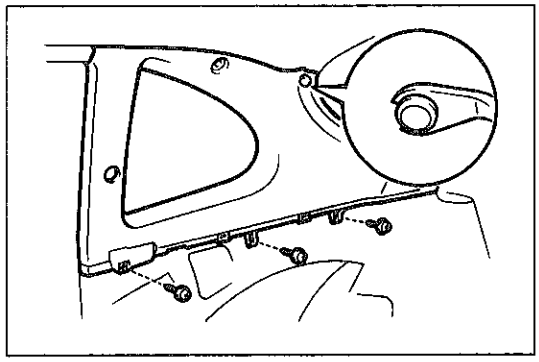
(3) ボルト２本をはずし，リヤシートバックヒンジを取りはずす。



U9722

(4) クリップリムーバーを使用して，ルーフサイドインナーガーニッシュとの共締めクリップを取りはずす。

(5) クリップのかん合をはずし，クォータートリムボードを取りはずす。

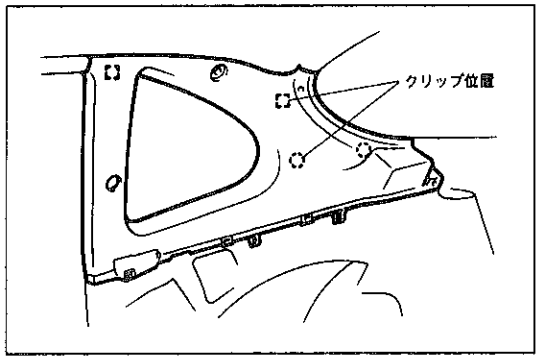

U9723

12 ルーフサイドインナーガーニッシュ取りはずし

(1) コートフックを取りはずす。

(2) フロントシートアウターベルトショルダーアンカー部のボルトを取りはずす。(P10-102参照)

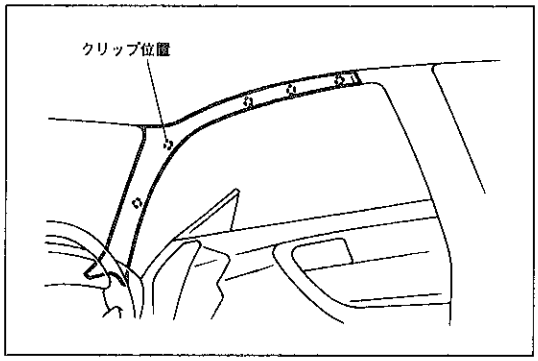
(3) クリップリムーバーを使用して，クリップを取りはずす。



U9724

(4) フロントピラーガーニッシュとのかん合をはずし，クリップのかん合をはずしてルーフサイドインナーガーニッシュを取りはずす。

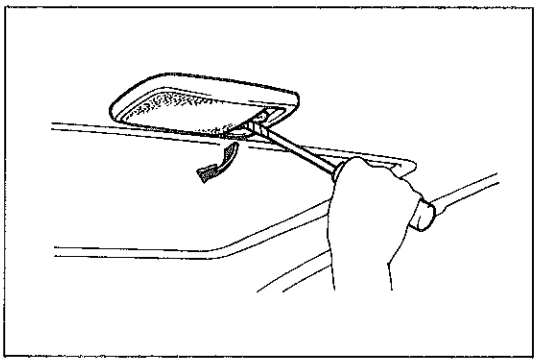
無断複製禁止



U9725

13 フロントピラーガーニッシュ取りはずし

(1) クリップのかん合をはずし，フロントピラーガーニッシュを取りはずす。

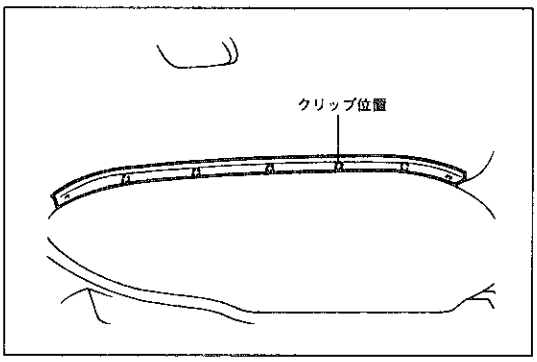

U9673

14 ルームランプASSY取りはずし

(1) 保護テープを貼った⊖ドライバーで，スイッチ側をこじてレンズを取りはずす。

(2) スクリュー２本をはずし，ルームランプASSYを取りはずす。

15 サンルーフオープニングトリムモールディング取りはずし（スライディングルーフ付き車）



U9726

16 ルーフヘッドライニングリヤトリム取りはずし

(1) クリップのかん合をはずし，リヤトリムを取りはずす。

17 ルーフヘッドライニング取りはずし

(1) アシストグリップをはずし，ルーフヘッドライニングを取りはずす。

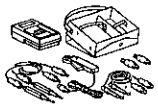
ルーフヘッドライニング取り付け

(1) 取り付けは，取りはずしの逆の手順で行う。

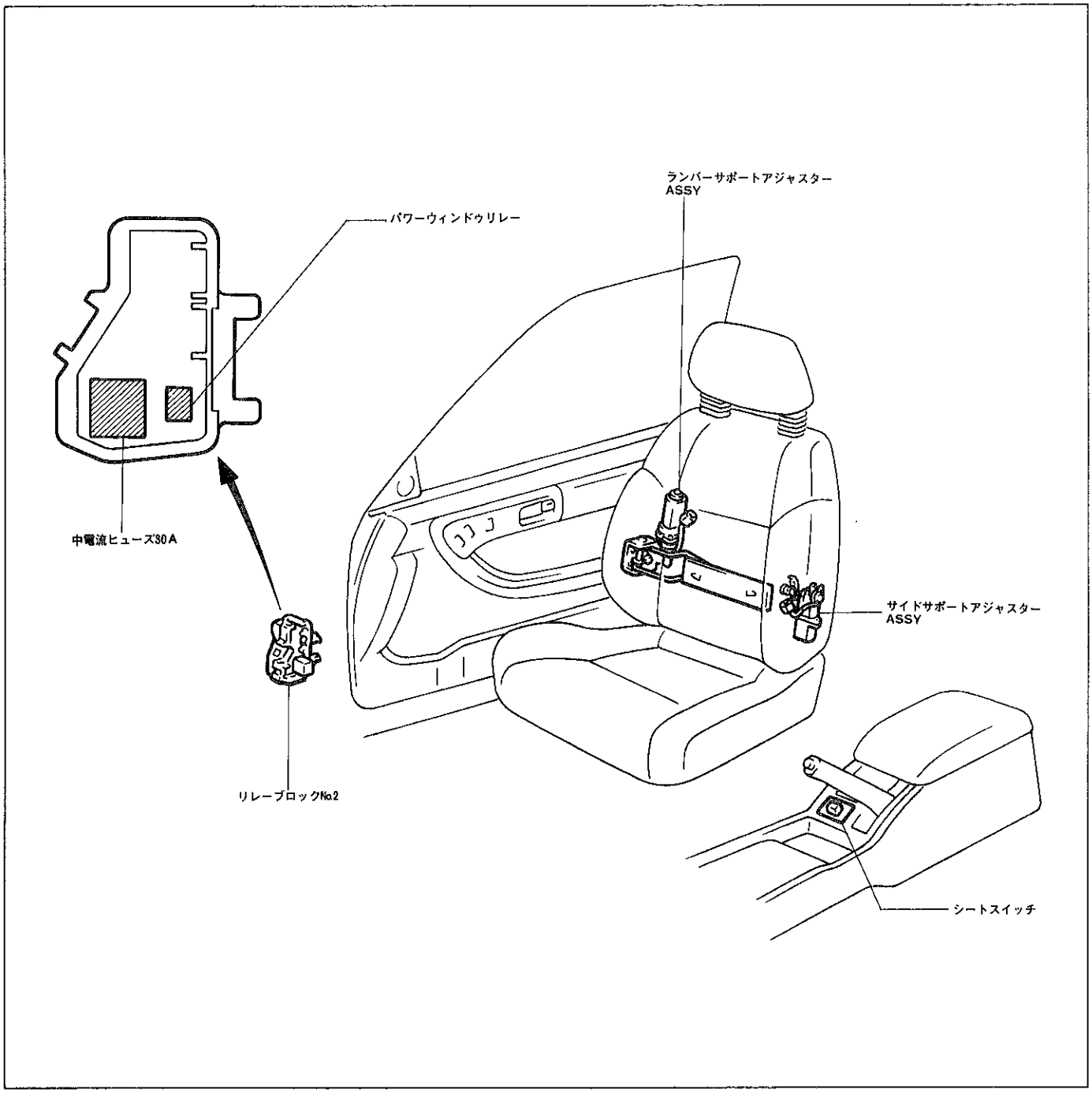
無断複製禁止

フロントシート

準　備　品

工　具		09130-00160　ホグリングプライヤー	ホグリング取り付け用
計　器		09082-00012　トヨタエレクトリカルテスター	各部点検用

部品配置図

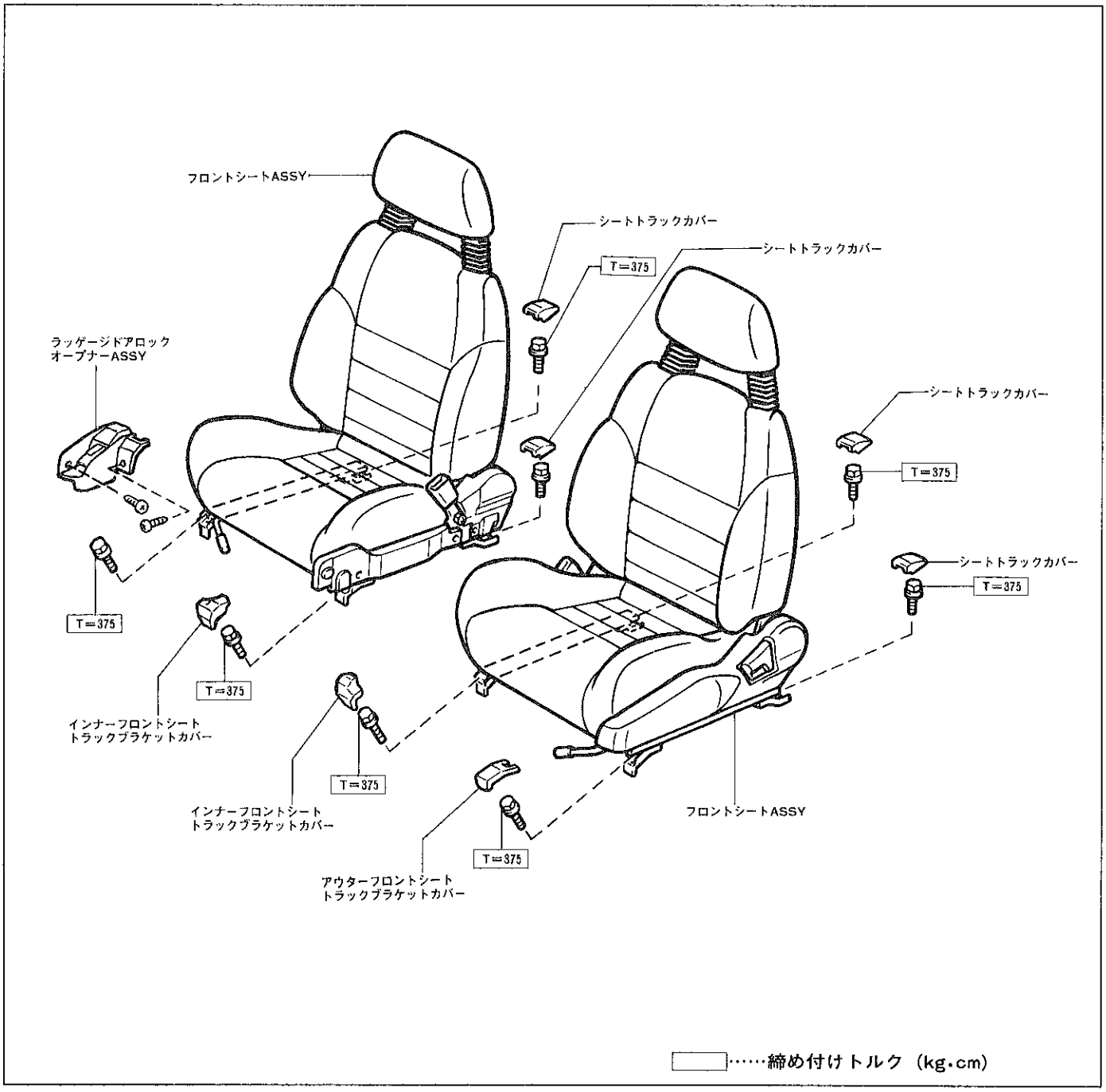


U9792

無断複製禁止

フロントシート

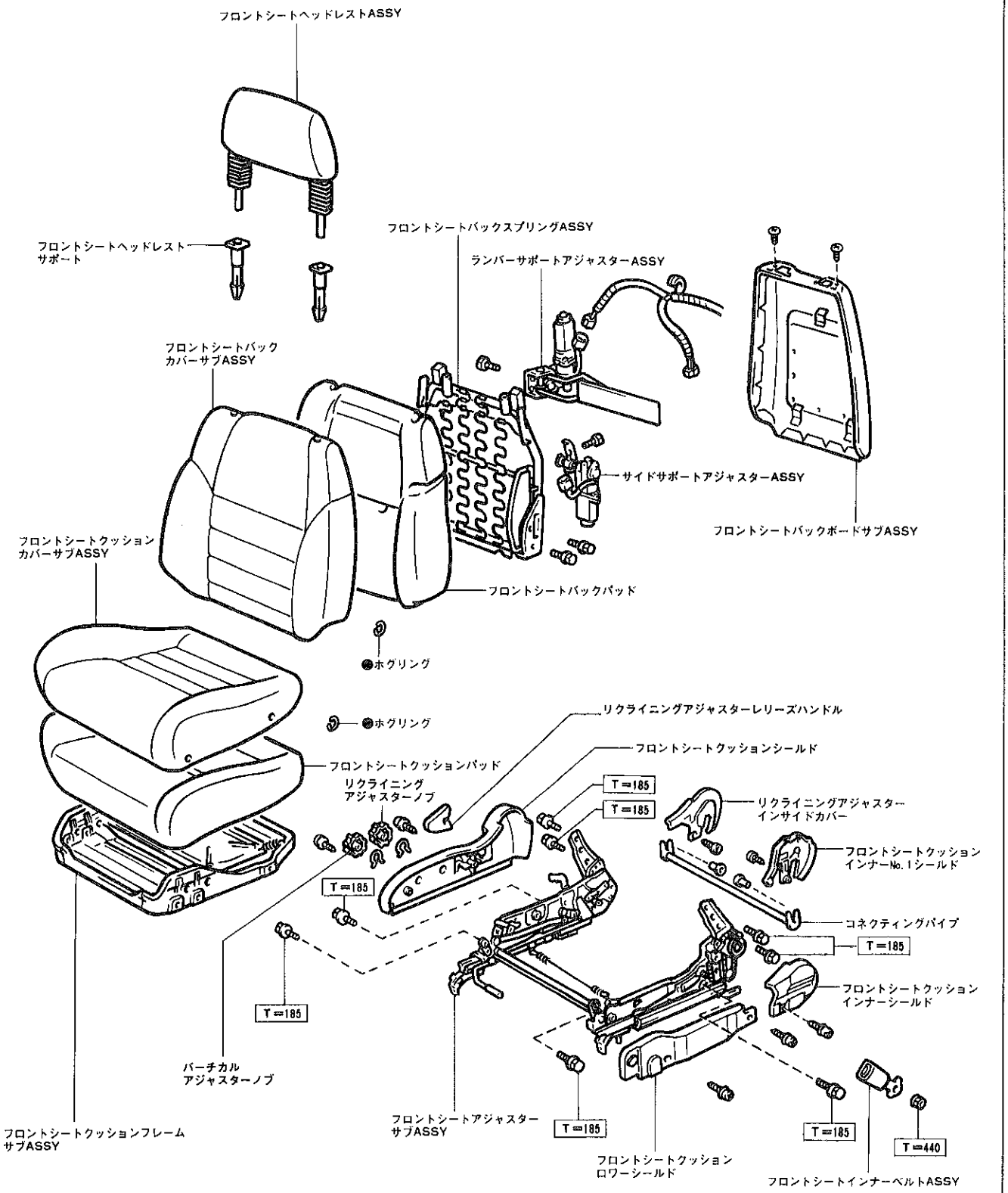
脱着構成図



W0102

無断複製禁止

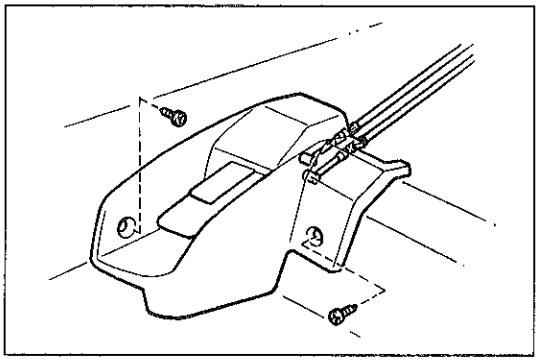
分解構成図



●……再使用不可部品　□……締め付けトルク（kg・cm）

U9764

無断複製禁止

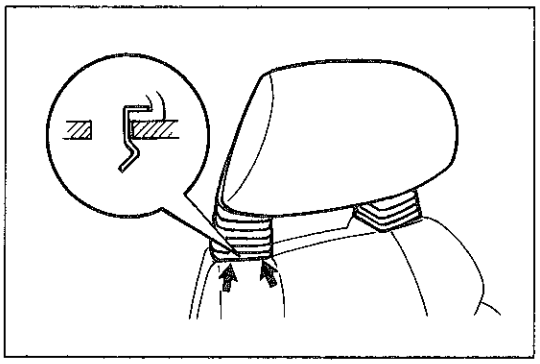

W0098

フロントシート取りはずし

1 ラッゲージドアロックオープナーASSY取りはずし

(1) スクリュー２本をはずし，ケーブル２本を切り離してラッゲージドアロックオープナーASSYを取りはずす。

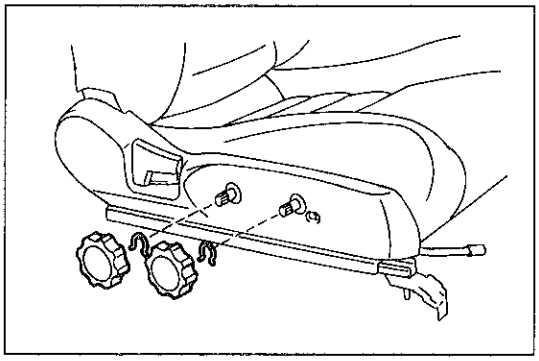
2 フロントシートASSY取りはずし


W0099

フロントシート分解

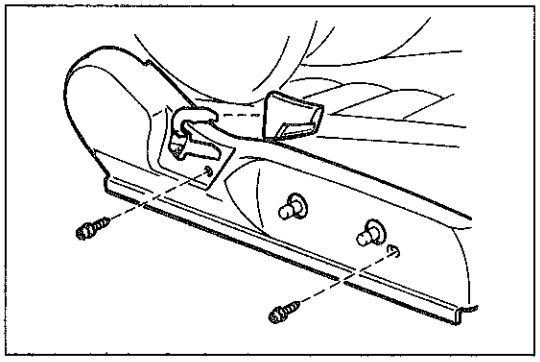
1 フロントシートヘッドレスト取りはずし

(1) 保護テープを貼った⊖薄刃ドライバーを使用して，図に示す箇所のツメを前方から押してかん合をはずしヘッドレストを取りはずす。


U9683

2 リクライニングアジャスターノブおよびバーチカルアジャスターノブ取りはずし

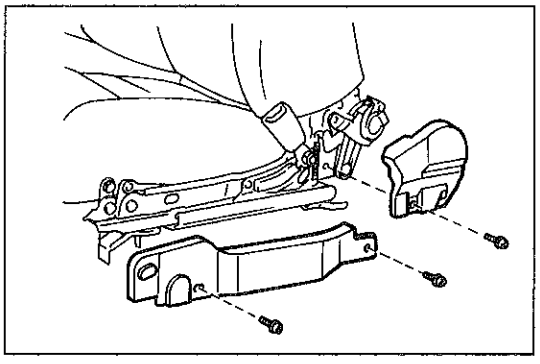
(1) ウエスなどを使用してスナップリングをはずし，リクライニングアジャスターノブおよびバーチカルアジャスターノブを取りはずす。


U9684

3 リクライニングアジャスターレリーズハンドル取りはずし

4 フロントシートクッションシールド取りはずし

(1) スクリュー２本をはずし，シートクッションシールドを取りはずす。


U9685

5 フロントシートクッションインナーシールド取りはずし

(1) スクリューをはずし，シートクッションインナーシールドを取りはずす。

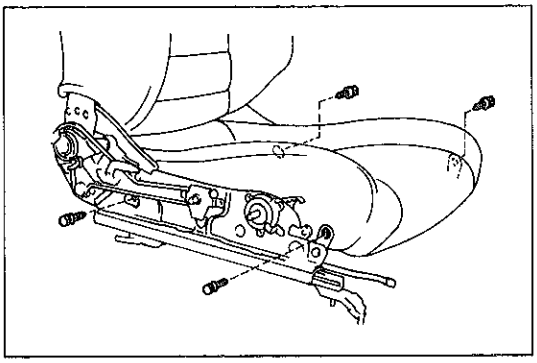
6 フロントシートクッションロワーシールド取りはずし

(1) スクリュー２本をはずし，シートクッションロワーシールドを取りはずす。

7 フロントシートインナーベルトASSY取りはずし

(P10-102参照)

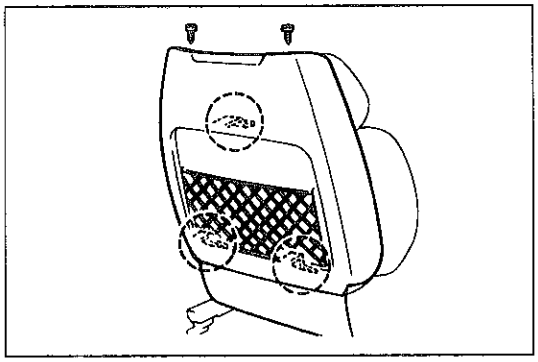
無断複製禁止


U9686

8　フロントシートクッションASSY取りはずし

(1)　シートクッションの後端を下げる。

(2)　ボルト4本をはずし，フロントシートクッションASSYを取りはずす。


W0100

9　ヘッドレストサポート取りはずし

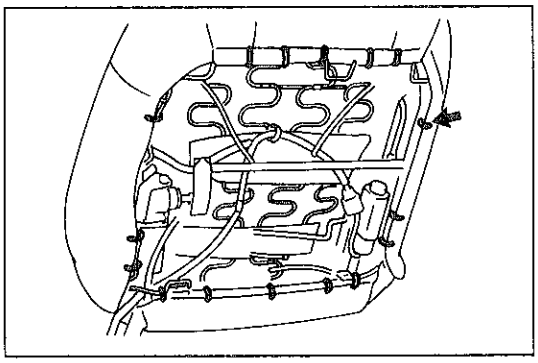
(1)　ヘッドレストサポート周辺にウエスを置く。

(2)　保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して，ヘッドレストサポートをこじて取りはずす。

10　フロントシートバッグボード取りはずし

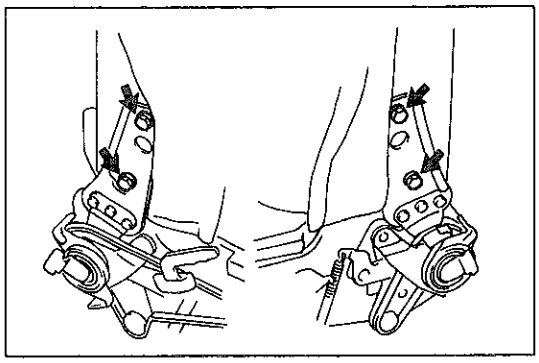
(1)　スクリュー2本を取りはずす。

(2)　バッグボードを上方に引いて取りはずす。

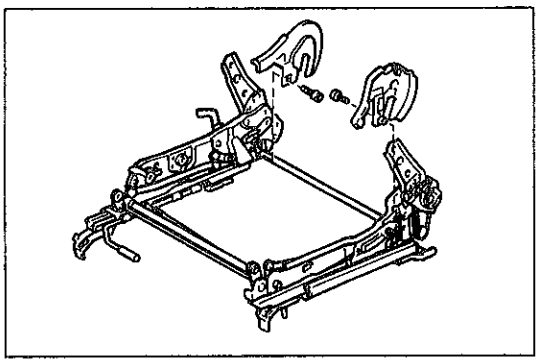

U9687

11　フロントシートバックASSY取りはずし

(1)　ホグリングを取りはずす。


U9688

(2)　ボルト4本をはずし，フロントシートバックASSYを取りはずす。


U9689

12　リクライニングアジャスターインサイドカバー取りはずし

(1)　スクリューをはずし，インサイドカバーを取りはずす。

13　フロントシートクッションインナーNo.1シールド取りはずし

(1)　スクリューをはずし，インナーNo.1シールドを取りはずす。

無断複製禁止

14 フロントシートクッションASSY分解

(1) シートクッションスプリングからシートクッションカバーのカマチ部のフックを取りはずす。

(2) ホグリングをはずし，シートクッションスプリングおよびカバーを取りはずす。

15 フロントシートバックASSY分解

(1) ホグリングをはずし，シートバックカバーを取りはずす。

(2) シートバックパッドを取りはずす。

(3) スクリュー2本をはずし，ランバーサポートアジャスターASSYを取りはずす。

(4) スクリュー2本をはずし，サイドサポートアジャスターASSYを取りはずす。

フロントシート組み付け

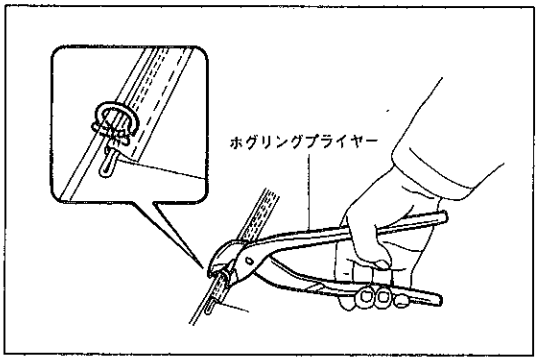
(1) 組み付けは，分解の逆の手順で行う。

注意 **組み付け時シートカバーを汚したり傷を付けない。**

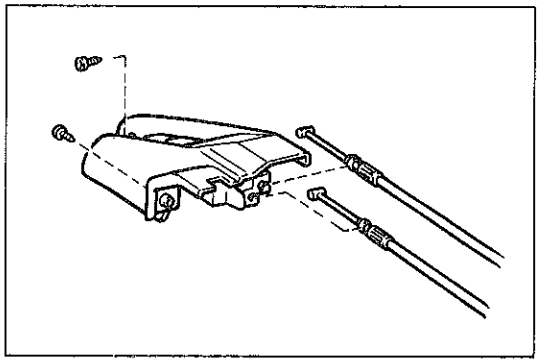
(2) シートカバー取り付け用ホグリングは，ホグリングプライヤーを使用して取り付ける。

注意 **出来るだけシワが発生しないようにホグリングを取り付ける。**

(3) シートカバーにシワが発生した場合は，ドライヤーなどで熱してシワを伸ばす。それでもシワが取れない場合は，軽く霧吹きしてからドライヤーで伸ばす。



U6522


W0101

フロントシート取り付け

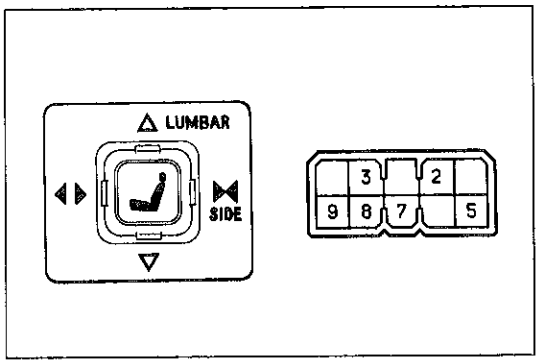
1 フロントシートASSY取り付け

2 ラッゲージドアロックオープナーASSY取り付け

(1) フューエルケーブル（ケーシングキャップ色：赤）およびバックドアケーブル（ケーシングキャップ色：白）を取り付ける。

(2) スクリュー2本でラッゲージドアロックオープナーASSYを取り付ける。

無断複製禁止



U9690 G-9-2

単体点検

シートスイッチ

1 導通点検

(1) 各端子間の導通を点検する。

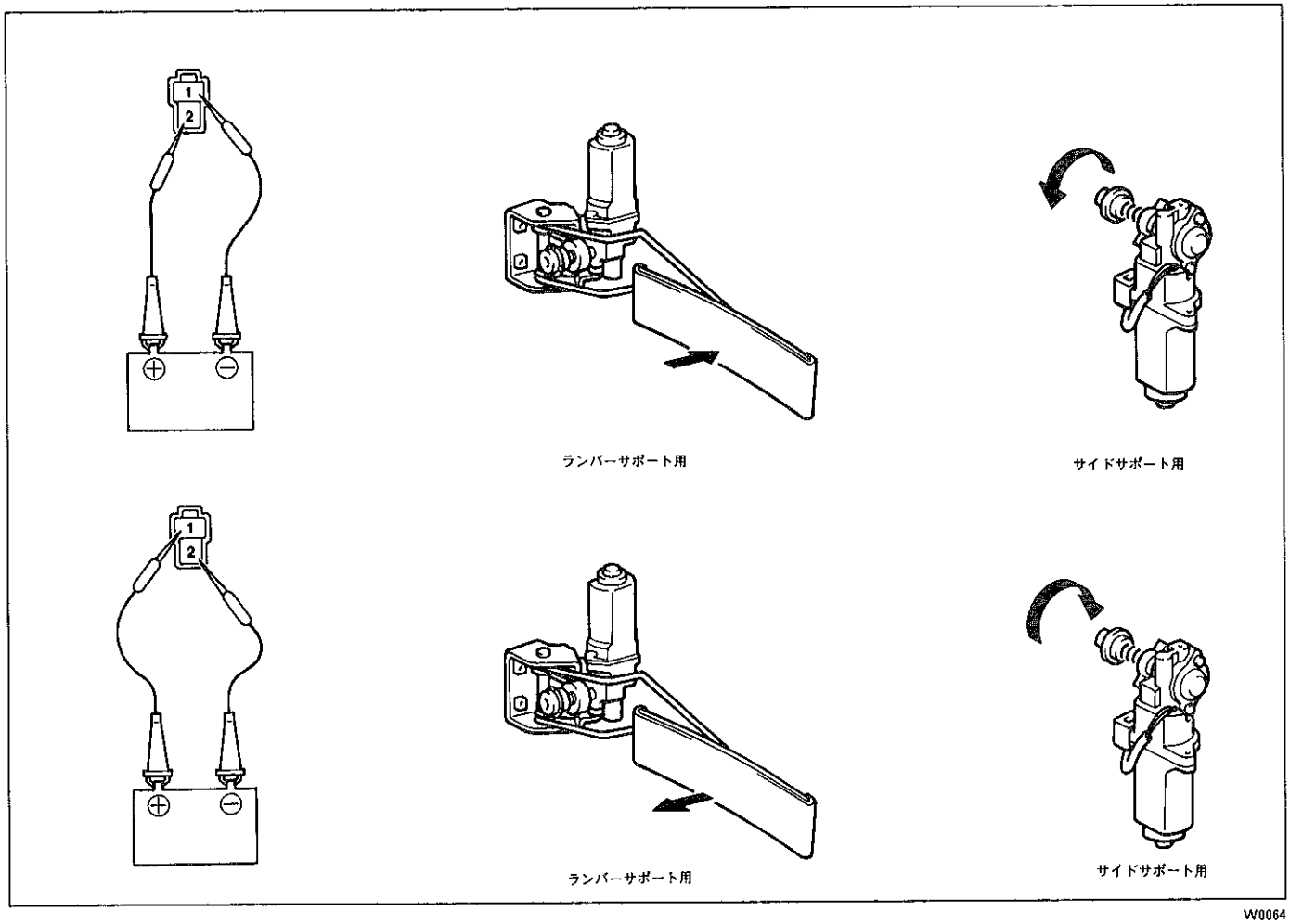
基 準 ○—○導通あり

切り替え＼端子番号		7	8	2	9	5	3
ランバーサポート	PUSH	○	○	○	○		
	OFF		○	○	○		
	RELEASE	○	○	○			
サイドサポート	SPREAD	○	○			○	○
	OFF		○			○	○
	CLOSE	○	○			○	○

パワーシートモーター

1 作動点検

(1) モーターの端子間に図のようにバッテリー電圧をかけたとき，モーターがスムースに回転し，ランバーサポートおよびサイドサポートが図の矢印方向に作動することを点検する。



W0064

無断複製禁止

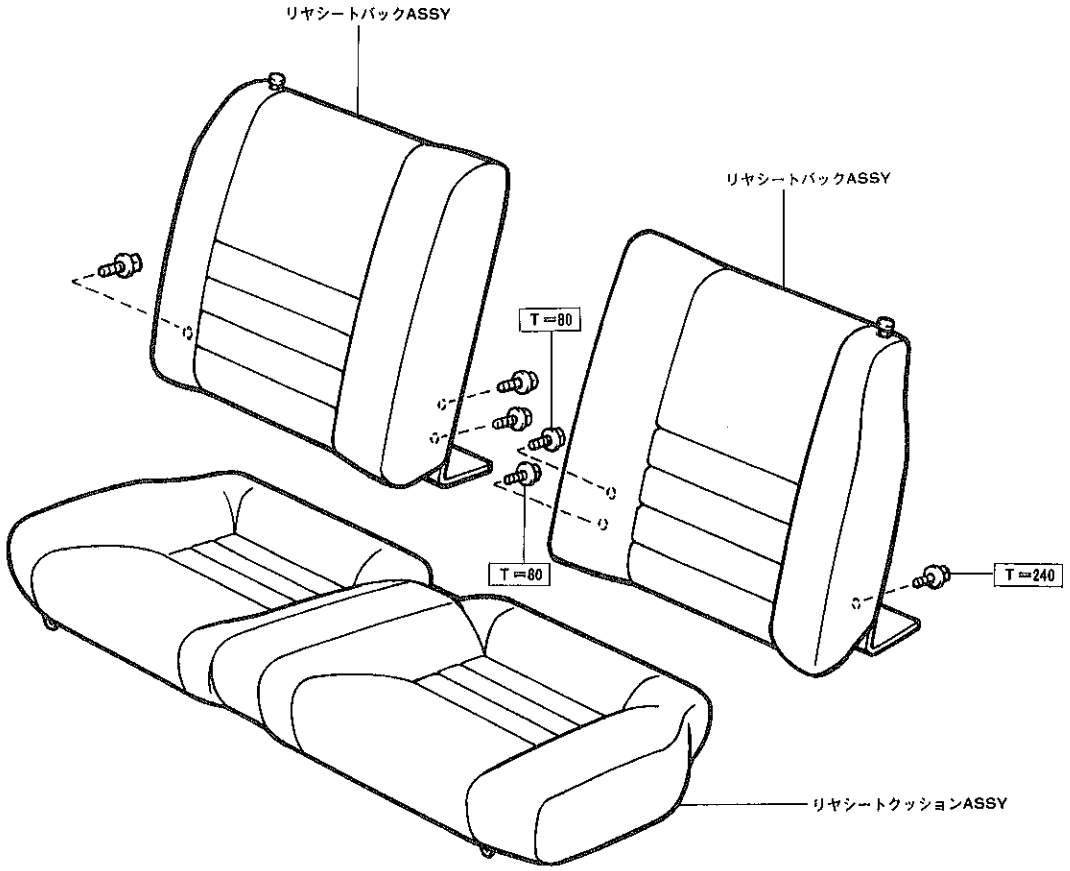
リヤシート

準 備 品

工 具		09130-00160 ホグリングプライヤー	ホグリング取り付け用

リヤシート

脱着構成図

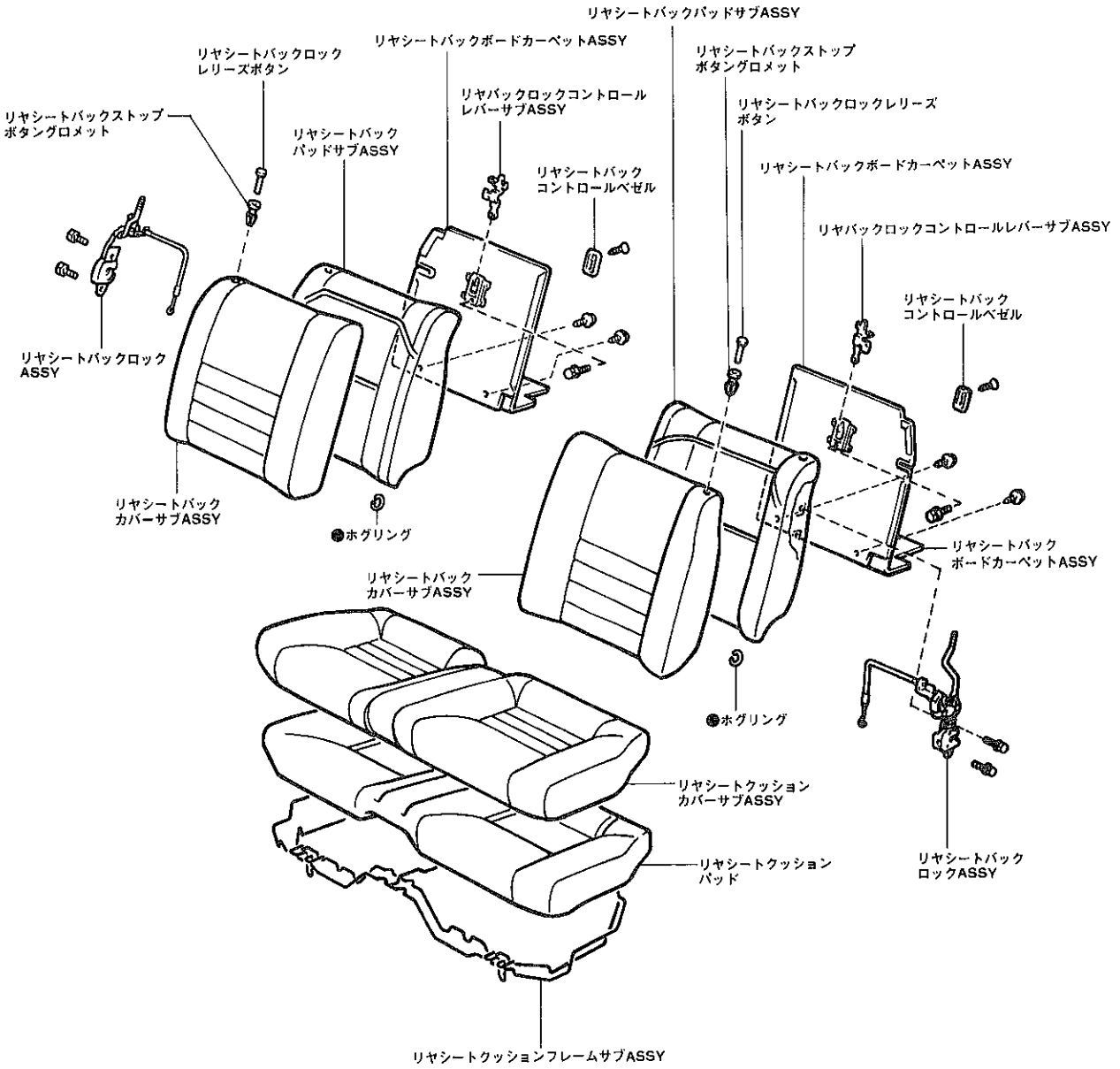


□……締め付けトルク (kg・cm)

U9790

無断複製禁止

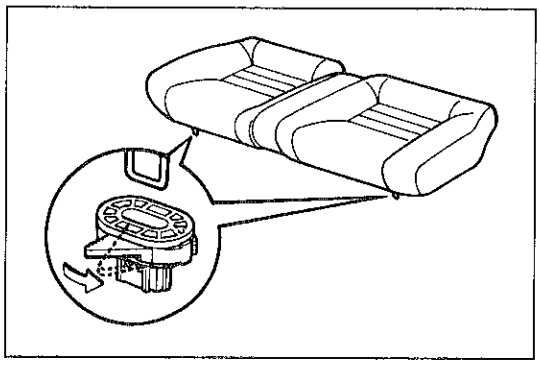
分解構成図



●……再使用不可部品

U9791

無断複製禁止


U9692

リヤシート取りはずし

1 リヤシートクッションASSY取りはずし

(1) リヤシートクッションロックフックのレバーを右に押して，クッションフレームのかん合をはずし，シートクッションASSYを取りはずす。

2 リヤシートバックASSY取りはずし

リヤシートクッションASSY分解

1 リヤシートクッションカバー取りはずし

(1) ホグリングをはずし，シートクッションフレームを取りはずす。

(2) ホグリングをはずし，シートクッションカバーを取りはずす。

リヤシートバック分解

1 リヤシートバックロックコントロールベゼル取りはずし

(1) スクリューをはずし，ベゼルを取りはずす。

2 リヤシートバックボード取りはずし

(1) スクリュー２本を取りはずす。

(2) リヤバックロックコントロールレバーをはずし，バックボードを取りはずす。

3 リヤシートバックカバー取りはずし

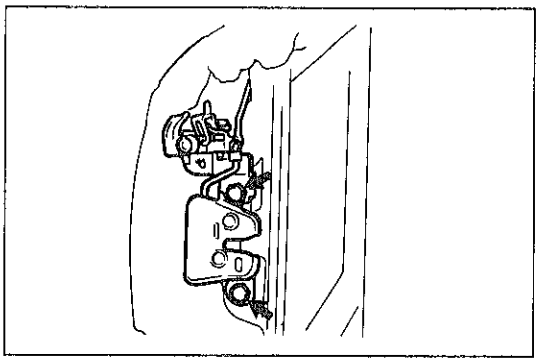
(1) リヤシートバックロックレリーズボタンを取りはずす。

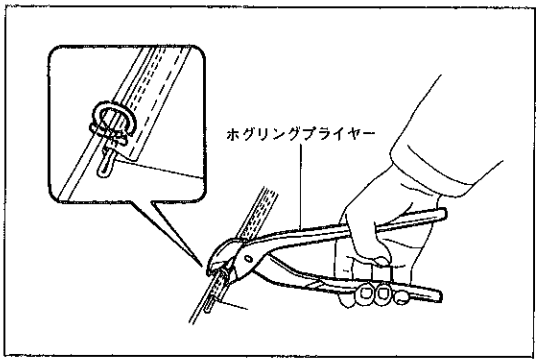
(2) リヤシートバックストップボタングロメットを取りはずす。

(3) ホグリングをはずし，シートバックカバーを取りはずす。

4 リヤシートバックロックASSY取りはずし

(1) ボルト２本をはずし，シートバックロックASSYを取りはずす。


U9727



U6522

リヤシートクッションASSYおよびバックASSY組み付け

(1) 組み付けは，分解の逆の手順で行う。

注意 組み付け時シートカバーを汚したり傷を付けない。

(2) シートカバー取り付け用ホグリングは，ホグリングプライヤーを使用して取り付ける。

注意 出来るだけシワが発生しないようにホグリングを取り付ける。

(3) シートカバーにシワが発生した場合は，ドライヤーなどで熱してシワを伸ばす。それでもシワが取れない場合は，軽く霧吹きしてからドライヤーで伸ばす。

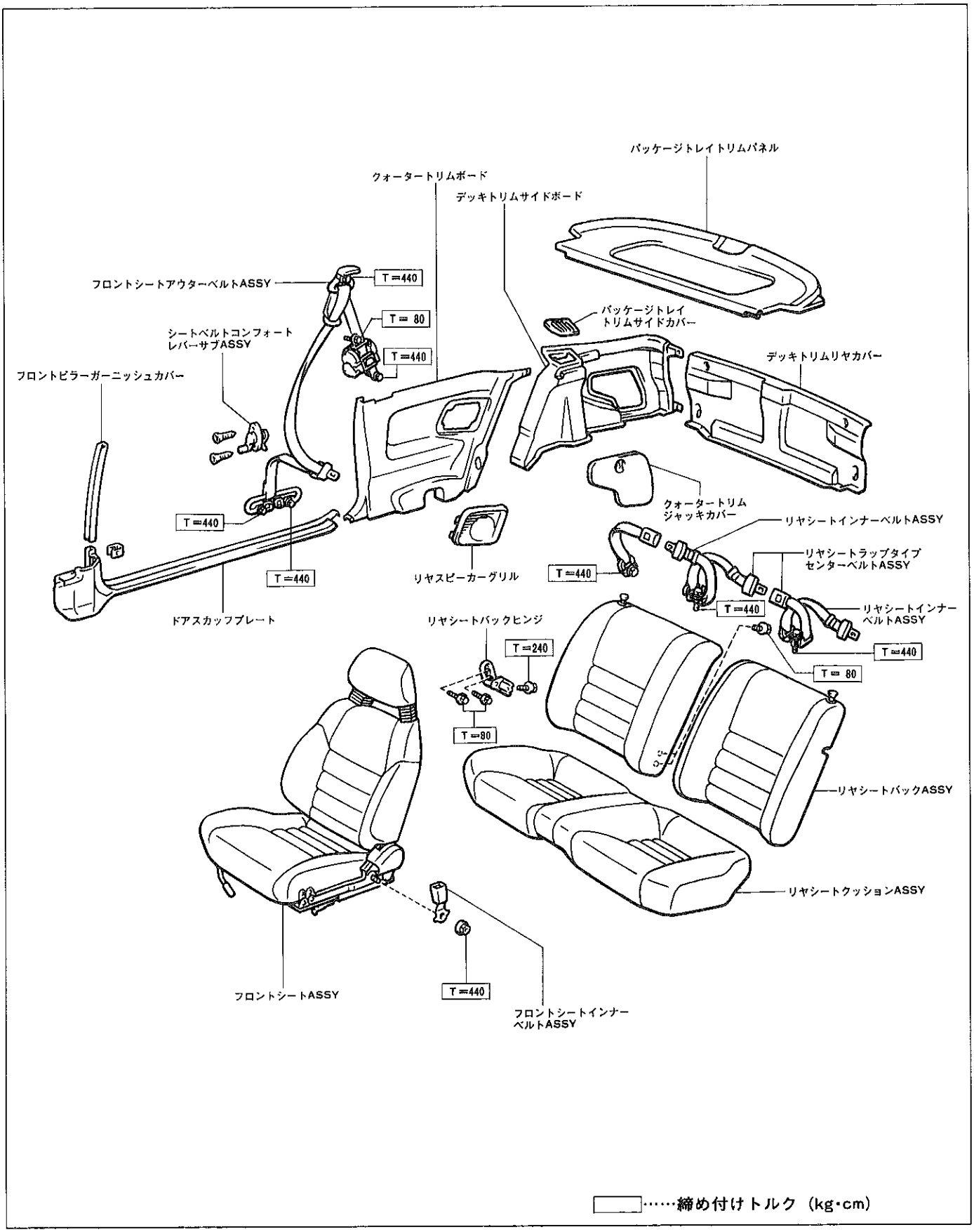
リヤシート取り付け

(1) 取り付けは，取りはずしの逆の手順で行う。

無断複製禁止

シートベルト

脱着構成図

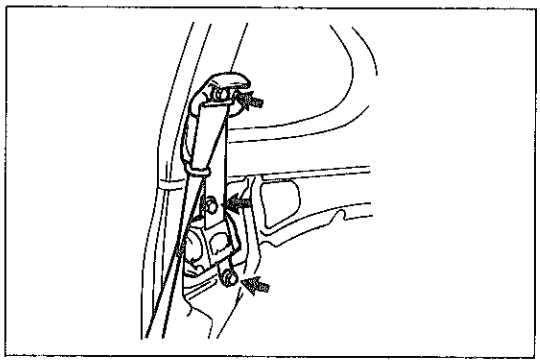


W0059

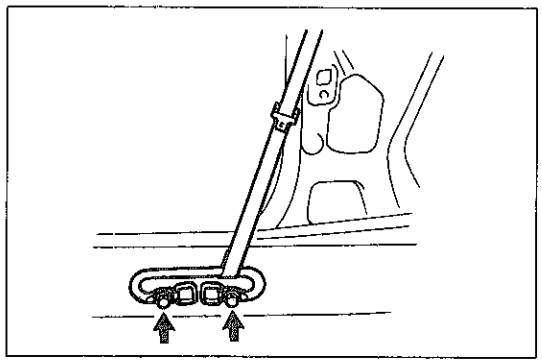
無断複製禁止

フロントシートベルト取りはずし

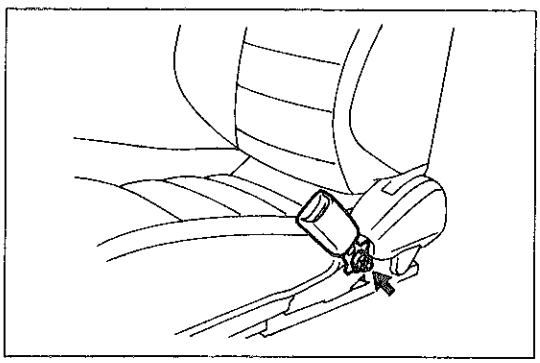
1 フロントシートASSY取りはずし
(P10-94参照)
2 リヤシートクッションASSY取りはずし
(P10-100参照)
3 リヤシートバックASSY取りはずし
(P10-98参照)
4 フロントピラーガーニッシュカバー取りはずし
(P10-87参照)
5 ドアスカッフプレート取りはずし
(P10-87参照)
6 デッキトリムリヤカバー取りはずし
(P10-88参照)
7 パッケージトレイトリムパネル取りはずし
8 デッキトリムサイドボード取りはずし
(P10-88参照)
9 クォータートリムボード取りはずし
(P10-89参照)
10 フロントシートアウターベルトASSY取りはずし
(1) ショルダーアンカー部のボルトを取りはずす。
(2) リトラクター取り付けボルトを取りはずす。


W0037

(3) アンカー部のボルトをはずし，アウターベルトASSYを取りはずす。


W0038

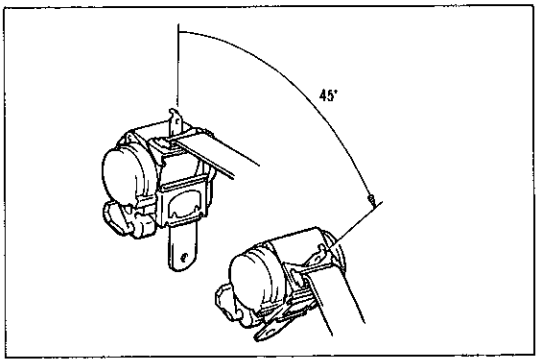
11 フロントシートインナーベルトASSY取りはずし
(1) ナットをはずし，インナーベルトASSYを取りはずす。
12 シートベルトコンフォートレバーサブASSY取りはずし
(1) スクリュー２本をはずし，コンフォートレバーサブASSYを取りはずす。


W0015

無断複製禁止

リヤシートベルト取りはずし

1　リヤシートクッションASSY取りはずし
（P10-100参照）
2　リヤシートベルトASSY取りはずし



W0039

リトラクター点検

1　ELRロック開始の傾斜角度点検

(1)　リトラクターを取り付け角度より静かに倒したとき，全方向に対してベルトのロックが15°以内でロックしないことを確認し，45°以上の角度でロック状態を保持することを確認する。

注意　リトラクターは分解しない。

フロントシートベルト取り付け

(1)　取り付けは，取りはずしの逆の手順で行う。

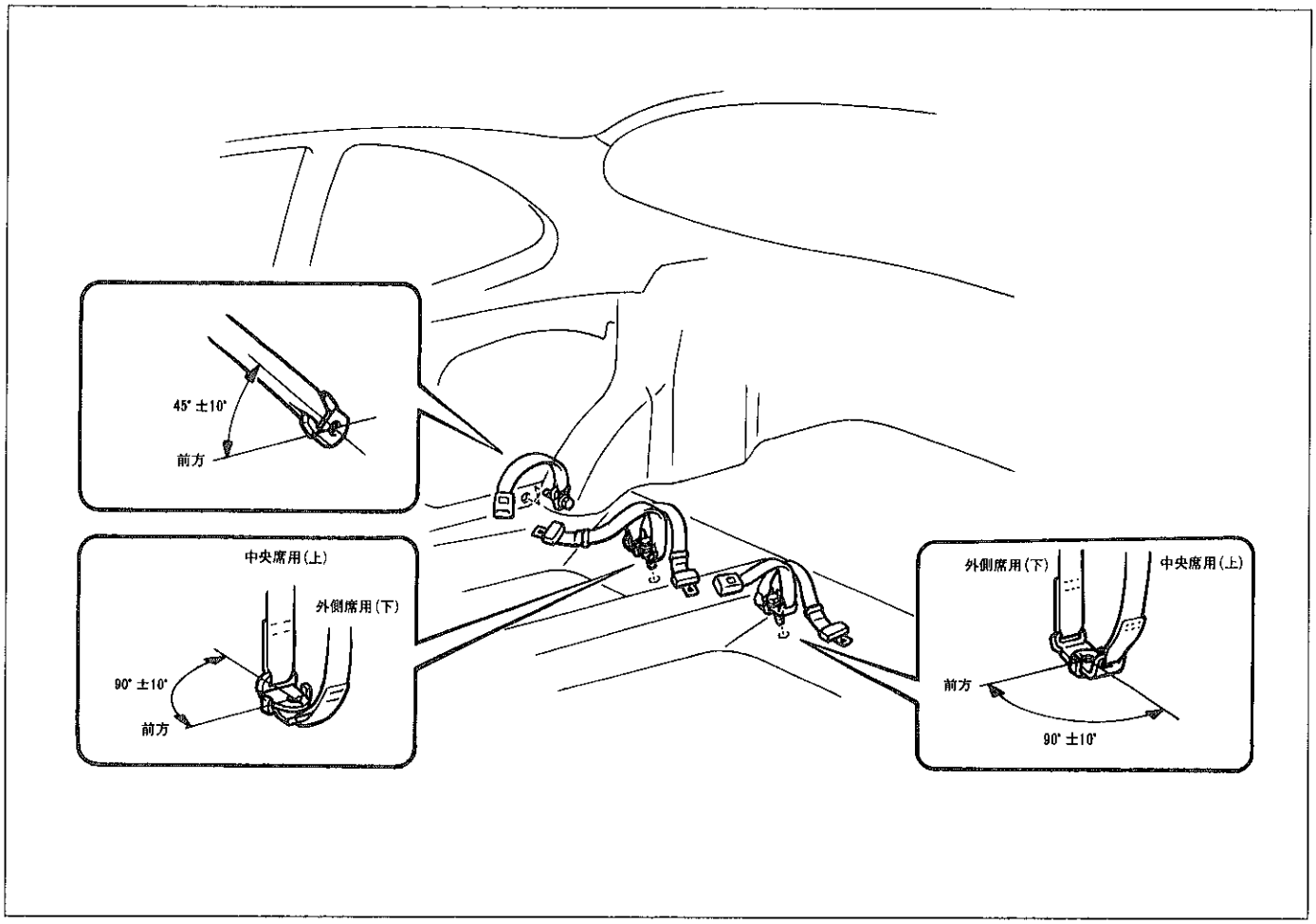
注意
- 各アンカーがボルト締め付け後，ボルト円周方向に各アンカーがスムースに動くことを確認する。
- 取り付け状態においてベルトがスムースに引き出せかつスムースに戻ることを確認する。
- コンフォートレバーを作動させたとき，ベルトの張力が緩むことを確認する。

無断複製禁止

リヤシートベルト取り付け

1 リヤシートベルトASSY取り付け

(1) アンカー部を図に示す角度に合わせてボルトを締め付ける。



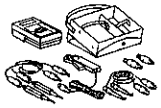
W0040

2 リヤシートクッションASSY取り付け

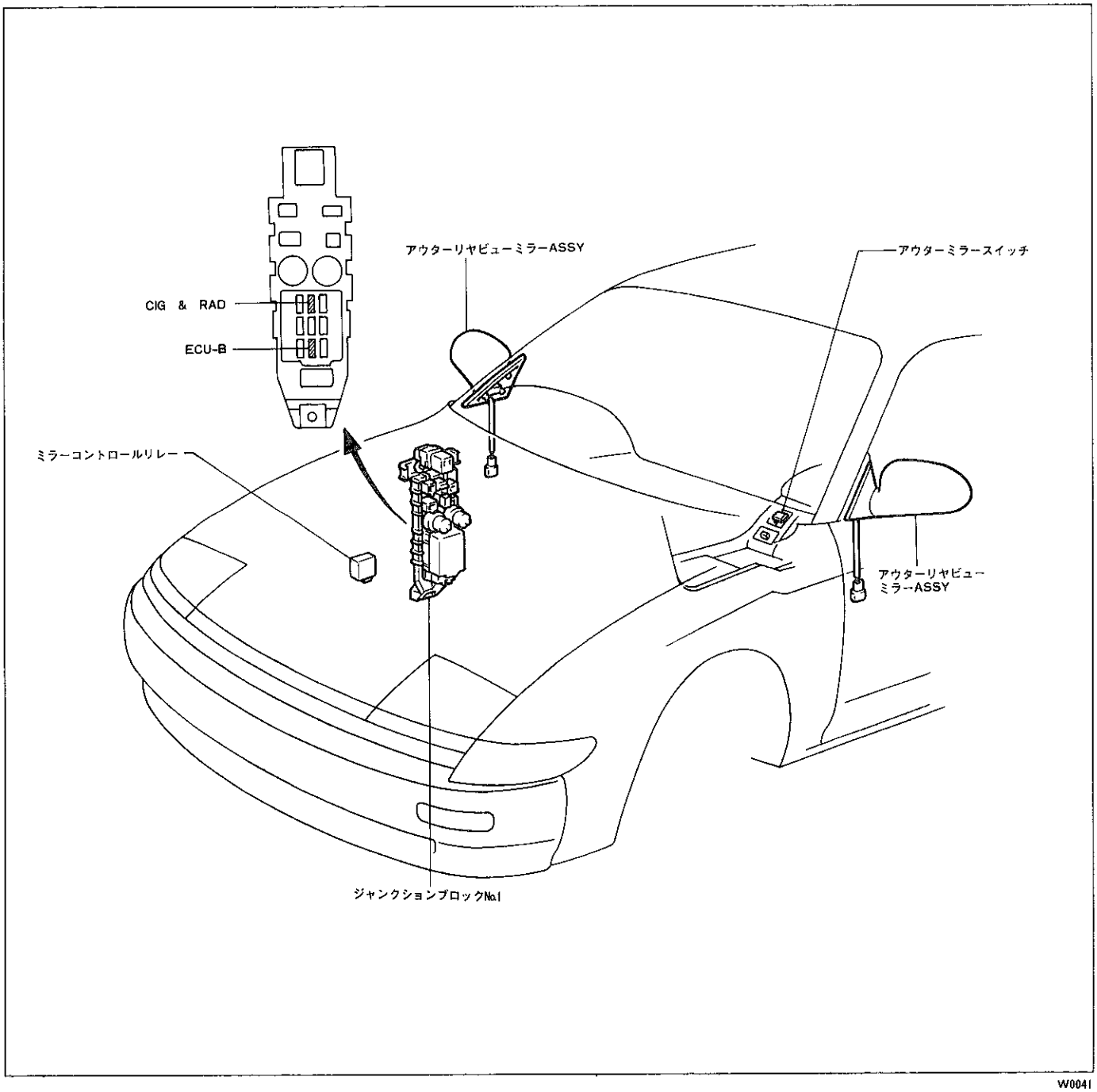
無断複製禁止

アウターリヤビューミラー

準　備　品

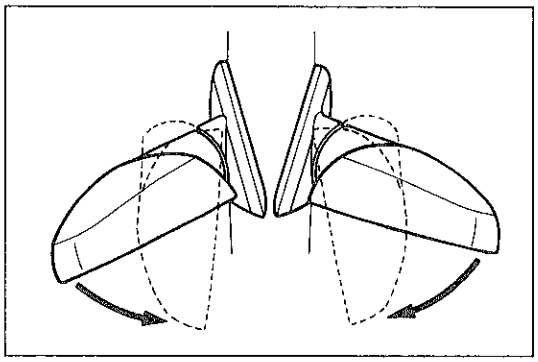
計　器		09082-00012　トヨタエレクトリカルテスター	単体点検用

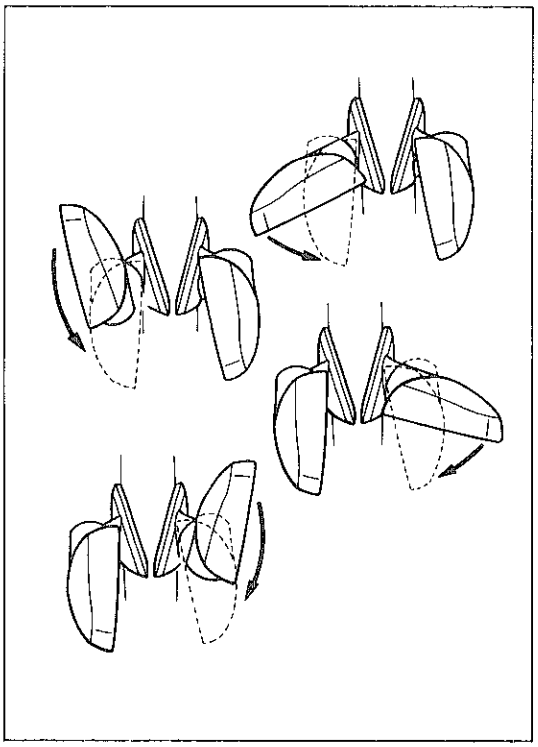
部品配置図

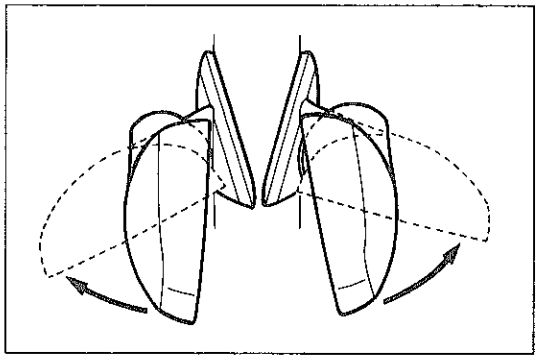


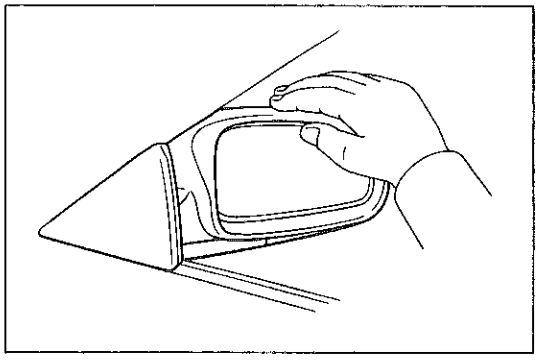
W0041

無断複製禁止


W0042


W0043


W0044


W0024

機能点検

電動格納ドアミラー機能点検

1　作動点検

(1)　ＩＧスイッチをＡＣＣにする。

(2)　アウターミラーボデーが各位置において、アウターミラースイッチの格納スイッチを押したときの作動を点検する。

①　ボデーが両側とも走行位置のとき，格納スイッチを押すとボデーが両側とも格納位置で停止することを点検する。

②　ボデーの片方が格納位置で，もう片方が前側または後側に可倒しているとき，格納スイッチを押すと，格納していない方のボデーが格納位置で停止することを点検する。

③　ボデーが両側とも格納位置のとき，格納スイッチを押すとボデーが両側とも走行位置で停止することを点検する。

2　タイマー点検

(1)　ＩＧスイッチをＡＣＣにする。

(2)　アウターミラースイッチの格納スイッチを押し，アウターミラーボデーを作動させる。

(3)　アウターミラーボデーの作動途中に，手で保持して作動を止める。

(4)　アウターミラーボデーの作動モーターが，自動的に停止することを点検する。

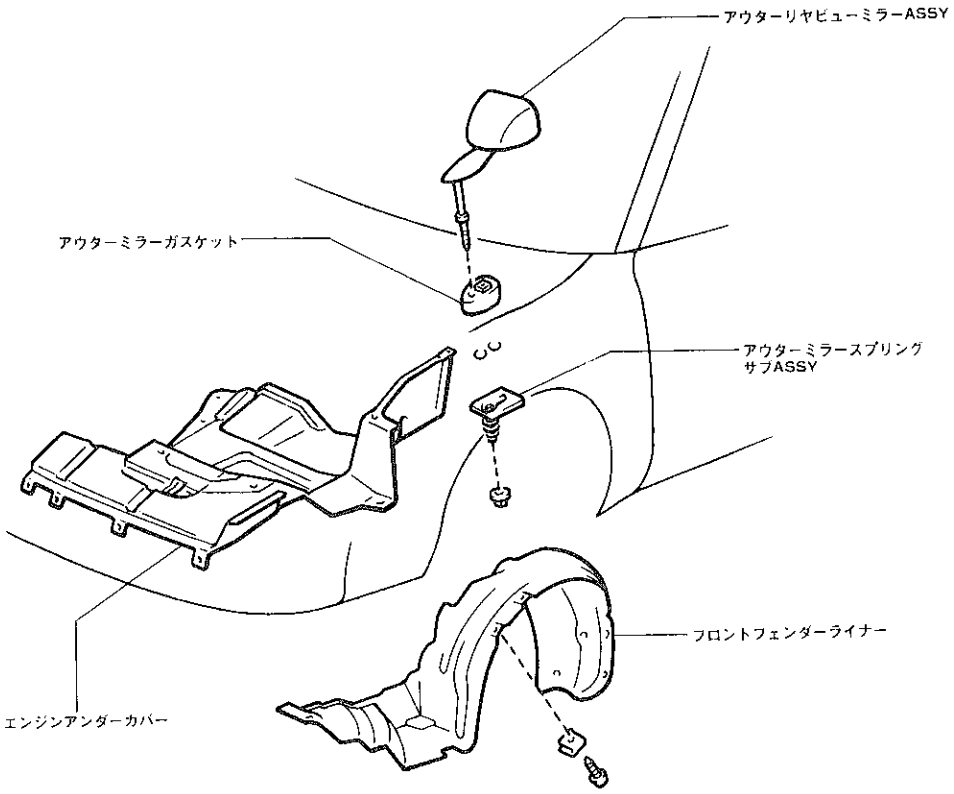
基　準　　モーター作動開始から15～40秒後自動停止すること

無断複製禁止

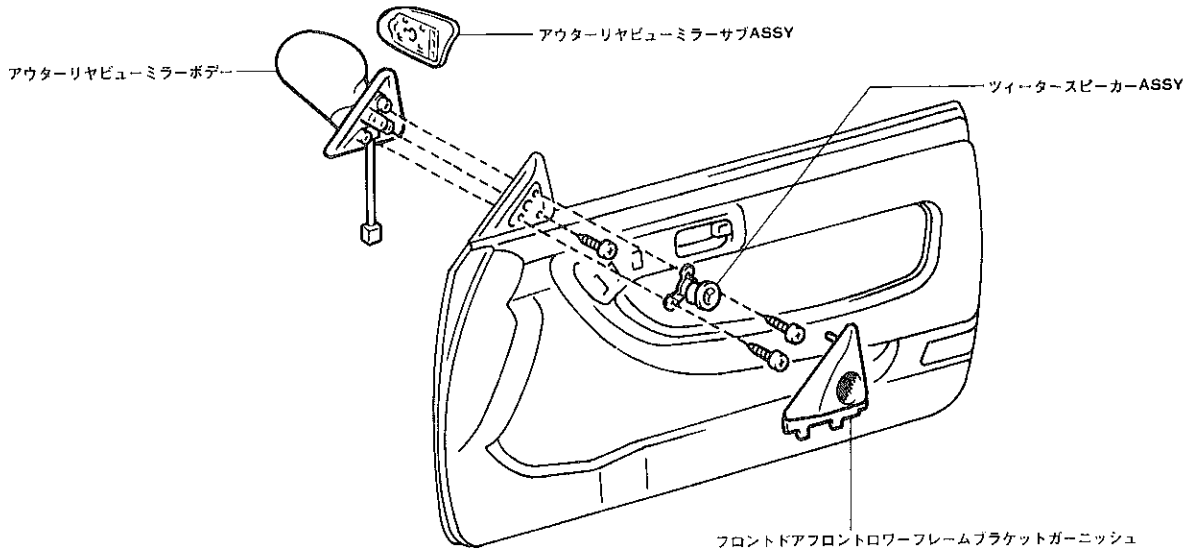
アウターリヤビューミラー

脱着分解構成図

フェンダーミラー



ドアミラー



W0097

無断複製禁止

アウターリヤビューミラーASSY取りはずし（ドアミラー）

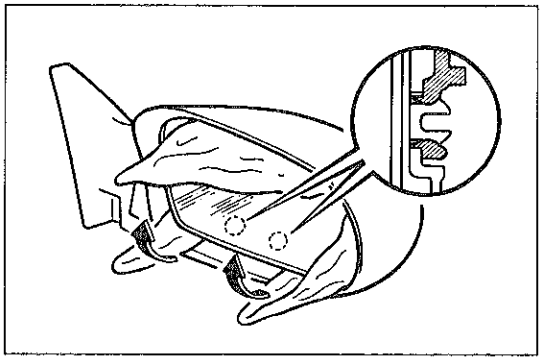
1 フロントロワーフレームブラケットガーニッシュ取りはずし（P11-16参照）

2 ツィータースピーカー取りはずし（ツィータースピーカー付き車）（P11-16参照）

3 アウターリヤビューミラーASSY取りはずし

(1) スクリュー3本（ツィータースピーカー付き車は1本）を取りはずす。

(2) コネクターを切り離し，アウターリヤビューミラーASSYを取りはずす。



W0046

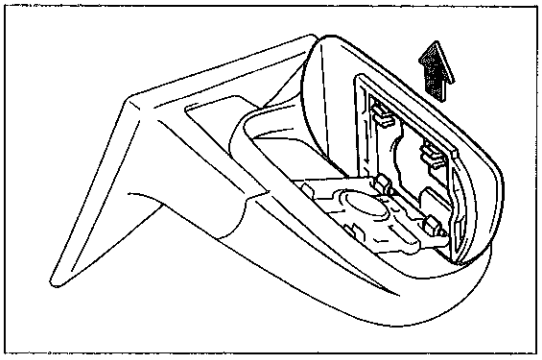
アウターリヤビューミラーASSY分解（ドアミラー）

1 アウターリヤビューミラーサブASSY取りはずし

(1) 鏡面とミラーボデーの間にウエスなどを差し込み，鏡面全体を包み込む。

(2) 鏡面の下半分を引き出すようにウエスを引いて，下側のかん合をはずす。

(3) 鏡面を矢印方向に引き抜く。



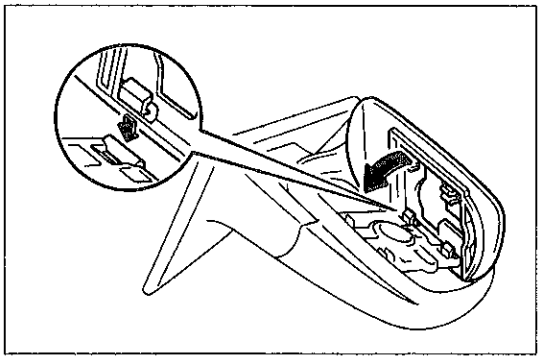
W0047

アウターリヤビューミラーASSY組み付け（ドアミラー）

1 アウターリヤビューミラーサブASSY取り付け

(1) 鏡面裏の上方のツメをかん合させ，そこを支点として鏡面を矢印の方向に回す。

(2) 鏡面下部を押し，鏡面下側をかん合させる。

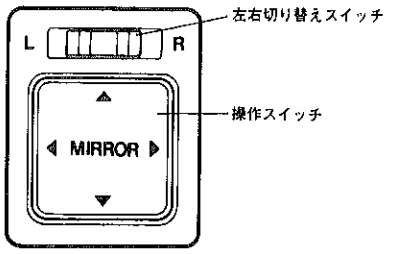


W0048

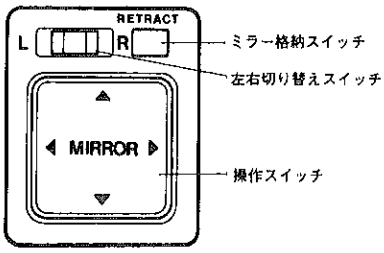
アウターリヤビューミラーASSY取り付け（ドアミラー）

(1) 取り付けは，取りはずしの逆の手順で行う。

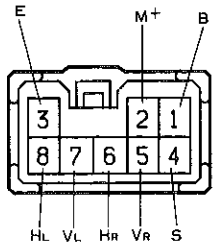
無断複製禁止



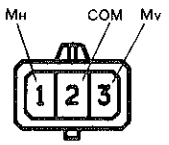
電動ドアミラー

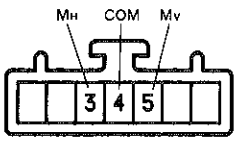


電動格納ドアミラー



W0027　W0028　S-8-2





U-3-1　U-7-1

単体点検

アウターミラースイッチ

1　導通点検

(1)　スイッチ操作をしながら，各端子間の導通を点検する。

基　準

左右切り替え　&　操作スイッチ部　　○—○導通あり

切り替え＼端子番号		B	M+	E	VR	HR	VL	HL
左側	上	○	○	○			○	
	下	○	○	○			○	
	OFF							
	左	○	○	○				○
	右	○	○	○				○
OFF	上		○	○				
	下	○	○					
	OFF							
	左		○	○				
	右	○	○					
右側	上	○	○	○	○			
	下	○	○	○	○			
	OFF							
	左	○	○	○		○		
	右	○	○	○		○		

ミラー格納スイッチ部（電動格納ドアミラー）　　○—○導通あり

切り替え＼端子番号	B	S
OFF		
ON	○	○

アウターリヤビューミラー

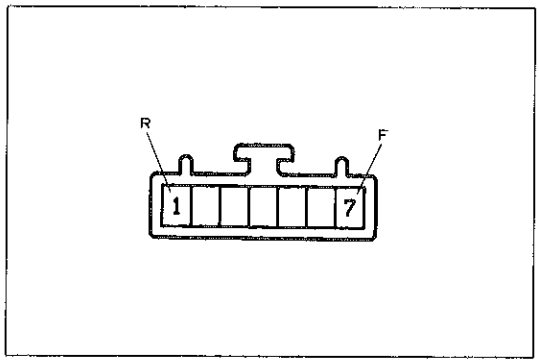
1　アクチュエーター部作動点検

(1)　各端子にバッテリー電圧を加えたときの作動を点検する。

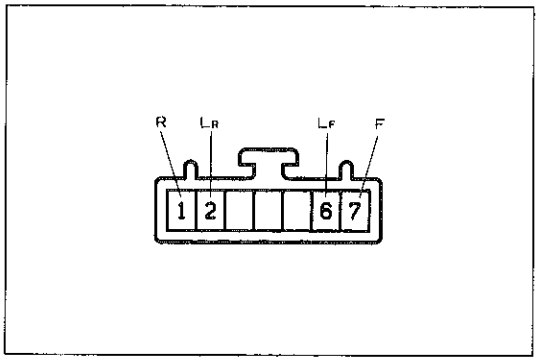
基　準　　○—○接続

作動方向＼接続	バッテリー ⊕	バッテリー ⊖	COM	MV	MH
上	○	○	○	○	
下	○	○	○	○	
左	○	○	○		○
右	○	○	○		○

無断複製禁止



10-7-1



10-7-1

2 格納用モーター作動点検（電動格納ドアミラー）

(1) 各端子にバッテリー電圧を加えたときの作動を点検する。

基準 ○—○ 接続

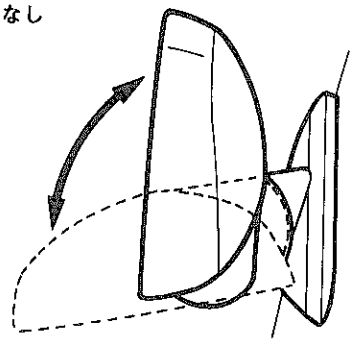
作動方向＼接続	バッテリー ⊕	バッテリー ⊖	R	F
格納方向	○	○	○	○
復帰方向	○	○	○	○

3 リミットスイッチ部導通点検（電動格納ドアミラー）

(1) ミラーボデーの各条件において，下記に示す各端子間の導通を点検する。

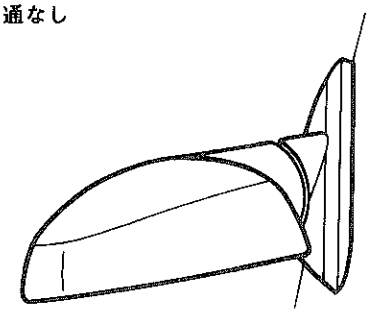
条件：走行位置より前側へ可倒

端子F↔LR間……導通あり
端子R↔LF間……導通なし



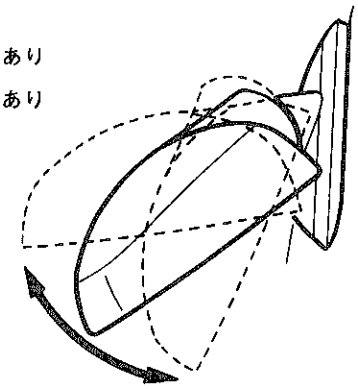
条件：走行位置

端子F↔LR間……導通あり
端子R↔LF間……導通なし



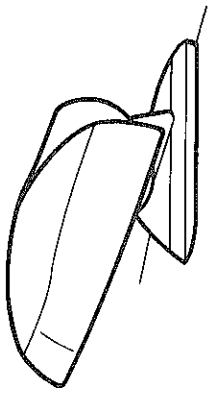
条件：走行位置と格納位置の間

端子F↔LR間……導通あり
端子R↔LF間……導通あり



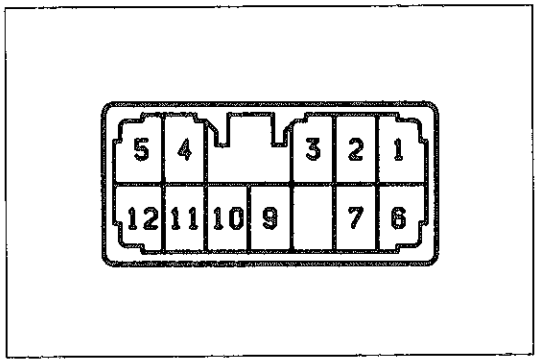
条件：格納位置

端子F↔LR間……導通なし
端子R↔LF間……導通あり



W0049 W0050 W0051 W0052

無断複製禁止



S-12-2

アウターミラーコントロールリレー

1　導通点検

(1)　下記の点検順序，指示に従って各端子とボデーアース間または端子間の導通，電圧を点検する。なお，表中の“接続切り車両側”はコネクターの接続を切り離し，車両側のコネクターで点検することを表し，“コネクター接続”はコネクターを接続した状態で点検することを表す。

基　準

順序	測定コネクター条件	端子番号 テスター⊕	端子番号 テスター⊖	項目	点検条件	基準	基準外の場合の不具合箇所
1	接続切り車両側	3←→アース		導通	常　時	導通あり	車両側
		9←→アース		電圧	常　時	10～14V	
		10←→アース		電圧	IGスイッチ　ACC,格納スイッチ　OFF→ON	0V→10～14V	
2		11←→6		導通	右ミラーボデー走行位置→走行位置と格納位置の間および格納位置	導通なし→あり	
		7←→6		導通	右ミラーボデー格納位置→格納位置以外	導通なし→あり	
		4←→1		導通	左ミラーボデー走行位置→走行位置と格納位置の間および格納位置	導通なし→あり	
		2←→1		導通	左ミラーボデー格納位置→格納位置以外	導通なし→あり	
3	コネクター接続	12←→アース		導通	ミラーボデー停止時	導通あり	リレー
		6←→アース		導通	ミラーボデー停止時	導通あり	
		5←→アース		導通	ミラーボデー停止時	導通あり	
		1←→アース		導通	ミラーボデー停止時	導通あり	
4		12←→アース		電圧	IGスイッチ　ACC，ミラーボデー両側格納位置→格納スイッチ　ON（格納位置から走行位置へ作動中）→右ミラーボデー走行位置停止	0V→9V以上→0V	
		6←→アース		電圧	IGスイッチ　ACC，ミラーボデー右側前方可倒位置→格納スイッチ　ON（前方可倒位置から格納位置へ作動中）→ミラーボデー格納位置停止	0V→9V以上→0V	
		5←→アース		電圧	IGスイッチ　ACC，ミラーボデー両側格納位置→格納スイッチ　ON（格納位置から走行位置へ作動中）→左ミラーボデー走行位置停止	0V→9V以上→0V	
		1←→アース		電圧	IGスイッチ　ACC，ミラーボデー左側前方可倒位置→格納スイッチ　ON（前方可倒位置から格納位置へ作動中）→ミラーボデー格納位置停止	0V→9V以上→0V	

無断複製禁止

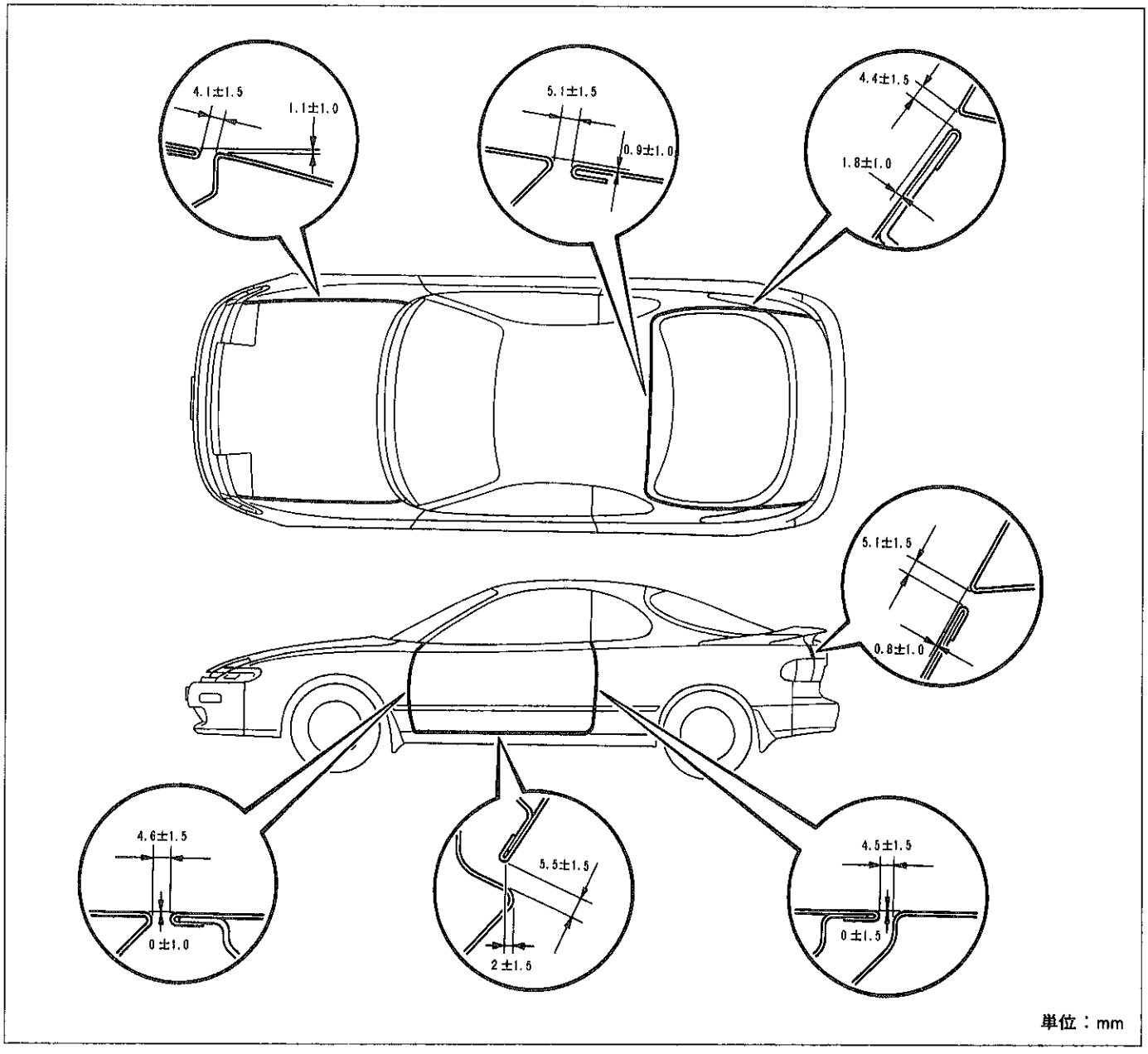
建付け調整

準　備　品

ＳＳＴ	 09812-00010 ドアヒンジセットボルト	フロントドア建付け調整用
油　脂	ボデーシーラー	ボデーシーラー亀裂補修用
その他	タッチアップペイント（ボデー色）	塗装はがれ部補修用

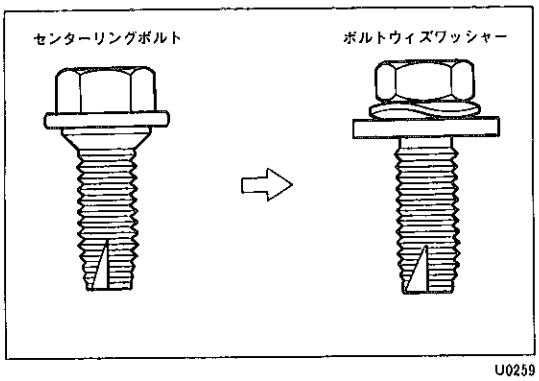
建付け調整

建付け基準値



W0053

無断複製禁止

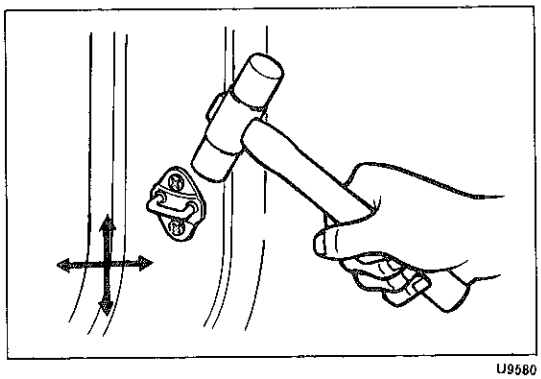


U0259

注意 フードヒンジフード側取り付けボルトおよびフロントドアヒンジドア側取り付けボルトはセンターリングボルトが用いられているため建付け調整ができません。調整箇所のボルトをボルトウィズワッシャーに交換して行う。

フード建付け調整

1 前後および左右すき間調整
(1) フード側ヒンジ取り付けボルトをゆるめて調整する。
2 前端部高さ調整
(1) ロックナットをゆるめ，スクリューを回して調整する。
3 後端部高さ調整
(1) 車両側ヒンジ取り付けボルトをゆるめて調整する。
4 フードロック調整
(1) フードロック取り付けボルトをゆるめて調整する。


U9580

フロントドア建付け調整

1 すき間調整
(1) 車両側ヒンジ取り付けボルトをゆるめて調整する。
2 前端部段違い調整
(1) ドア側ヒンジ取り付けボルトをゆるめて調整する。
3 後端部段違いおよびドアロックストライカー調整
(1) ストライカー取り付けスクリューをストライカーがガタ付くまでゆるめ，ハンマーでストライカーを軽くたたいて調整する。

バックドア建付け調整

1 すき間調整
(1) ドア側ヒンジ取り付けボルトをゆるめて調整する。
2 ドアロックストライカー調整
(1) バックドアトリムボードを取りはずす。(P10-58参照)
(2) ストライカー取り付けボルトをストライカーがガタ付くまでゆるめ，ハンマーでストライカーを軽くたたいて調整する。

無断複製禁止

MEMO

無断複製禁止